

マイナビ 2025年卒 学生就職モニター調査 5月の活動状況



2024年6月

- 内容 : 就職活動状況の定点調査
- 実施期間 : 2024年5月25日～2024年5月31日
- 調査対象 : 2025年卒業予定の全国大学4年生及び院2年生
- 調査方法 : Web上のアンケートフォームより入力
- モニター属性データ

カテゴリー	有効回答数
文系男子	182
理系男子	344
文系女子	603
理系女子	395
総計	1,524

カテゴリー	有効回答数
関東地区	607
東海地区	184
関西地区	329
上記以外のエリア	404

カテゴリー	有効回答数	
学部	理系: 機電系	43
	理系: 情報系	71
	理系: 土木・建築系	30
	理系: 化学系	23
	理系: 薬学系	79
	理系: その他理系	89
院	理系: 機電系	101
	理系: 情報系	69
	理系: 土木・建築系	29
	理系: 化学系	89
	理系: 薬学系	14
	理系: その他理系	102

【4月のTOPICS】

入社予定先を決定している学生のうち、約6割が「入社予定先で長く働きたい」

5月末時点で内々定を取得している学生のうち、入社予定先を決めた学生は75.8%となった。入社後のキャリアについて聞くと、「入社予定先企業で長く働きたい」が57.6%で最も多く、転職を視野に入れている学生は27.0%だった。人生100年時代の到来を踏まえ、何歳まで働き続けたいかを聞くと、回答の平均は63.8歳となった。文理男女別にみると女子学生の方が男子学生よりも働きたいと考える期間が短く、文理ともに現在の定年年齢の60歳（最低年齢）を超える結果となった。

また、内々定を取得している学生のうち入社予定先が未決定の学生に、内々定を得たことでその後の選考を受ける企業を絞り込んだかを聞くと、「内々定を得た企業より志望度の高い企業のみ絞った（48.3%）」が最多となり、合計で85.0%の学生が選考を受ける企業の絞り込みをしていることがわかった。また、活動開始時の選考応募予定社数は平均で15.3社だったが、内々定を得たことで応募をやめたり、選考を辞退した企業は5.1社と、約3分の1の企業の選考を中止していることがわかった。

- (P. 16) 5月末時点で内々定を取得した学生のうち、75.8%は入社先を決定
内々定を得たことで、その後の選考を受ける企業を絞り込んだ学生は85.0%
- (P. 30) 約6割の学生が「入社予定先で長く働きたい」定年を超える平均63.8歳まで働き続ける意思があり

■集計方法

全体の数値を算出するにあたり、文理男女別の構成比を2025年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は令和5年度学校基本調査(2023年12月公表)の大学3年生・院1年生在籍数を参照し、文理男女比を算出している。
※ウエイトバック集計とはアンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせて重み付けして集計すること。

■各種調査はWEB上でも順次公開中！

経営と人材をつなげるビジネスメディア「HUMAN CAPITAL サポネット」<https://saponet.mynavi.jp/>
マイナビキャリアリサーチLab | 働くの明日を考える <https://career-research.mynavi.jp/>
就職指導ご担当者のための総合情報サイト マイナビキャリアサポート <http://mcs.mynavi.jp/>

■日本資料について

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

【定点調査】

■1:5月の活動状況

■2:エントリー状況、セミナー参加やエントリーシート提出状況、就活費用

- (1) 5月平均エントリー社数
- (2) 合同企業説明会、個別企業セミナーの参加社数、適性検査受験社数、エントリーシート提出社数(平均)
- (3) エントリー社数平均累計
- (4) 個別企業セミナー参加社数平均累計
- (5) 採用面接を受けた社数平均累計
- (6) 5月のWEB上での活動状況
- (7) 個別企業セミナー参加・視聴割合・半月ごとの推移
- (8) ライブ形式のWEBセミナー参加社数平均累計
- (9) 録画形式のWEBセミナー視聴社数平均累計
- (10) WEB面接を受けた社数平均累計
- (11) 3月・4月・5月の就活費用(平均・文理男女別、地域別、経年変化)
- (12) 面接受験割合の推移
- (13) 現在選考中の社数(平均)
- (14) 現時点での第一志望企業の就職活動進捗状況

■3:現在の志望業種について

- (1) 現在の志望業種
- (2) 前年5月との比較増減、志望割合が増えた業種・減った業種

■4:就職活動の感触・就職観

- (1) 先輩と比較して自分たちの就職活動は
- (2) 楽になると思う理由【複数回答】
- (3) 厳しくなると思う理由【複数回答】
- (4) 1日に費やしている時間平均(就職活動準備・就職活動)
- (5) 現時点で就職活動に対し不安がある学生の割合
- (6) 就職活動に対して持っている不安の内容【複数回答】
- (7) この時期最も注力している(頭を悩ませている)就職活動の内容

■5:企業選択のポイント

- (1) 現在の活動は大手企業中心か中小企業中心か
- (2) 企業を選ぶときに注目するポイント【ベスト3/最も注目】

■6:内々定保有者の活動状況

- (1) 企業の主な発見ツール(内々定先・入社予定先)
- (2) 内々定を得た企業の業種
- (3) 今までに内々定を得た社数(平均)・入社を決めている割合
- (4) 今までに内々定を得た社数・分布
- (5) 内々定を得たことで、その後の選考を受ける企業を絞り込んだ割合
- (6) 活動開始時の選考応募予定社数と内々定後の絞り込み社数
- (7) 現段階で内々定獲得企業の中から入社予定先を決めている割合
- (8) 入社予定先企業は初めて接触する前の時点で第何志望だったか
- (9) 内々定獲得後、入社意思を固めた時期
- (10) 内々定獲得後、入社意思を固めるまでにもらった期間
- (11) その企業に入社したいと最初に強く思ったタイミング
- (12) 入社予定先企業を選択したポイント【3つ選択】【最も重視】
- (13) 入社予定先企業を選択したポイントと企業を選ぶとき注目するポイント(以降、(27)まで内々定先、入社予定先それぞれで集計、*は除く)
- (14) 内々定を得た企業の規模
- (15) 内々定を得た時期
- * (16) 1次面接～内々定までの選考回数
- (17) 1次面接を受けてから内々定をもらうまでの期間
- (18) 内々定先のインターンシップ・仕事体験に参加していた割合

- (19) 内々定先のインターンシップ・仕事体験参加時期すべて【複数回答】
- (20) その時期までに入社予定先のインターンシップ・仕事体験に参加していた割合
- * (21) 入社予定先のインターンシップ・仕事体験の主な発見ツール
- (22) 採用選考がインターンシップ・仕事体験参加者限定だった割合
- (23) 内々定先のインターンシップ・仕事体験対面かオンラインか
- (24) 内々定先のインターンシップ・仕事体験に何回参加したか
- (25) 内々定先のインターンシップ・仕事体験参加日数(平均・分布)
- (26) 内々定先のインターンシップ・仕事体験にあてはまるもの【複数回答】
- (27) 内々定先のインターンシップ・仕事体験の満足度
- (28) 内々定先満足度 ※内々定を得た先全部に対する満足度
- (29) 入社予定先総合満足度
- (30) 入社予定先の就業条件・職場環境満足度、能力を活かせるか、社員の印象と帰属感、経営者の印象、将来のキャリア展望、十分比較検討して選べたか
- (31) 入社意思の低い企業に辞退の意思を伝えたか
- (32) 内々定先に辞退の意思を伝えるタイミング
- (33) 辞退の意思を伝えていない理由
- (34) 入社後のその先のキャリアについて考えていること
- (35) 「人生100年時代」何歳まで働き続けたいか
- (36) 「人生100年時代」今後の働き方として考えに近いもの
- (37) 就活疲れを感じたことはあるか(就活準備を含む)
- (38) 就活疲れを感じた活動
- (39) 就活疲れの理由としてあてはまるもの(就活準備を含む)※上位3つまで

■7:【理系】5月の活動状況

- (1) 5月の理系学生の活動状況【複数回答】
- (2) 企業への応募方法
- (3) 理系学生の月ごとの活動状況の推移
 - ・大学に志望企業調査票を提出した
 - ・企業の研究所・工場などを見学した
 - ・WEBを使った研究所見学・工場見学に参加した
 - ・就職に関して教授に相談した
 - ・ジョブマッチングを受けた
 - ・研究概要書・研究概要レポートを提出した
 - ・企業の採用選考を受けた
 - ・企業から推薦状を求められた
 - ・大学から推薦状を発行された
 - ・大学院への進学を目指すことに決めた

【追加調査】

■8:OB・OG訪問について

- (1) OB・OG訪問の経験がある割合
- (2) OB・OG訪問で今までに会った人数(平均)
- (3) 実際に会った人数(平均)、WEB上で会った人数(平均)
- (4) 会ったOB・OGの印象が次の選考に影響した経験【複数回答】
- (5) OB・OG訪問をしなかった理由【複数回答】
- (6) OB・OGと話をするメリット【2つ選択】
- (7) OB・OG訪問をしたことで得られたもの【複数回答】
- (8) 実際にOB・OGを訪問した時期
- (9) OB・OGと話をする場合知りたいこと【複数回答】
- (10) OB・OG訪問をする場合、入社何年目の社員に最も会いたいか

■9:グループディスカッション・グループワークについて

- (1) グループディスカッションを経験した割合
- (2) グループディスカッションを経験した社数(平均・分布)
- (3) グループディスカッションを経験した社数別の割合・分布
- (4) グループディスカッション経験者のうちWEBグループディスカッションの経験者の割合
- (5) WEBグループディスカッションを経験した社数(平均)
- (6) WEBグループディスカッションを経験した社数別の割合・分布
- (7) WEBグループディスカッションに参加して感じたこと【複数回答】
- (8) WEBグループディスカッションとWEBでないグループディスカッションの体験割合
- (9) グループディスカッションのあと人事担当者からのフィードバックがあった割合
- (10) フィードバックの形式【複数回答】

- (11) フィードバックの内容【複数回答】
- (12) グループワークを経験した割合
- (13) グループワークを経験した社数(平均)
- (14) グループワークを経験した社数別の割合・分布
- (15) グループワーク経験者のうちWEBグループワークの経験者の割合
- (16) WEBグループワークを経験した社数(平均)
- (17) WEBグループワークを経験した社数別の割合・分布
- (18) WEBグループワークとWEBでないグループワークの体験割合
- (19) 経験したことのあるグループワークの内容【複数回答】
- (20) グループワークに参加することに良い印象を持った理由

■10:選考途中での辞退について

- (1) 1回目の選考に通過した後、次の選考に進むよう連絡があったにもかかわらず、辞退したことがあるか
- (2) 辞退した理由【複数回答】

■11:適性検査・筆記試験について

- (1) 適性検査を受検したことがある割合
- (2) 最も便利だと思う適性検査の種類
- (3) 筆記試験を受けたことがある割合

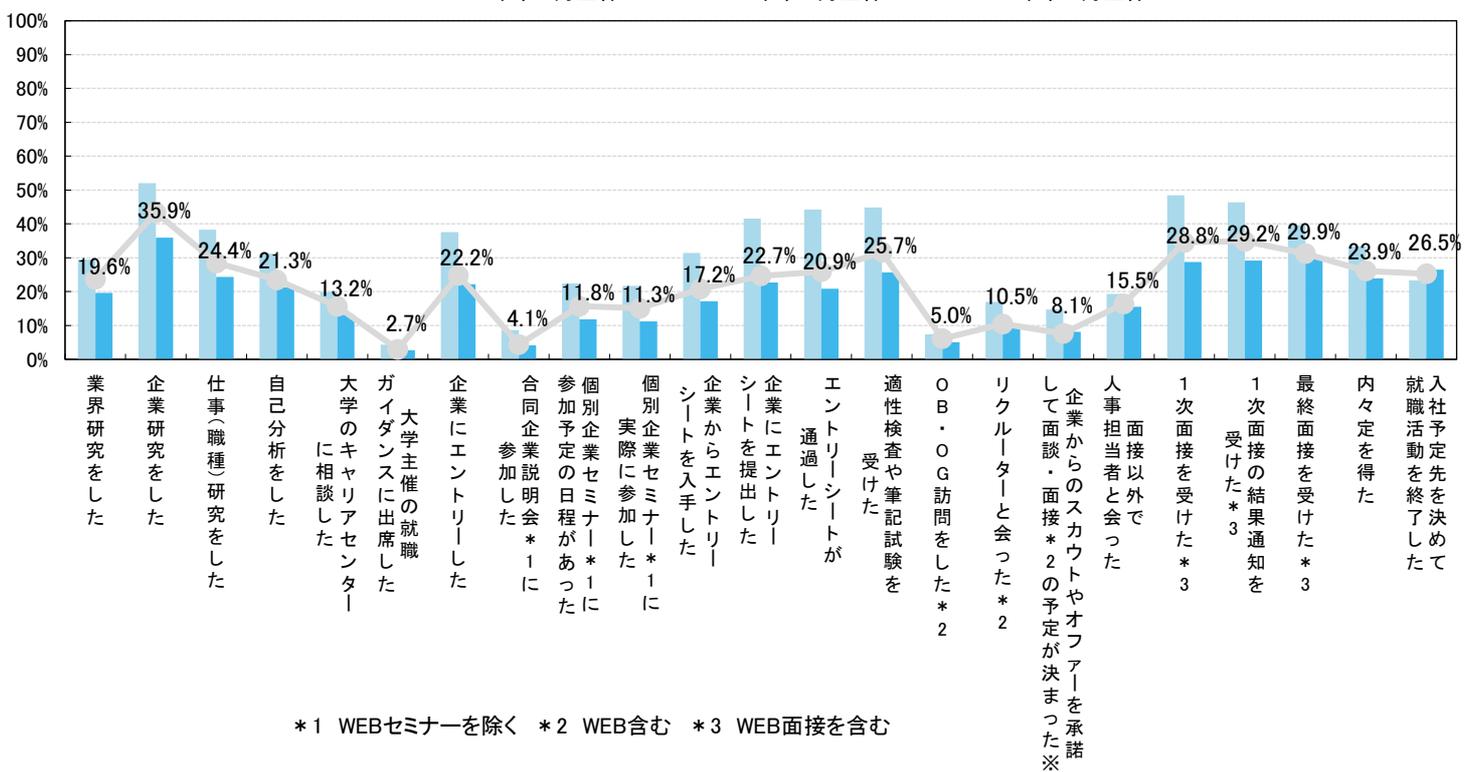
■12:エントリーシートについて

- (1) エントリーシートの提出・通過結果待ち社数と通過率
- (2) WEBと紙、どちらの方が多かったか
- (3) WEBと紙、どちらの方が良かったか
- (4) 提出しやすいと思う時期
- (5) 早く提出した方が有利になると思うか
- (6) 第一志望群だが、提出しなかった経験
- (7) 提出しなかった理由【複数回答】
- (8) 記載したことがあるエピソード・題材すべて【複数回答】
- (9) 最もよく使ったエピソード・題材
- (10) 書くのに最も苦労した設問・テーマ
- (11) 書くのに苦労した原因・理由
- (12) エントリーシートに関してあてはまるもの【複数回答】
- (13) 提出締め切りから合否連絡までの希望期間(平均)
- (14) 合否連絡から次回選考実施までの希望期間(平均)
- (15) エントリーシートに関して不満に思ったもの【複数回答】
- (16) 動画ES・自己PR動画の提出を求められたこと・提出したこと
- (17) 動画ES・自己PR動画についてどう思うか
- (18) 動画ES・自己PR動画提出社数(平均・分布)
- (19) 動画ES・自己PR動画の提出を求められた際、思ったこと【複数回答】

■1:5月の活動状況

5月の活動状況について、前月に比べほとんどの活動内容で実施した学生の割合が減少した。特に大きく減少したのは、「エントリーシートが通過した20.9%（対前月23.4pt減）」「1次面接を受けた28.8%（対前月19.6pt減）」「適性検査や筆記試験を受けた25.7%（対前月19.1pt減）」などの、採用選考の前半の活動であった。唯一「入社予定先を決めて就職活動を終了した26.5%（対前月3.1pt増）」のみ増加となった。

5月の活動状況

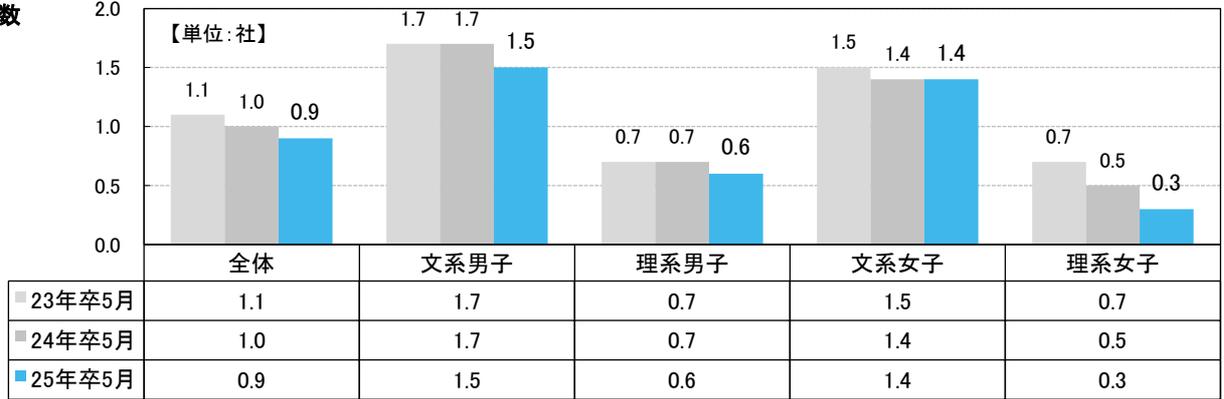


	25年卒			24年卒【参考】<前年>			<前々年> <前月>	
	5月全体	5月前半	5月後半	5月全体	5月前半	5月後半	23年卒 5月全体	25年卒 4月全体
業界研究をした	19.6%	16.7%	12.3%	23.7%	20.3%	15.1%	25.1%	29.5%
企業研究をした	35.9%	31.4%	26.1%	43.3%	36.8%	32.4%	45.0%	52.0%
仕事(職種)研究をした	24.4%	19.8%	17.4%	28.5%	23.2%	20.8%	31.2%	38.3%
自己分析をした	21.3%	16.8%	14.9%	23.5%	19.4%	15.7%	25.3%	31.2%
大学のキャリアセンターに相談した	13.2%	9.5%	8.6%	15.7%	10.9%	9.9%	16.0%	20.0%
大学主催の就職ガイダンスに出席した	2.7%	1.9%	1.3%	3.0%	1.9%	1.7%	3.2%	4.4%
企業にエントリーした	22.2%	17.8%	12.9%	24.8%	19.9%	15.0%	27.9%	37.6%
合同企業説明会に参加した*1	4.1%	3.1%	1.9%	4.4%	3.0%	2.4%	4.6%	8.6%
個別企業セミナーに参加予定の日程があった*1	11.8%	8.3%	8.3%	15.7%	11.6%	10.0%	14.9%	22.4%
個別企業セミナーに実際に参加した*1	11.3%	7.9%	7.6%	15.1%	10.9%	9.5%	13.8%	21.7%
企業からエントリーシートを入手した (企業HP・サイトからダウンロードや郵送で入手した)	17.2%	13.3%	9.9%	20.8%	16.5%	12.7%	14.7%	31.4%
企業にエントリーシートを提出した(入手したシートに記入し返送したり、WEBから直接書き込んだりした)	22.7%	16.9%	13.1%	24.7%	20.4%	13.9%	28.0%	41.6%
エントリーシートが通過した (シートを提出後、次の選考の案内が来た)	20.9%	15.3%	11.6%	25.9%	21.0%	14.3%	29.6%	44.3%
適性検査や筆記試験を受けた	25.7%	19.5%	14.6%	31.7%	24.8%	16.8%	33.8%	44.8%
OB・OG訪問をした*2	5.0%	3.0%	3.2%	6.1%	3.4%	3.9%	7.1%	7.5%
リクルーターと会った*2	10.5%	5.7%	7.5%	10.5%	6.8%	5.9%	11.3%	17.0%
企業からのスカウトやオファーを承諾して面談・面接*2の予定が決まった	8.1%	5.0%	5.8%	7.7%	5.3%	4.6%	9.4%	14.7%
面接以外で人事担当者と会った	15.5%	7.1%	10.6%	16.4%	8.2%	11.2%	14.9%	19.3%
1次面接を受けた*3	28.8%	22.8%	15.7%	34.6%	28.0%	19.6%	37.8%	48.4%
1次面接の結果通知を受けた*3	29.2%	21.6%	16.6%	34.9%	27.0%	20.8%	37.1%	46.4%
最終面接を受けた*3	29.9%	17.4%	18.1%	31.2%	17.8%	20.1%	33.3%	39.7%
内々定を得た	23.9%	14.6%	12.7%	26.1%	15.7%	13.4%	26.4%	33.3%
入社予定先を決めて就職活動を終了した	26.5%	15.3%	13.3%	25.3%	16.4%	10.9%	25.3%	23.4%
内々定を得ていないが就職活動を中止した	2.2%	1.7%	1.1%	2.8%	1.9%	1.4%	2.8%	2.5%

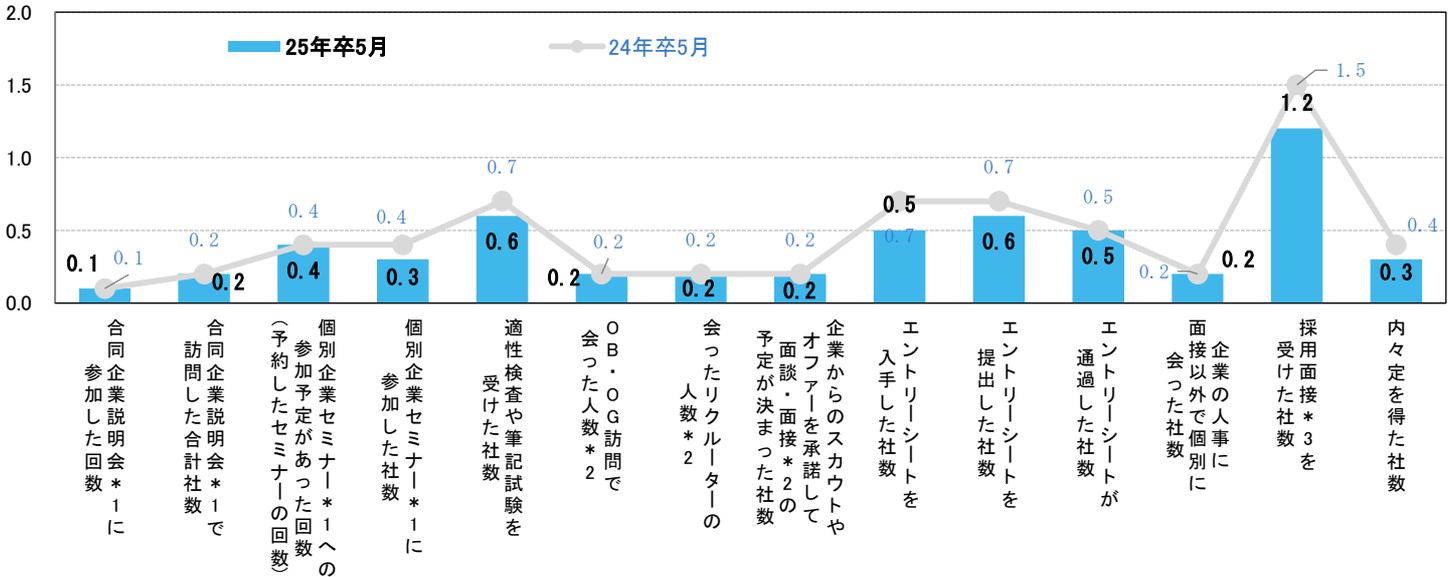
■2: エントリー状況、セミナー参加やエントリーシート提出状況、就活費用

エントリー社数平均の累計を見ると、今年の5月までの累計は21.1社（対前年1.0pt減）で前年より減った。5月単月では23年卒が1.1社、24年卒が1.0社、25年卒が0.9社で、2年連続で微減している。
 個別企業セミナー参加社数平均の累計は6.5社（対前年±0pt）、採用面接を受けた社数平均の累計は、9.5社（対前年0.2pt減）で前年からの大きな変化は見られなかった。

5月平均エントリー社数

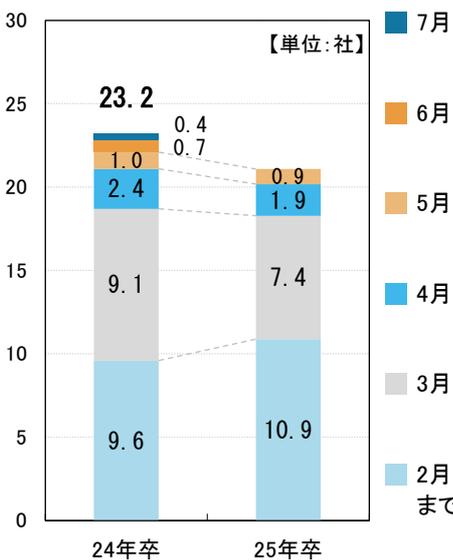


合同企業説明会、個別企業セミナーの参加社数、適性検査受検社数、エントリーシート提出社数（平均）

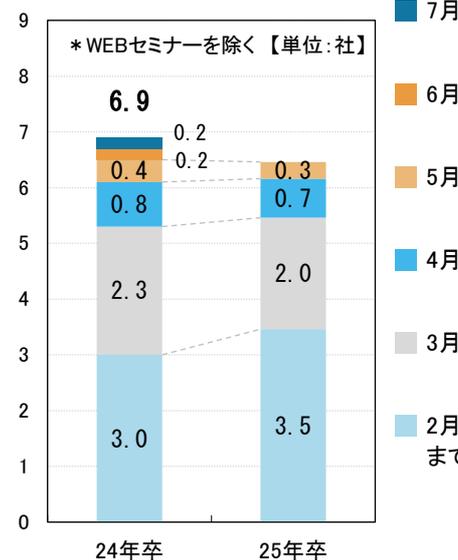


*1 WEBセミナーを除く *2 WEBを含む *3 グループディスカッション・WEB面接を含む

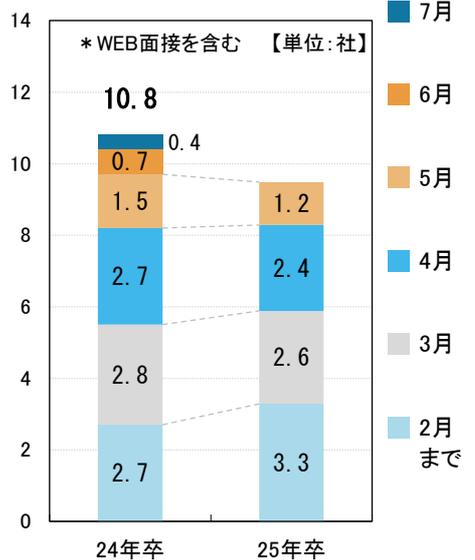
エントリー社数平均累計



個別企業セミナー参加社数平均累計

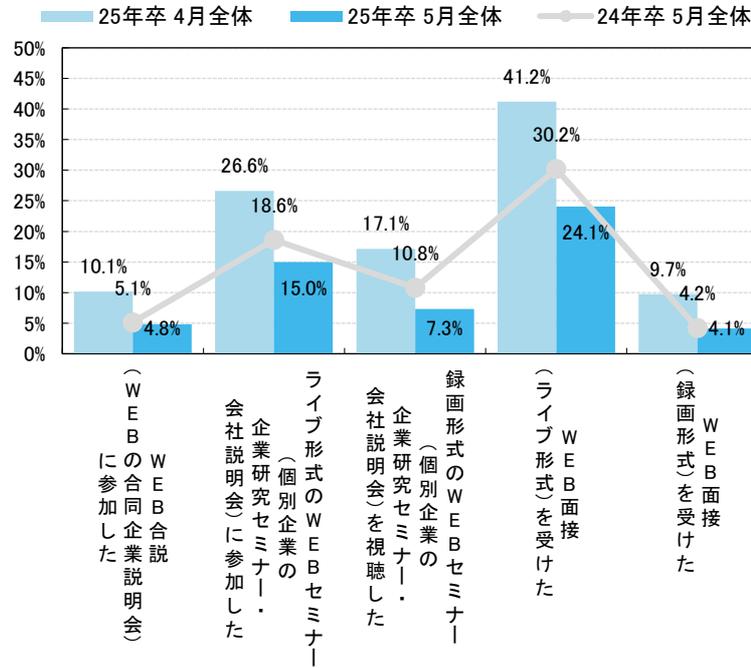


採用面接を受けた社数平均累計

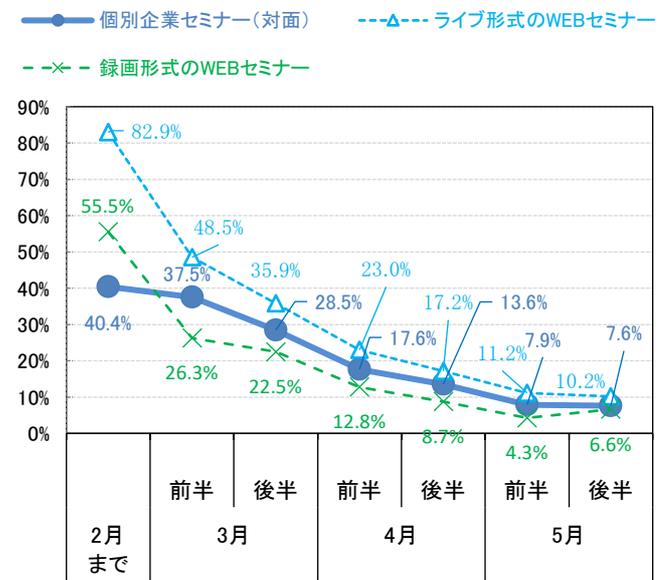


5月のWEB上の活動は、WEB合説やWEB面接など、すべての活動で、対前年・対前月ともに減少した。特に減少が大きかったのは「WEB面接（ライブ形式）を受けた（24.1%）」で、対前年6.1pt減、対前月17.1pt減となった。
 5月現在の選考中の社数は1.0社で、21年卒の3.6社から、毎年減少している。また、文理男女別にみると、理系男子が0.6社、理系女子が0.6社と、理系学生の方が選考中の企業数がやや少ないようだ。

5月のWEB上での活動状況

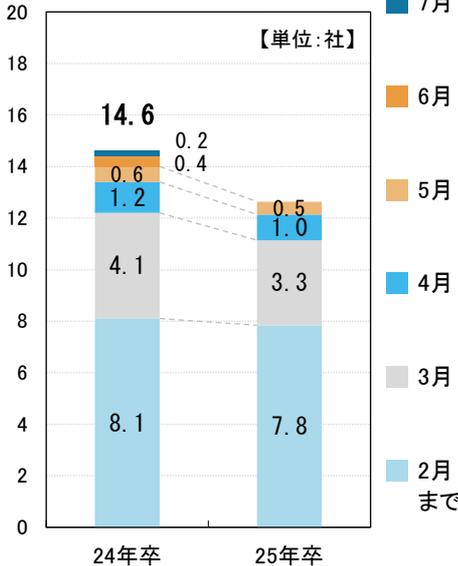


個別企業セミナー参加・視聴割合・半月ごとの推移

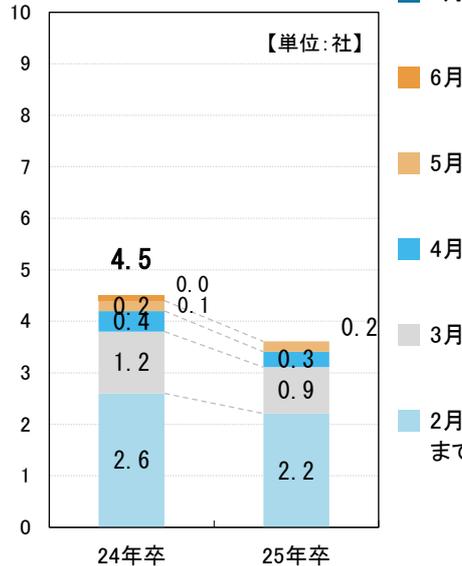


	25年卒			24年卒【参考】<前年>			23年卒	25年卒
	5月全体	5月前半	5月後半	5月全体	5月前半	5月後半	5月全体	4月全体
WEB合説（WEBの合同企業説明会）に参加した	4.8%	3.7%	2.5%	5.1%	4.2%	2.2%	5.6%	10.1%
ライブ形式のWEBセミナー（個別企業の企業研究セミナー・会社説明会）に参加した	15.0%	11.2%	10.2%	18.6%	13.6%	12.9%	20.7%	26.6%
録画形式のWEBセミナー（個別企業の企業研究セミナー・会社説明会）を視聴した	7.3%	4.3%	5.2%	10.8%	7.0%	6.8%	14.9%	17.1%
WEB面接（ライブ形式）を受けた	24.1%	17.7%	15.5%	30.2%	25.1%	19.6%	35.7%	41.2%
WEB面接（録画形式）を受けた	4.1%	2.6%	2.2%	4.2%	3.5%	1.4%	6.0%	9.7%

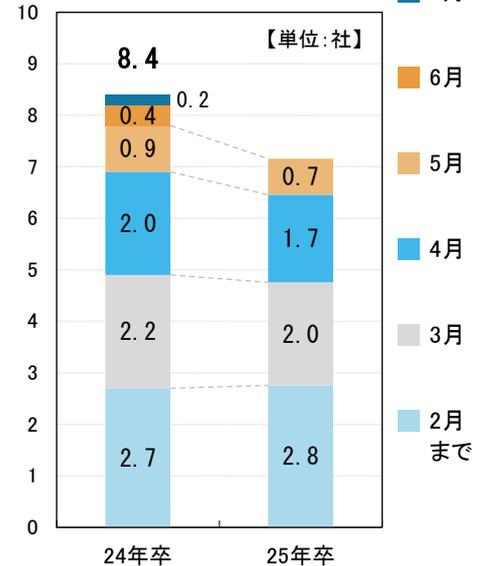
ライブ形式のWEBセミナー参加社数平均累計



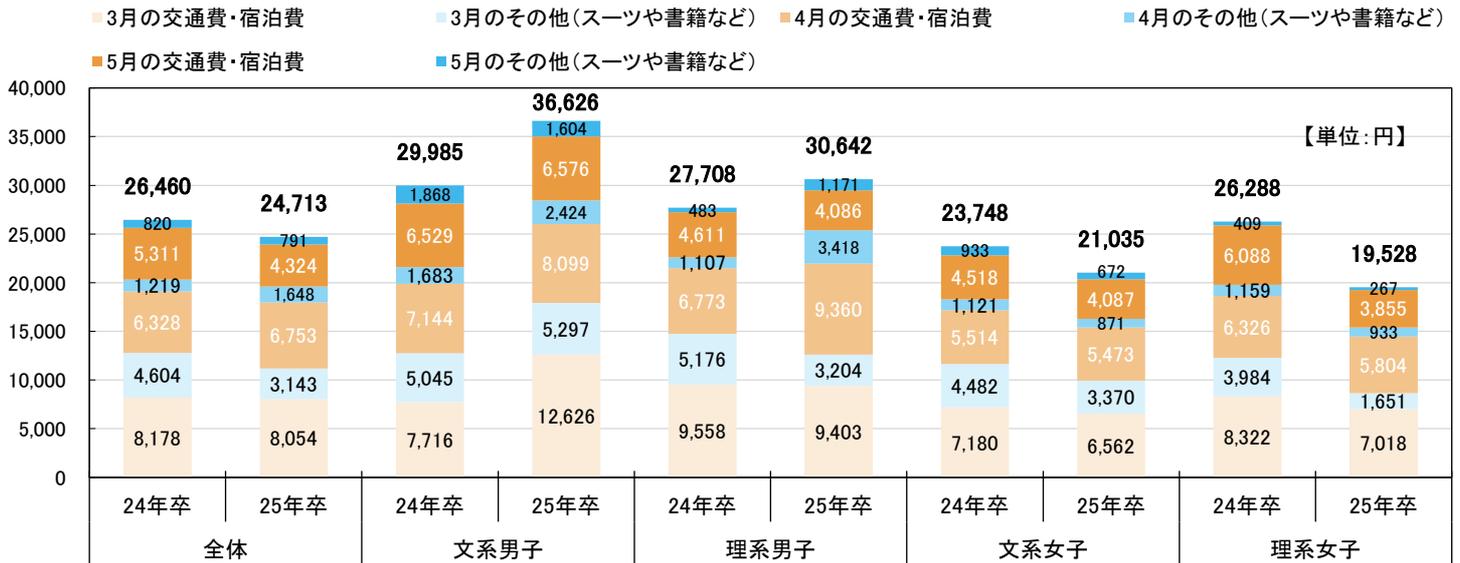
録画形式のWEBセミナー視聴社数平均累計



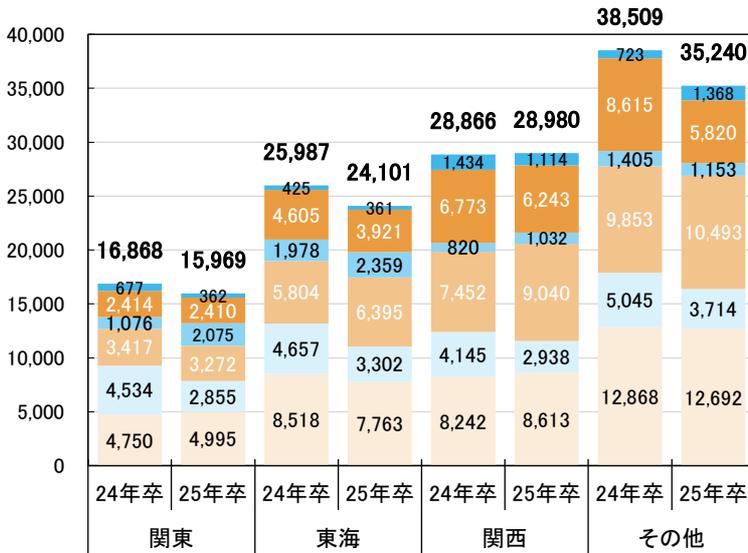
WEB面接を受けた社数平均累計



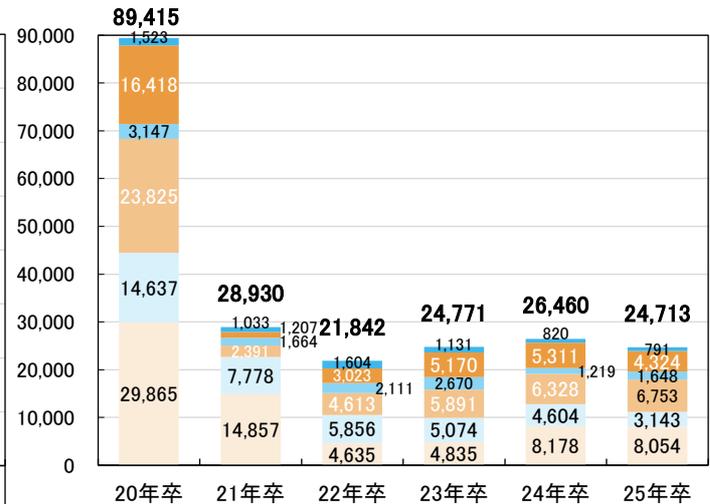
3月・4月・5月の就活費用（平均・文理男女別前年同月比）



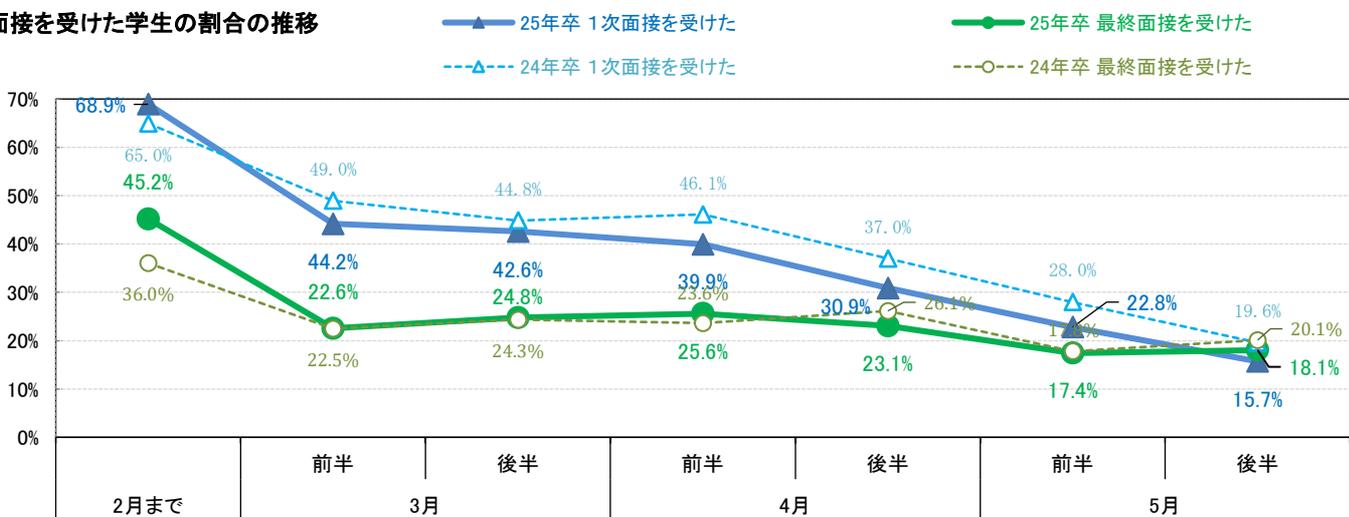
3月・4月・5月の就活費用（平均・地域別前年同月比）



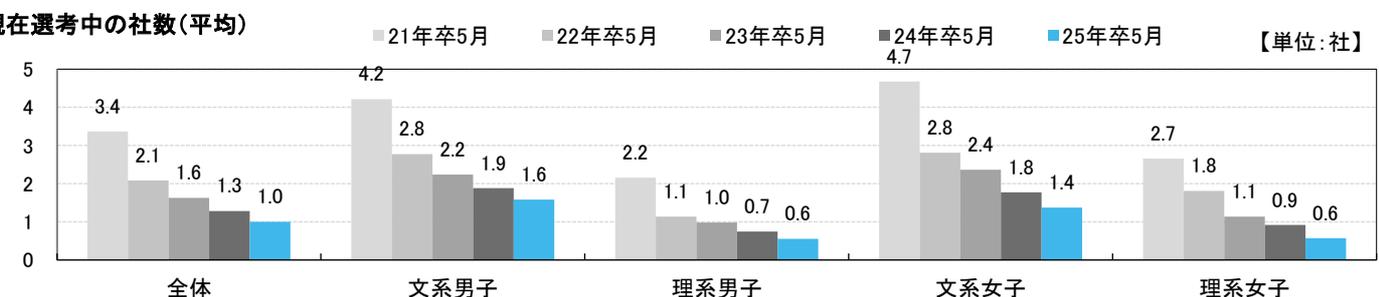
3月・4月・5月の就活費用（平均・経年変化）



面接を受けた学生の割合の推移



現在選考中の社数(平均)

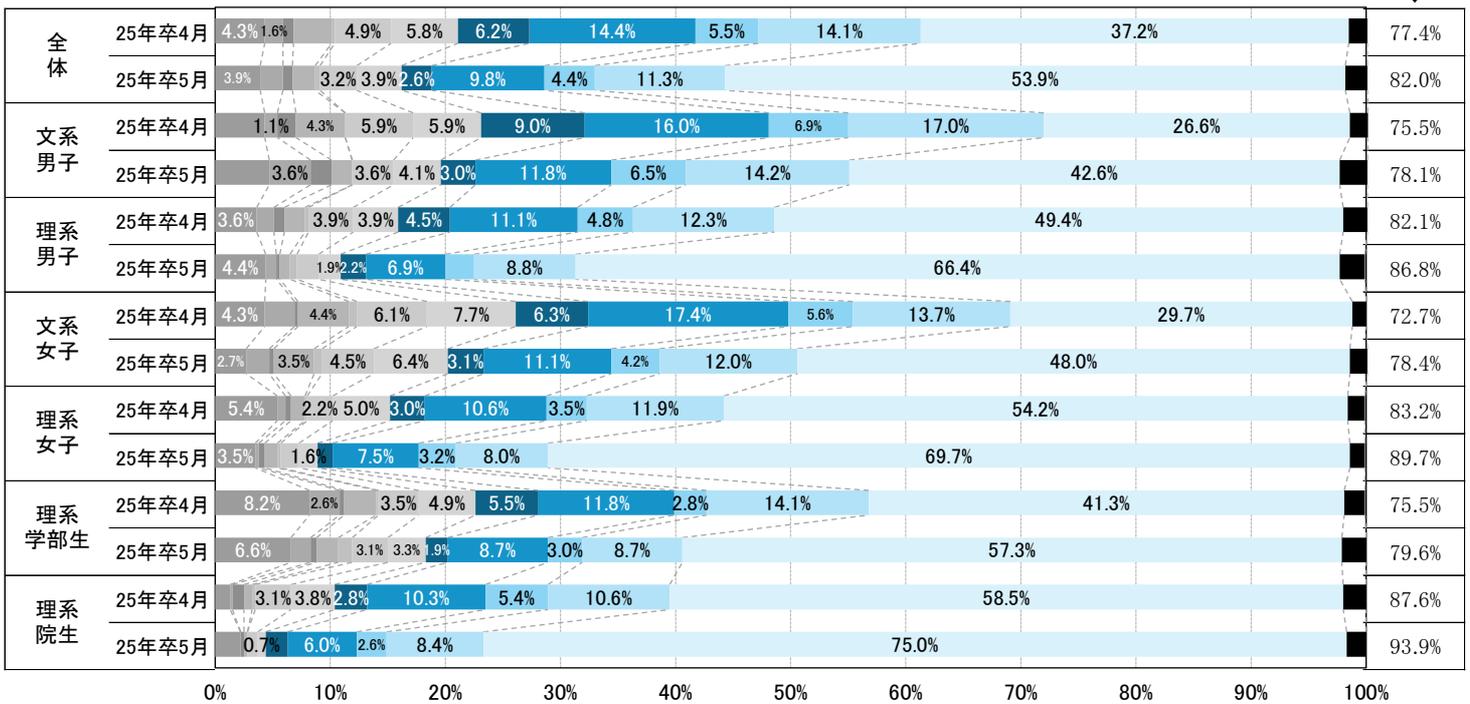


第一志望の企業の就職活動進捗状況を聞いたところ、面接以降の段階に進んでいる割合は全体で82.0%（対前月4.6pt増、対前年1.0pt増）となった。また、「入社することを伝えて就職活動を終了した」割合は53.9%で、5月末時点で過半数を上回る結果となった。前月は37.2%だったため、16.7%の学生が5月に入社を決定したようだ。

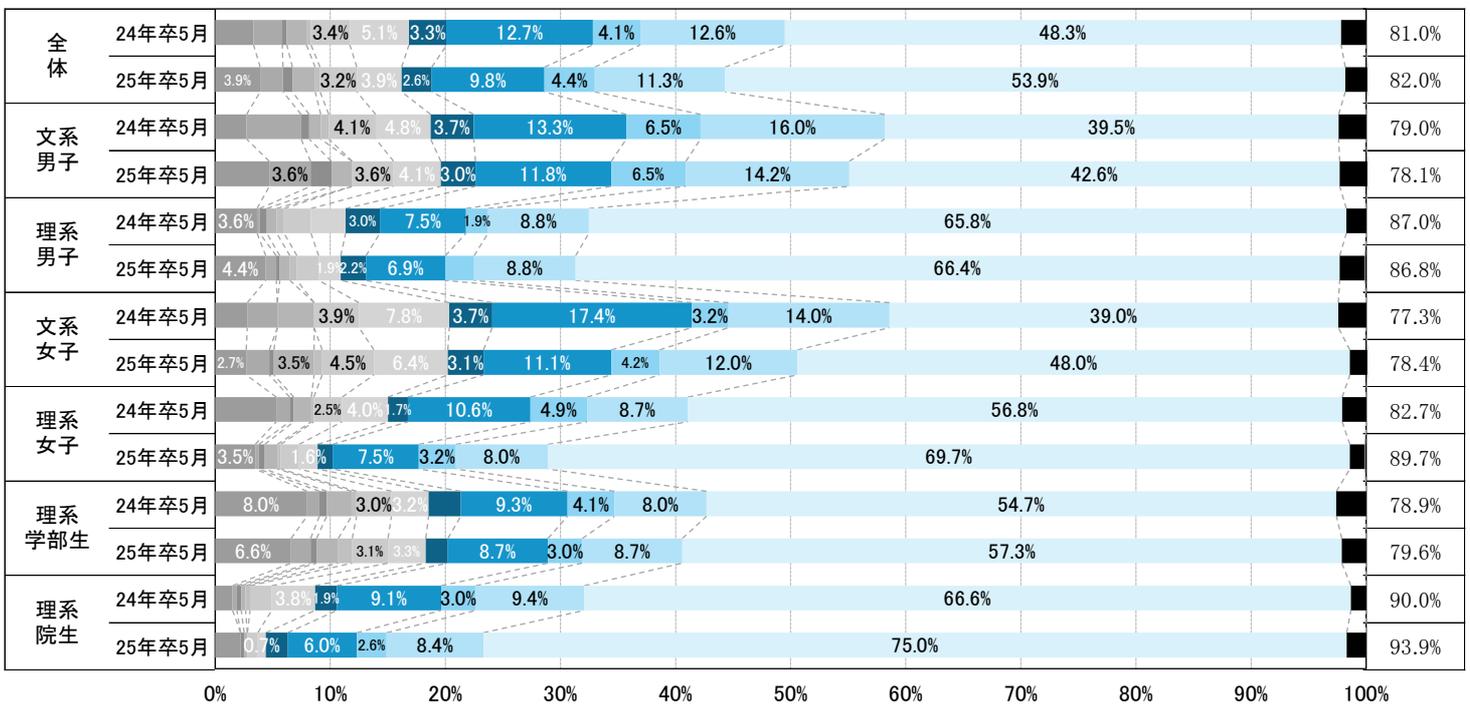
現時点での第一志望企業の就職活動進捗状況 n=1,824

- まだエントリーしていない
- エントリーはしたがセミナーにはまだ参加していない
- 合同企業説明会で話を聞いた
- 個別企業セミナーやWEBセミナーに参加した
- 人事担当者と面接以外で個別に会った
- エントリーシートを提出し結果待ち
- エントリーシートが通過した
- 1次面接を受けて結果待ち
- 1次面接を通過～最終面接前
- 最終面接を受けて結果待ち
- 内々定を得たがまだ入社意思を伝えていない
- 入社することを伝えて就職活動を終了した
- その他

※前月比較



※前年同月比較



■3:現在の志望業種について

現在の第一志望の業種を聞くと、昨年に引き続き、全体、文理男女区分の全てで、「ソフトウェア・情報処理・ネット関連」が1位となった。全体のランキングでは2位が「官公庁・公社・団体（7.0%）」、3位が「銀行・証券・信用金庫（5.4%）」となった。特に「ソフトウェア・情報処理・ネット関連」は対前年で1.0pt、「銀行・証券・信用金庫」は対前年0.8ptそれぞれ回答率が増加しており、人気の高まりが感じられる。

また例年人気の高った「食品・農林・水産（3.4%）」は上位ではあるものの、TOP5にはランクインせず、また、全体、文理男女の全てで、回答率が下がる結果となった。

5月時点での第一志望の業種

※上位5位までに色塗り

	25年卒5月						24年卒5月		
	全体	文系 男子	理系 男子	文系 女子	理系 女子	文系	理系	文系	理系
回答数(n)	1,524	182	344	603	395	785	739	915	1,063
建設・設備工事	3.4%	2.7%	5.5%	1.5%	5.1%	2.1%	5.4%	1.9%	4.9%
住宅・インテリア	1.2%	0.0%	1.2%	2.0%	2.0%	1.0%	1.5%	1.2%	1.0%
食品・農林・水産	3.4%	2.2%	2.9%	2.7%	8.4%	2.4%	4.9%	4.0%	8.2%
アパレル・服飾関連	0.6%	0.5%	0.0%	1.5%	0.0%	1.0%	0.0%	0.6%	0.1%
繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	3.2%	0.5%	5.8%	1.2%	8.6%	0.9%	6.8%	1.4%	7.9%
薬品・化粧品	3.1%	0.0%	4.7%	0.7%	12.9%	0.3%	7.6%	0.8%	7.5%
鉄鋼・金属・鉱業	1.0%	1.1%	1.7%	0.5%	0.3%	0.8%	1.2%	0.7%	0.9%
機械・プラント	3.6%	2.2%	9.3%	1.2%	2.0%	1.7%	6.7%	1.3%	4.2%
電子・電気機器	4.3%	1.6%	11.0%	1.7%	4.3%	1.7%	8.6%	1.1%	6.4%
自動車・輸送用機器	3.1%	2.2%	5.5%	2.2%	3.0%	2.2%	4.6%	1.1%	6.3%
精密・医療機器	1.5%	0.5%	2.3%	1.0%	3.0%	0.8%	2.6%	0.3%	2.5%
印刷・事務機器・日用品	1.0%	0.5%	1.2%	1.2%	1.0%	0.9%	1.1%	0.7%	1.9%
スポーツ・玩具・ゲーム製品	0.7%	0.5%	0.3%	1.3%	0.5%	0.9%	0.4%	0.6%	0.1%
その他メーカー	0.2%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.3%	0.0%	0.6%	0.1%
総合商社	1.0%	1.1%	0.6%	1.5%	0.5%	1.3%	0.6%	1.0%	0.3%
専門商社	0.6%	0.5%	0.0%	1.2%	0.5%	0.9%	0.2%	3.1%	0.2%
百貨店・スーパー・コンビニ	0.7%	1.1%	0.0%	1.2%	0.0%	1.1%	0.0%	1.4%	0.1%
専門店	0.6%	0.5%	0.3%	1.3%	0.0%	0.9%	0.2%	1.1%	0.1%
銀行・証券・信用金庫	5.4%	8.8%	2.3%	6.5%	1.0%	7.6%	1.9%	6.6%	1.3%
クレジット・信販・リース・その他金融	1.2%	2.7%	0.3%	1.0%	0.0%	1.9%	0.2%	1.8%	0.3%
生保・損保	1.4%	2.7%	0.0%	1.7%	0.0%	2.2%	0.0%	2.6%	0.4%
放送・新聞・出版	2.3%	2.7%	1.2%	3.3%	0.8%	3.0%	1.0%	3.1%	0.8%
広告・芸能	1.0%	0.5%	0.0%	2.5%	0.8%	1.5%	0.3%	2.6%	0.3%
ソフトウェア・情報処理・ネット関連	14.9%	18.7%	14.8%	12.8%	11.4%	15.7%	13.6%	13.5%	14.6%
ゲームソフト	0.3%	0.0%	0.9%	0.2%	0.3%	0.1%	0.7%	0.9%	0.6%
通信	1.9%	2.2%	2.3%	1.7%	1.3%	1.9%	1.9%	1.5%	1.6%
鉄道・航空	3.6%	4.4%	3.5%	3.6%	2.0%	4.0%	3.0%	3.1%	2.6%
陸運・海運・物流	1.4%	0.5%	0.3%	3.6%	0.3%	2.1%	0.3%	2.3%	0.1%
電力・ガス・エネルギー	1.4%	1.6%	2.9%	0.2%	0.8%	0.9%	2.1%	1.3%	1.7%
不動産	1.8%	3.8%	0.3%	1.8%	0.0%	2.8%	0.2%	1.8%	0.7%
給食・フードサービス	0.5%	1.1%	0.0%	0.2%	0.5%	0.6%	0.2%	0.2%	0.3%
ホテル・旅行	1.5%	1.1%	0.0%	3.6%	0.0%	2.4%	0.0%	1.7%	0.1%
医療・調剤薬局	2.6%	0.0%	2.6%	1.0%	11.6%	0.5%	5.8%	1.5%	6.6%
介護・福祉サービス	1.1%	1.6%	0.3%	1.7%	0.0%	1.7%	0.2%	0.7%	0.0%
アミューズメント・レジャー	0.8%	1.1%	0.3%	1.2%	0.0%	1.1%	0.2%	1.3%	0.6%
コンサルティング・調査	2.0%	0.5%	3.2%	2.2%	2.5%	1.4%	3.0%	2.0%	2.8%
人材サービス(派遣・紹介)	1.6%	2.2%	0.9%	2.0%	0.8%	2.1%	0.8%	2.9%	0.3%
教育	1.8%	2.7%	0.3%	2.5%	0.8%	2.6%	0.5%	1.7%	0.4%
エステ・理美容・フィットネス	0.3%	0.5%	0.0%	0.2%	0.5%	0.4%	0.2%	0.6%	0.0%
冠婚葬祭	0.2%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.2%	0.0%	0.3%	0.1%
その他サービス	0.8%	0.5%	0.3%	1.5%	0.8%	1.0%	0.5%	1.1%	0.6%
官公庁・公社・団体	7.0%	12.1%	1.7%	7.6%	3.8%	9.9%	2.5%	10.1%	4.1%
特定の業種を志望していない	10.3%	9.3%	9.3%	12.9%	8.1%	11.1%	8.9%	11.8%	6.2%

前年5月との比較増減

※四捨五入前の値で増減を算出したものを
小数点第二位で四捨五入

	25年卒5月 ※0.5pt以上の増減に色塗り						
	全体	文系 男子	理系 男子	文系 女子	理系 女子	文系	理系
建設・設備工事	+0.3pt	+0.5pt	+0.5pt	-0.2pt	+0.4pt	+0.2pt	+0.5pt
住宅・インテリア	+0.1pt	-0.3pt	-0.2pt	-0.0pt	+1.7pt	-0.2pt	+0.4pt
食品・農林・水産	-2.2pt	-0.9pt	-2.3pt	-2.2pt	-5.2pt	-1.6pt	-3.3pt
アパレル・服飾関連	+0.2pt	-0.1pt	±0.0pt	+1.0pt	-0.4pt	+0.5pt	-0.1pt
繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	-0.8pt	-1.3pt	-2.8pt	+0.2pt	+1.8pt	-0.6pt	-1.1pt
薬品・化粧品	-0.2pt	-0.9pt	-0.1pt	-0.0pt	+0.5pt	-0.5pt	+0.1pt
鉄鋼・金属・鉱業	+0.2pt	+0.5pt	+0.5pt	-0.3pt	-0.1pt	+0.1pt	+0.3pt
機械・プラント	+1.2pt	+0.3pt	+3.7pt	+0.5pt	+0.2pt	+0.4pt	+2.5pt
電子・電気機器	+1.2pt	+1.0pt	+3.3pt	+0.2pt	+0.4pt	+0.6pt	+2.2pt
自動車・輸送用機器	+0.0pt	+0.9pt	-3.3pt	+1.2pt	+1.3pt	+1.0pt	-1.6pt
精密・医療機器	+0.3pt	+0.5pt	-0.1pt	+0.3pt	+0.4pt	+0.4pt	+0.1pt
印刷・事務機器・日用品	-0.2pt	+0.2pt	-1.0pt	-0.0pt	-0.2pt	+0.1pt	-0.7pt
スポーツ・玩具・ゲーム製品	+0.3pt	-0.1pt	+0.1pt	+0.8pt	+0.5pt	+0.4pt	+0.2pt
その他メーカー	-0.2pt	-0.9pt	-0.2pt	+0.3pt	±0.0pt	-0.3pt	-0.1pt
総合商社	+0.3pt	-0.2pt	+0.4pt	+0.8pt	-0.0pt	+0.3pt	+0.2pt
専門商社	-1.4pt	-2.6pt	-0.2pt	-1.9pt	+0.3pt	-2.2pt	-0.0pt
百貨店・スーパー・コンビニ	-0.2pt	-0.8pt	±0.0pt	+0.2pt	-0.2pt	-0.3pt	-0.1pt
専門店	-0.1pt	-0.7pt	+0.3pt	+0.3pt	-0.4pt	-0.2pt	+0.1pt
銀行・証券・信用金庫	+0.8pt	+2.8pt	+0.7pt	-0.7pt	+0.1pt	+1.0pt	+0.5pt
クレジット・信販・リース・その他金融	+0.0pt	+0.2pt	-0.1pt	-0.0pt	±0.0pt	+0.1pt	-0.1pt
生保・損保	-0.4pt	+0.2pt	-0.4pt	-1.0pt	-0.4pt	-0.4pt	-0.4pt
放送・新聞・出版	+0.0pt	+0.2pt	+0.6pt	-0.4pt	-0.5pt	-0.1pt	+0.2pt
広告・芸能	-0.7pt	-1.3pt	-0.2pt	-0.9pt	+0.2pt	-1.1pt	-0.0pt
ソフトウェア・情報処理・ネット関連	+1.0pt	+2.6pt	-1.5pt	+1.9pt	+0.0pt	+2.3pt	-1.0pt
ゲームソフト	-0.5pt	-1.6pt	+0.1pt	-0.0pt	-0.1pt	-0.8pt	+0.0pt
通信	+0.4pt	+0.6pt	+0.3pt	+0.2pt	+0.4pt	+0.4pt	+0.3pt
鉄道・航空	+0.7pt	+0.9pt	+0.3pt	+1.0pt	+0.4pt	+1.0pt	+0.3pt
陸運・海運・物流	-0.1pt	-2.3pt	+0.1pt	+1.8pt	+0.3pt	-0.2pt	+0.1pt
電力・ガス・エネルギー	-0.1pt	-0.2pt	+0.5pt	-0.5pt	+0.2pt	-0.4pt	+0.4pt
不動産	+0.4pt	+2.6pt	-0.5pt	-0.5pt	-0.5pt	+1.0pt	-0.5pt
給食・フードサービス	+0.2pt	+0.8pt	±0.0pt	-0.0pt	-0.2pt	+0.4pt	-0.1pt
ホテル・旅行	+0.4pt	-0.5pt	±0.0pt	+1.8pt	-0.2pt	+0.7pt	-0.1pt
医療・調剤薬局	-0.9pt	-0.6pt	-1.2pt	-1.4pt	-0.1pt	-1.0pt	-0.8pt
介護・福祉サービス	+0.7pt	+1.6pt	+0.3pt	+0.3pt	±0.0pt	+1.0pt	+0.2pt
アミューズメント・レジャー	-0.3pt	-0.5pt	-0.5pt	+0.2pt	-0.4pt	-0.2pt	-0.5pt
コンサルティング・調査	-0.3pt	-2.3pt	+0.0pt	+1.0pt	+0.6pt	-0.7pt	+0.2pt
人材サービス(派遣・紹介)	-0.3pt	-0.3pt	+0.5pt	-1.4pt	+0.8pt	-0.8pt	+0.6pt
教育	+0.6pt	+0.9pt	-0.1pt	+1.0pt	+0.2pt	+0.9pt	+0.0pt
エステ・理美容・フィットネス	-0.1pt	-0.1pt	±0.0pt	-0.5pt	+0.5pt	-0.3pt	+0.2pt
冠婚葬祭	-0.0pt	±0.0pt	±0.0pt	-0.0pt	-0.2pt	-0.0pt	-0.1pt
その他サービス	-0.1pt	-0.7pt	-0.1pt	+0.5pt	-0.3pt	-0.1pt	-0.2pt
官公庁・公社・団体	-0.8pt	+2.7pt	-1.1pt	-3.1pt	-2.8pt	-0.2pt	-1.7pt
特定の業種を志望していない	+0.6pt	-1.0pt	+3.7pt	-0.3pt	+0.8pt	-0.7pt	+2.7pt

志望割合が増えた業種・トップ5

志望割合が減った業種・トップ5

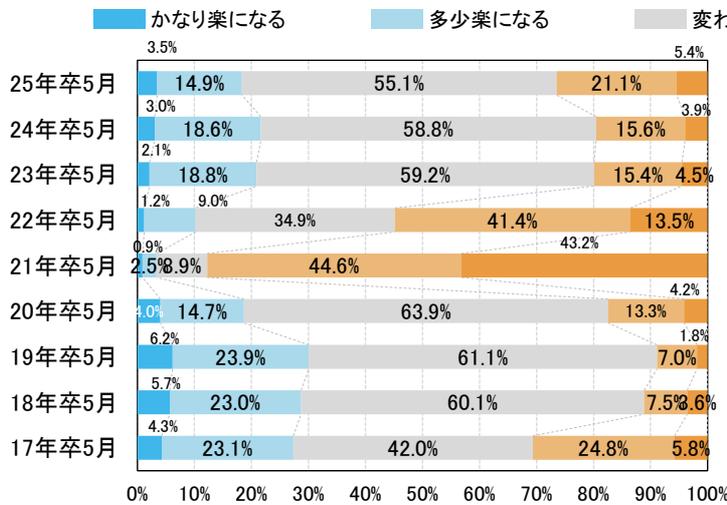
	文系男子	文系女子	文系男子	文系女子			
銀行・証券・信用金庫	+2.8pt	ソフトウェア・情報処理・ネット関連	+1.9pt	専門商社	-2.6pt	官公庁・公社・団体	-3.1pt
官公庁・公社・団体	+2.7pt	陸運・海運・物流	+1.8pt	陸運・海運・物流	-2.3pt	食品・農林・水産	-2.2pt
ソフトウェア・情報処理・ネット関連	+2.6pt	ホテル・旅行	+1.8pt	コンサルティング・調査	-2.3pt	専門商社	-1.9pt
不動産	+2.6pt	自動車・輸送用機器	+1.2pt	ゲームソフト	-1.6pt	人材サービス(派遣・紹介)	-1.4pt
介護・福祉サービス	+1.6pt	アパレル・服飾関連	+1.0pt	繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	-1.3pt	医療・調剤薬局	-1.4pt

	理系男子	理系女子	理系男子	理系女子			
機械・プラント	+3.7pt	繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	+1.8pt	自動車・輸送用機器	-3.3pt	食品・農林・水産	-5.2pt
電子・電気機器	+3.3pt	住宅・インテリア	+1.7pt	繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	-2.8pt	官公庁・公社・団体	-2.8pt
銀行・証券・信用金庫	+0.7pt	自動車・輸送用機器	+1.3pt	食品・農林・水産	-2.3pt	不動産	-0.5pt
放送・新聞・出版	+0.6pt	人材サービス(派遣・紹介)	+0.8pt	ソフトウェア・情報処理・ネット関連	-1.5pt	放送・新聞・出版	-0.5pt
鉄鋼・金属・鉱業	+0.5pt	コンサルティング・調査	+0.6pt	医療・調剤薬局	-1.2pt	アミューズメント・レジャー	-0.4pt

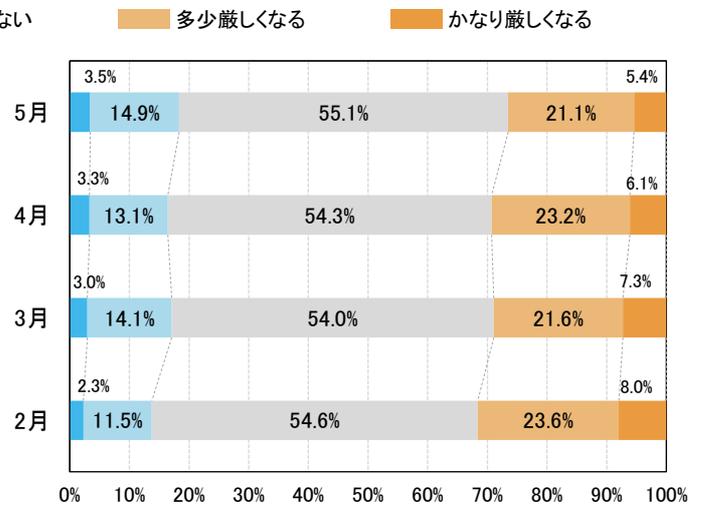
■4:就職活動の感触・就職観

先輩と比較して、自分たちの就職活動が楽になると思うか、それとも厳しくなると思うか聞いたところ、「(かなり+多少)厳しくなる」と回答した学生は26.5%で前年同月比で7.0pt増となった。「(かなり+多少)楽になる」と回答した学生は18.4%(対前年3.2pt減)で、「厳しくなる」が「楽になる」を上回る結果となった。
 楽になると思う理由の1位は「売り手市場(学生が有利)だ」と思うから(53.8%)と過半数を上回り、学生も売り手市場であると感じていることが分かる。一方で、厳しくなると思う理由の1位は「採用選考が早期化しているから(68.9%)」で、売り手市場であるという実感はありながらも、採用選考の早期化についてはポジティブに受け取る学生ばかりではないようだ。

先輩と比較して自分たちの就職活動は(経年同月比較)

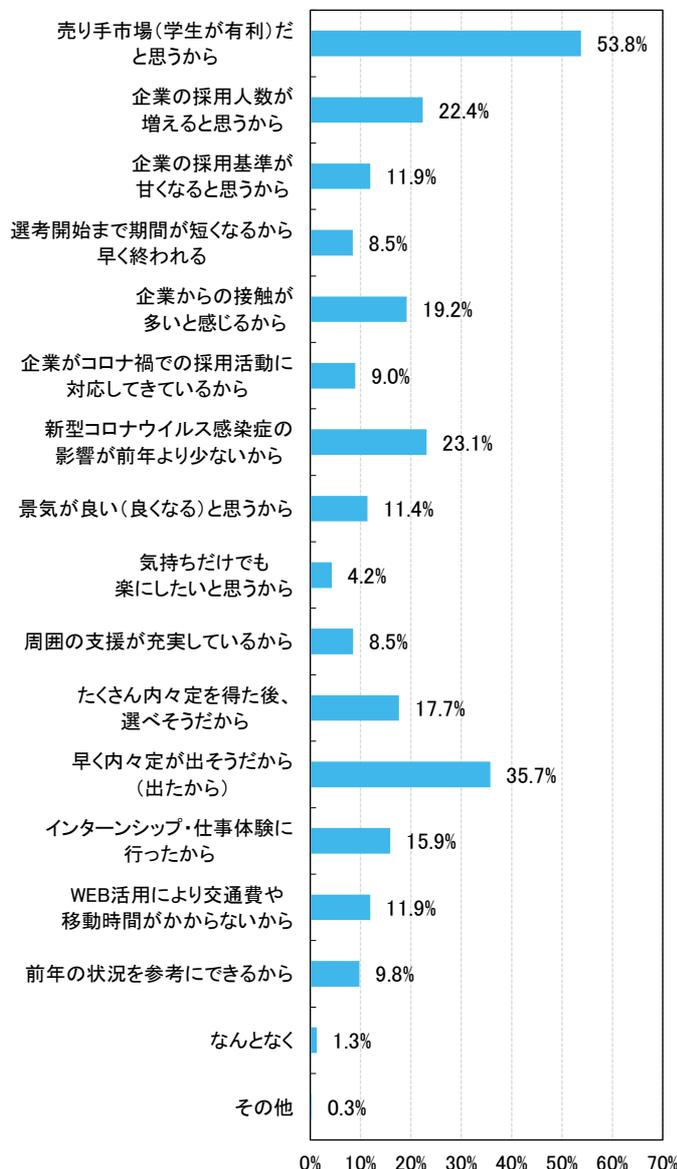


先輩と比較して自分たちの就職活動は(今年2月~5月)



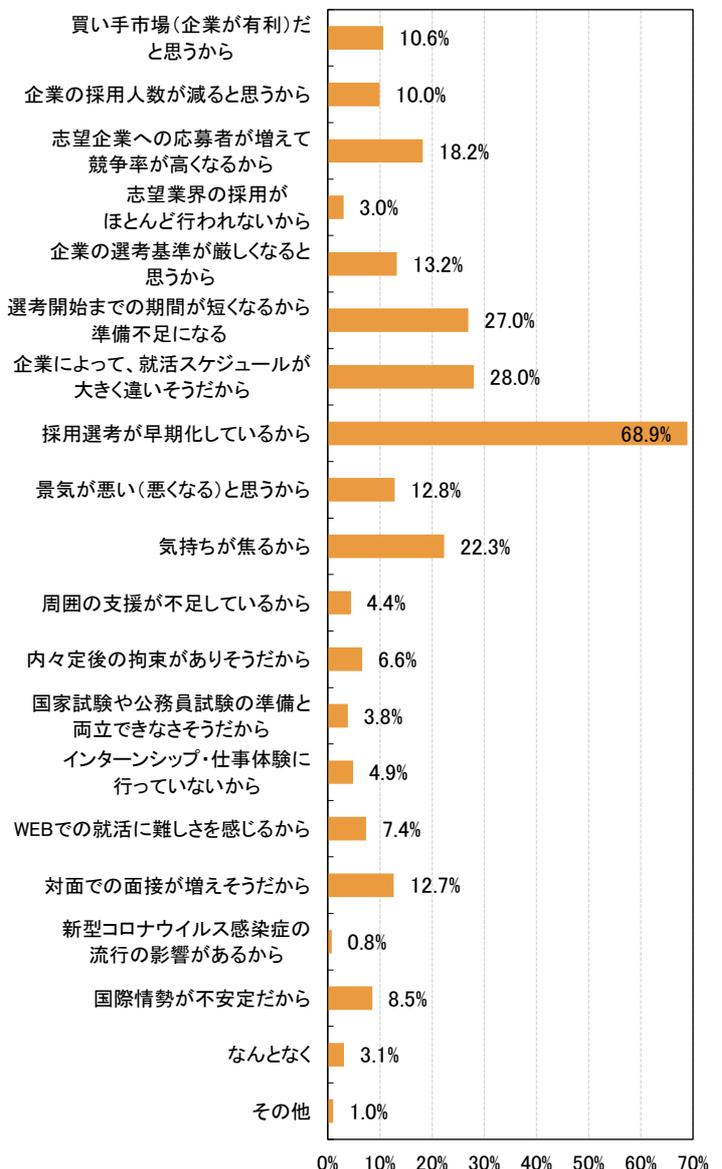
楽になると思う理由【複数回答】

n=267



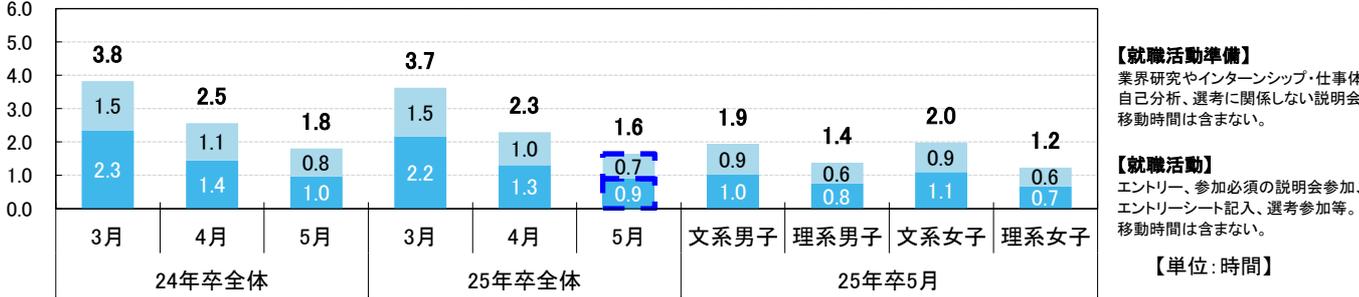
厳しくなると思う理由【複数回答】

n=397

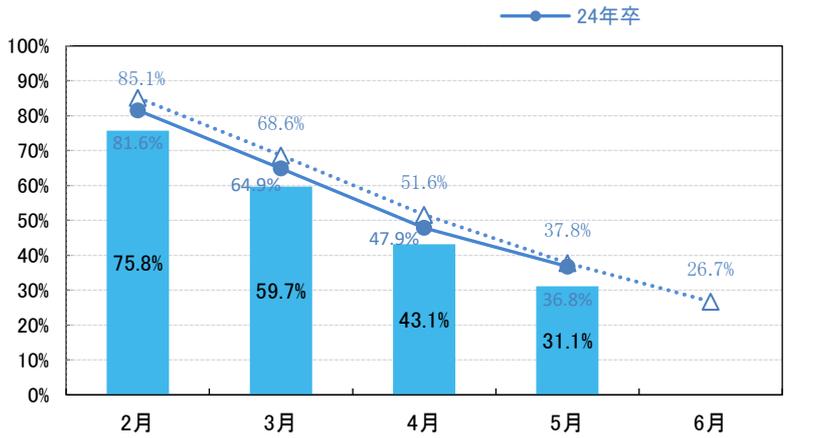


現時点で就職活動に不安がある学生の割合は31.1%で前月より12.0pt減った。不安の内容としては「志望企業から内々定をもらえるかどうか（45.9%、対前年8.0pt減）」「対面の面接でうまく話せるか（42.7%、対前年5.7pt減）」などが上位となったが、いずれも昨年より回答率が減少した。この時期最も注力している就職活動の内容では「活動終了 または 注力している（頭を悩ませている）ことはない（57.7%、対前年6.2pt増）」の回答が最も多く、過半数を超えている。

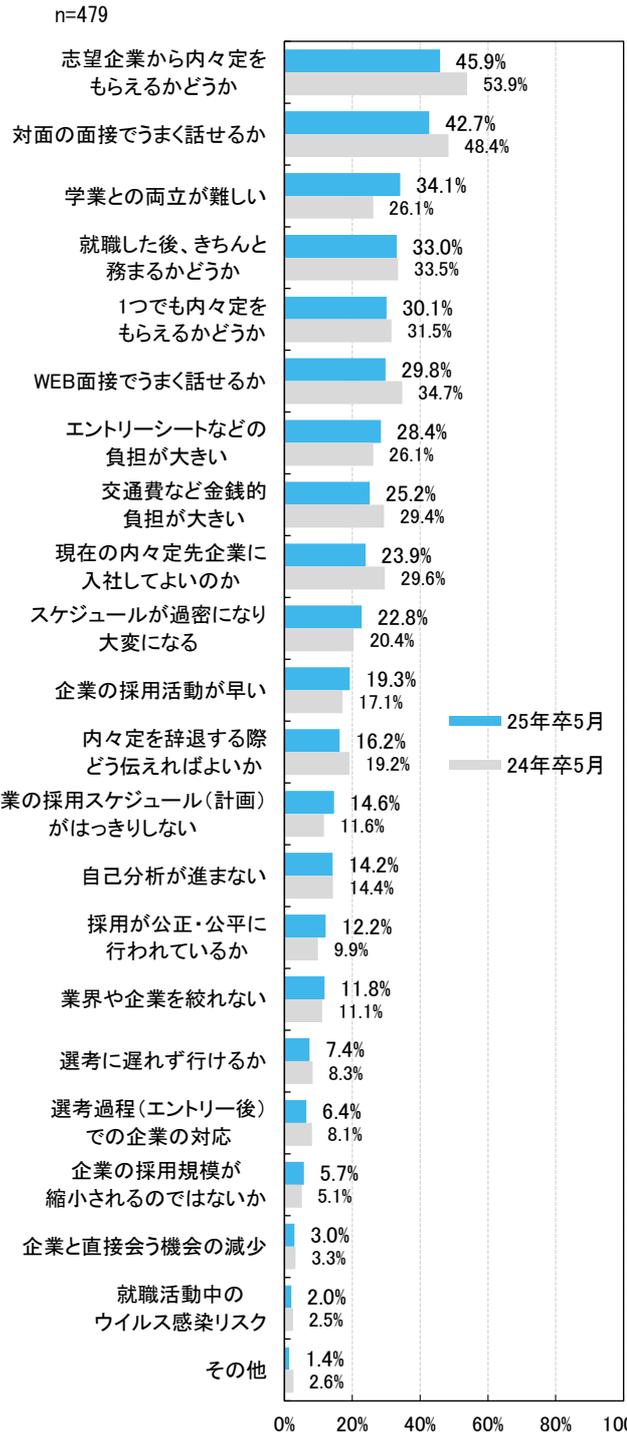
1日に費やしている時間の平均 ※グラフ上太数字は、2項目の和



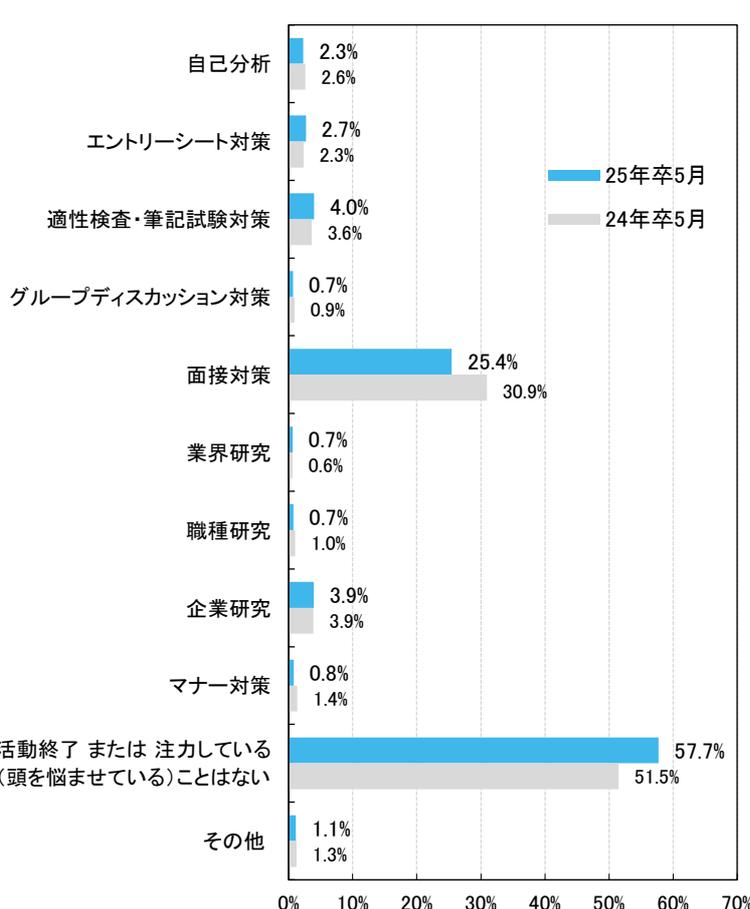
現時点で就職活動に不安がある学生の割合



就職活動に対して持っている不安の内容【複数回答】



この時期最も注力している(頭を悩ませている)就職活動の内容

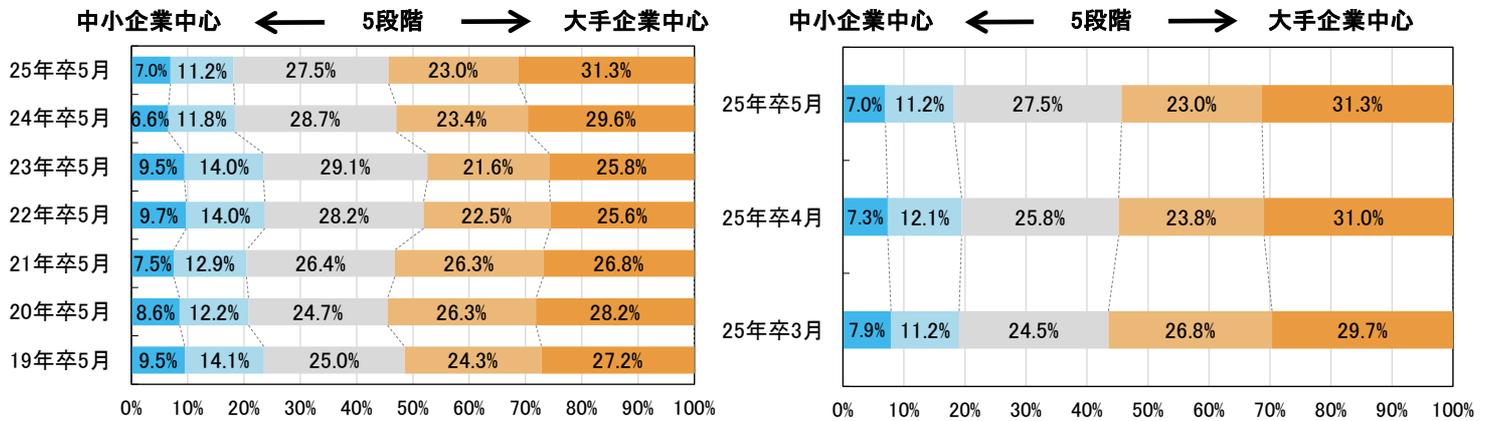


■5:企業選択のポイント

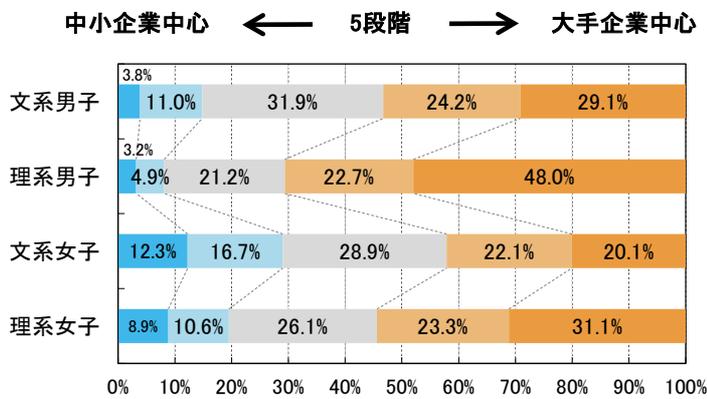
現在の活動の中心である企業規模について5段階で聞いたところ、「中小企業中心(+どちらかといえば)に活動している」は18.2%（対前年0.2pt減）で前年とおおよそ同程度であるが、「大手企業中心(+どちらかといえば)に活動している」は54.3%（対前年1.3pt増）で、前年より微増となった。月ごとにみると3月から5月にかけて「大手企業中心(+どちらかといえば)に活動している」の割合は減少しているが、経年で比較すると23年卒から2年連続で増加していることが分かる。

現在の活動は

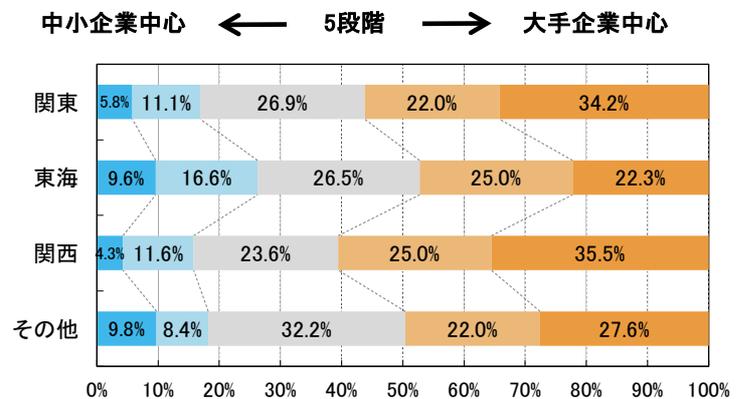
■ 中小企業中心 ■ どちらかといえば中小企業中心 ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば大手企業中心 ■ 大手企業中心



《文理男女別》



《エリア別》



企業を選ぶときに、あなたが特に注目するポイント

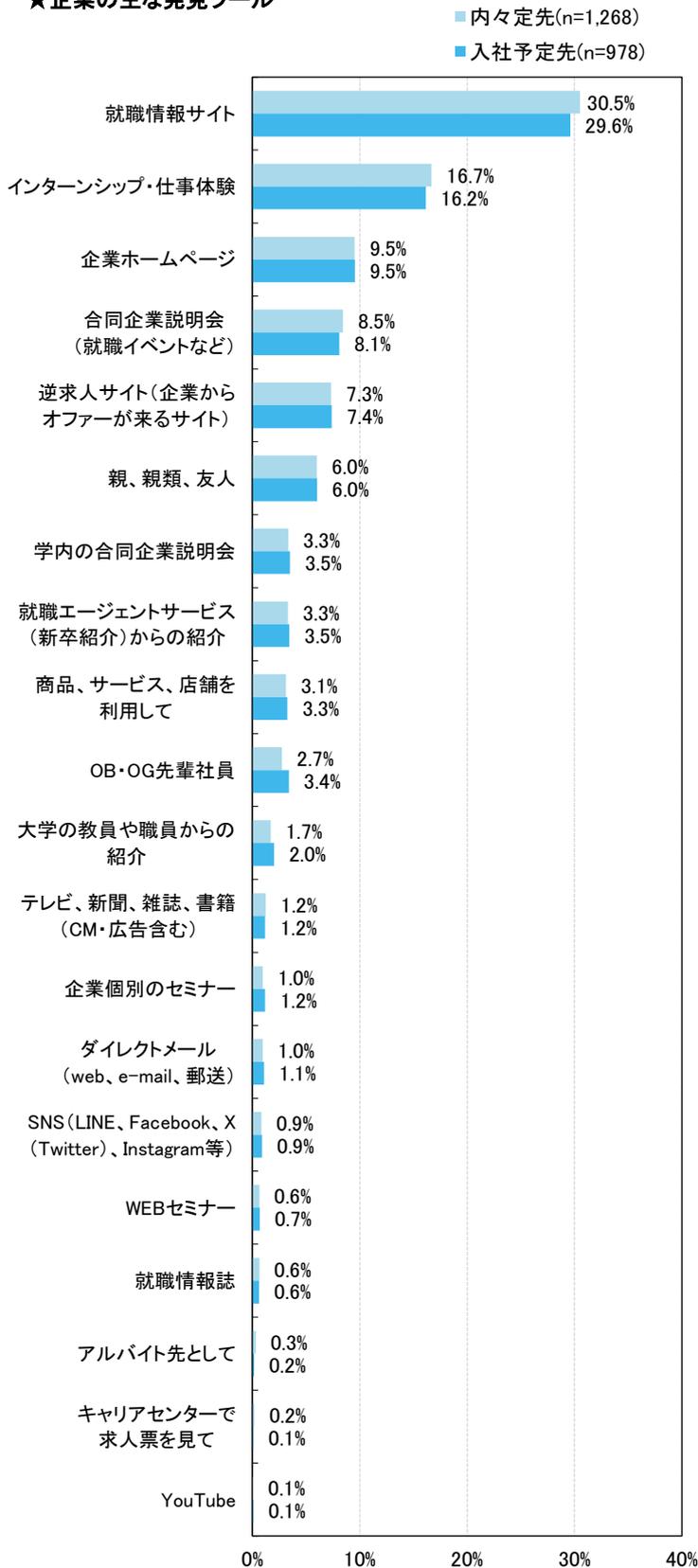
	ベスト3まで選択							最も注目するポイント		
	順位	前年順位	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	順位	前年順位	全体
福利厚生制度が充実している	1	1	40.1%	42.9%	33.7%	41.0%	43.3%	4	4	11.9%
給与や賞与が高い	2	2	35.9%	45.6%	38.4%	27.9%	27.6%	5	5	9.1%
社員の人間関係が良い	3	3	35.6%	34.1%	24.1%	46.3%	36.2%	1	2	13.4%
自分が成長できる環境がある	4	4	31.3%	29.1%	34.6%	28.7%	35.7%	3	1	11.9%
希望する勤務地で働ける	5	5	30.8%	23.1%	27.9%	38.0%	37.5%	2	3	12.3%
企業経営が安定している	6	6	22.2%	20.3%	21.5%	24.4%	22.8%	6	6	7.4%
社会貢献度が高い	7	7	18.9%	22.0%	20.6%	16.3%	14.9%	7	7	7.2%
経営理念・企業理念に共感できる	9	8	11.9%	13.7%	7.3%	14.1%	11.4%	8	8	4.6%
企業の成長性が見込める	8	9	12.5%	12.1%	14.8%	11.4%	11.9%	9	10	3.6%
業界上位である	11	10	9.7%	9.9%	16.6%	5.1%	7.3%	10	9	3.5%
社員が親身に対応してくれる	10	11	11.0%	11.5%	9.3%	11.6%	11.1%	14	11	2.4%
平均勤続年数が高い	13	12	7.3%	11.0%	5.8%	6.5%	3.5%	15	16	1.4%
技術力がある	12	13	7.8%	3.3%	20.3%	1.5%	9.4%	11	12	3.0%
職種別採用がある	15	14	6.2%	3.3%	8.7%	6.6%	7.1%	12	13	2.5%
仕事を任せてもらえる	14	15	6.5%	7.1%	8.1%	5.0%	5.3%	13	15	2.5%
女性が活躍している	16	17	3.8%	1.1%	0.3%	7.8%	7.1%	17	18	0.8%
国際的な仕事ができる	17	16	3.6%	2.7%	2.6%	5.0%	4.1%	16	14	1.3%
社員の話に説得力があった	18	18	2.2%	3.8%	2.0%	0.7%	2.3%	18	19	0.6%
商品企画力がある	19	19	1.5%	1.6%	1.5%	1.8%	0.8%	19	17	0.4%
SDGsに熱心に取り組んでいる	20	20	1.2%	1.6%	1.7%	0.5%	0.8%	20	20	0.1%

■6:内々定保有者の活動状況

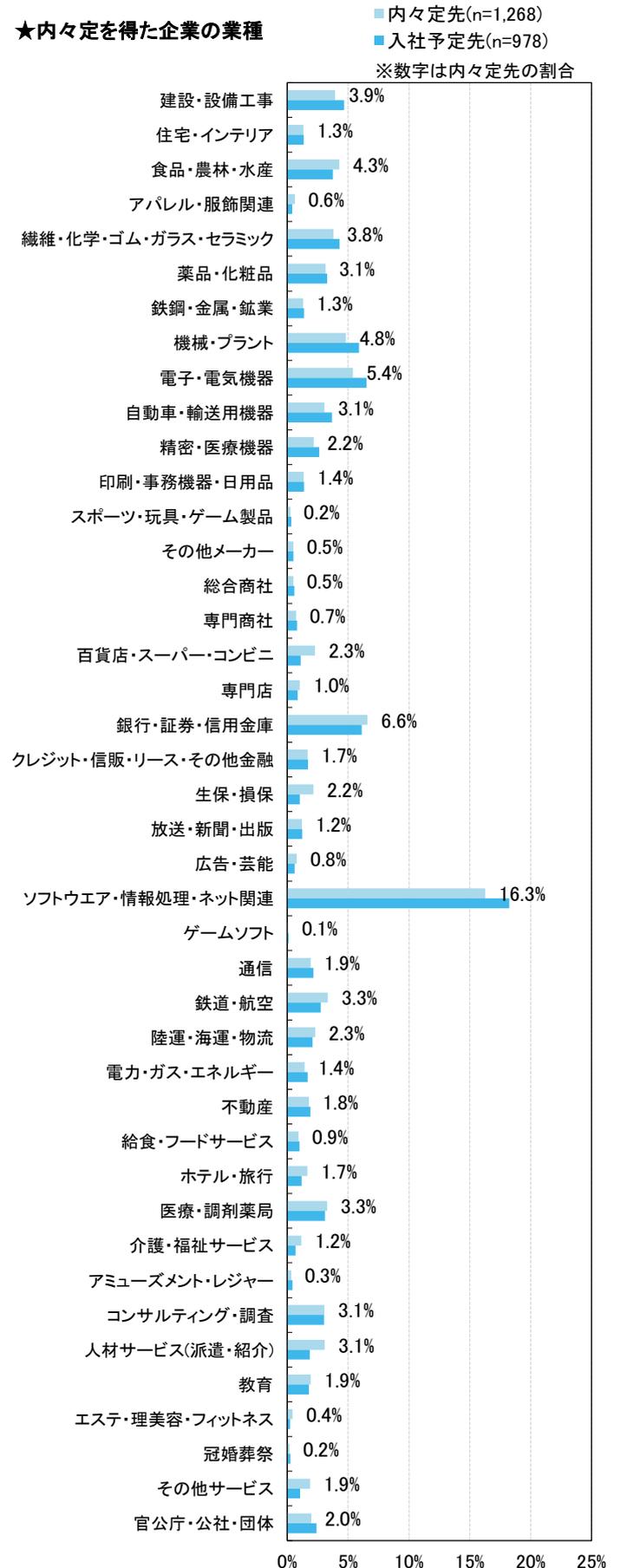
内々定を得ているが入社予定先をまだ決めていない学生のうち、内々定を得たことでその後選考を受ける企業を絞り込んだ学生の割合は85.0%となった。内訳としては「内々定を得た企業より志望度の高い企業に絞った(48.3%)」「内々定を得た企業と同程度以上の志望度の企業に絞った(23.7%)」などが多く、エントリー後や面接が進んでいる企業であっても志望度が低いと絞り込みの対象となりやすいようだ。また活動開始時の選考応募予定社数は平均で15.3社だったが、内々定を得たこと応募をやめたり、選考を辞退した企業は5.1社と、約1/3の企業への選考を中止していることが分かった。

※内々定保有者に対し、以下のように聞いています。
 入社予定先を決めている人：入社予定先の企業
 入社予定先を決めていない人：内々定先のうち最も志望度が高い企業

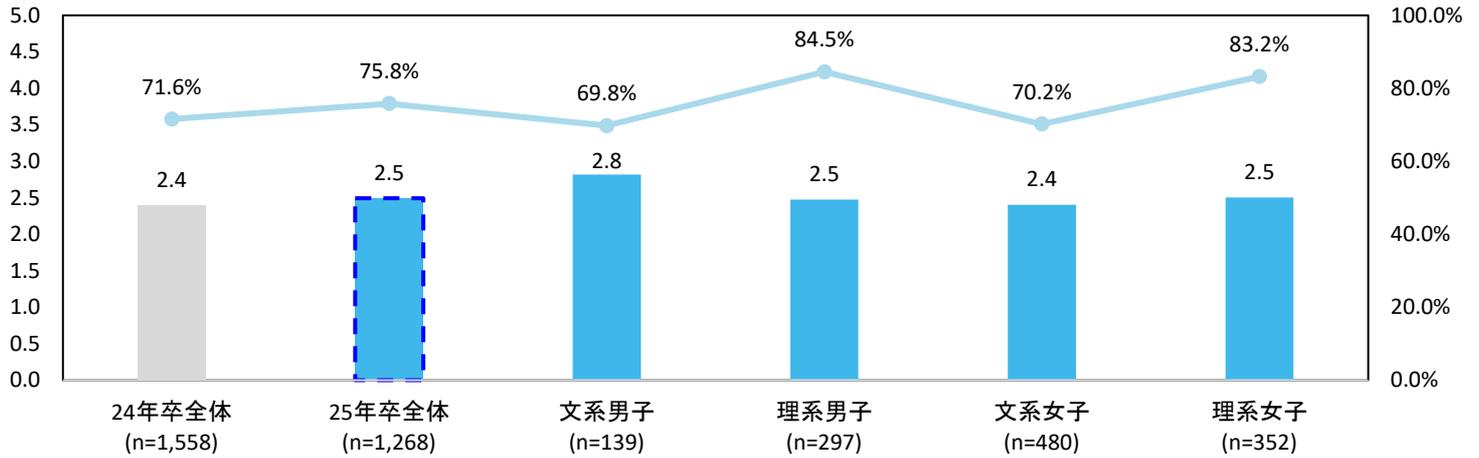
★企業の主な発見ツール



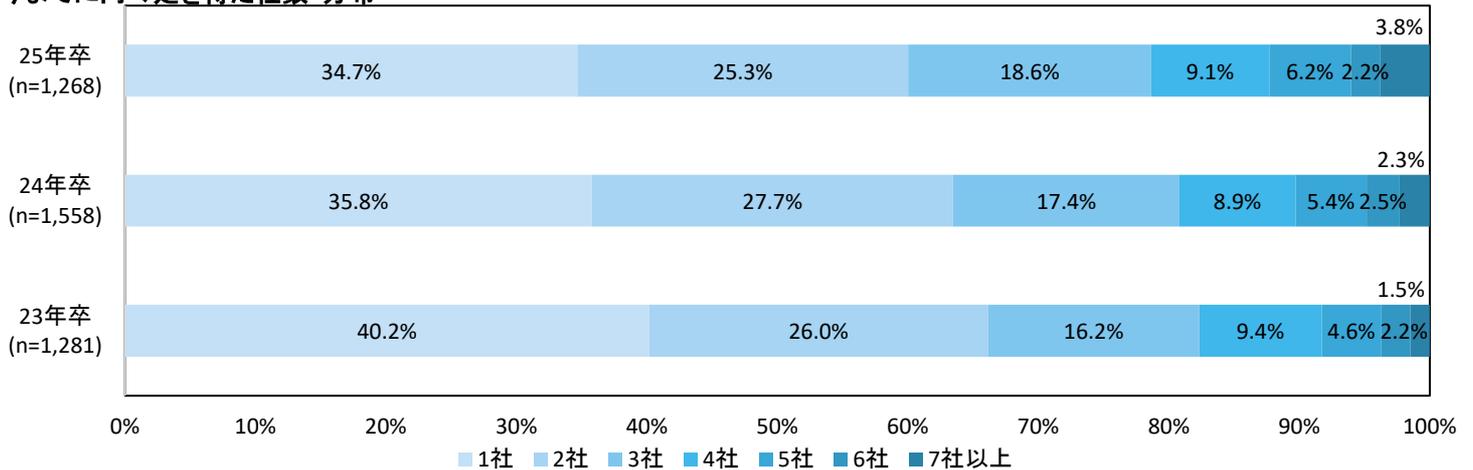
★内々定を得た企業の業種



今までに内々定を得た社数(平均)・入社を決めている割合(社)

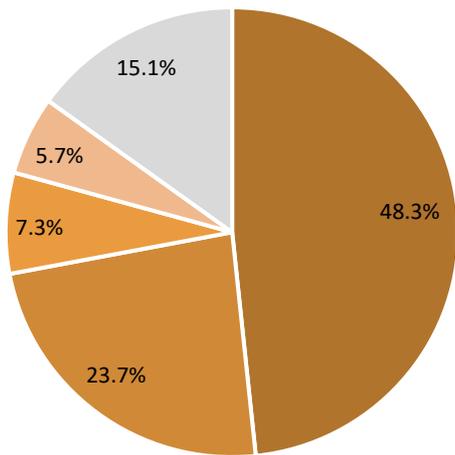


今までに内々定を得た社数・分布



内々定を得たことで、その後の選考を受ける企業を絞り込んだか

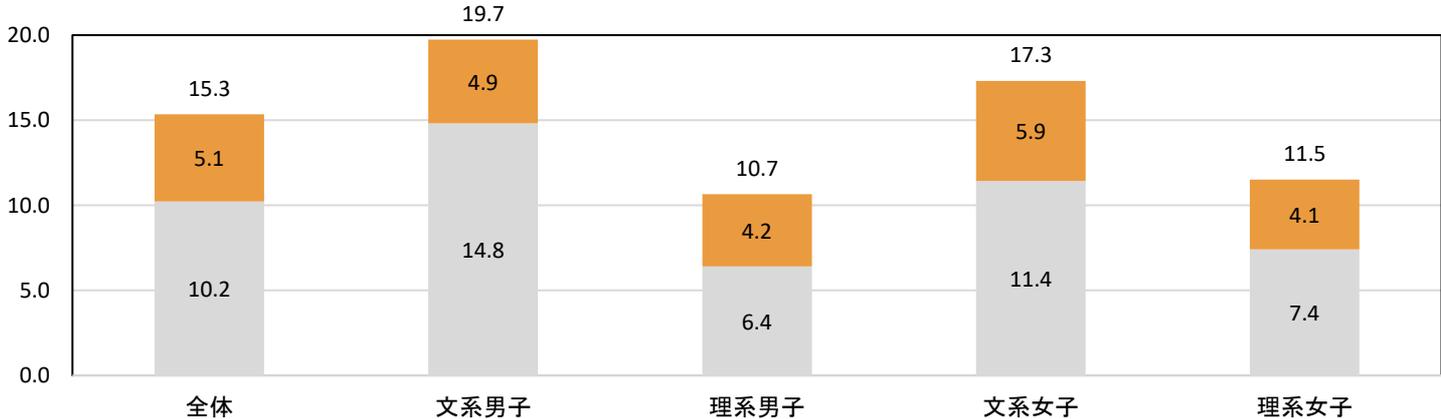
※入社予定先未決定者のみ n=290



- 内々定を得た企業より志望度の高い企業だけに絞った
- 内々定を得た企業と同程度以上の志望度の企業に絞った
- 志望度に関係なく、面接が進んでいる企業に絞った
- 志望度に関係なく、エントリー済みの企業に絞った
- 絞り込みをしていない(予定している企業は全社受ける予定だ)

活動開始時の選考応募予定社数と内々定後の絞り込み社数

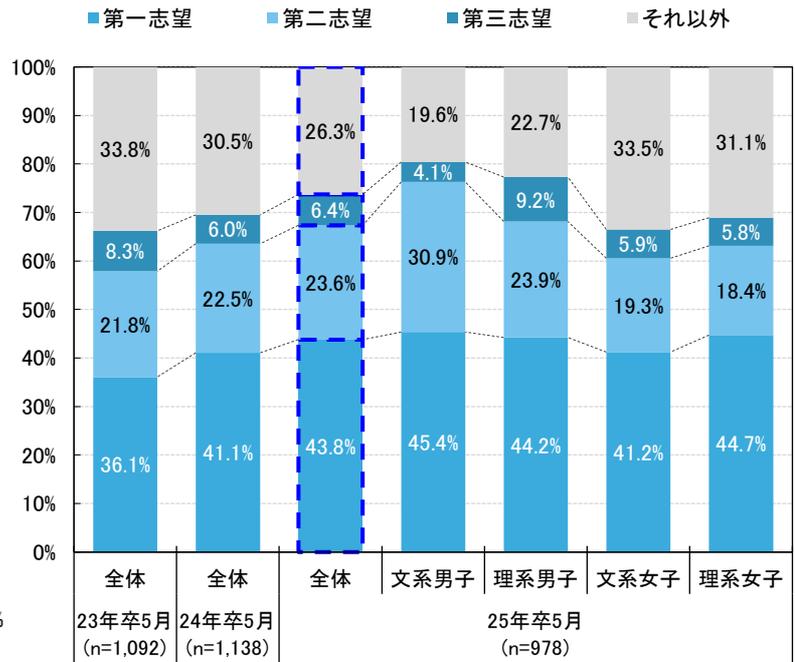
※入社予定先未決定者のみ n=290



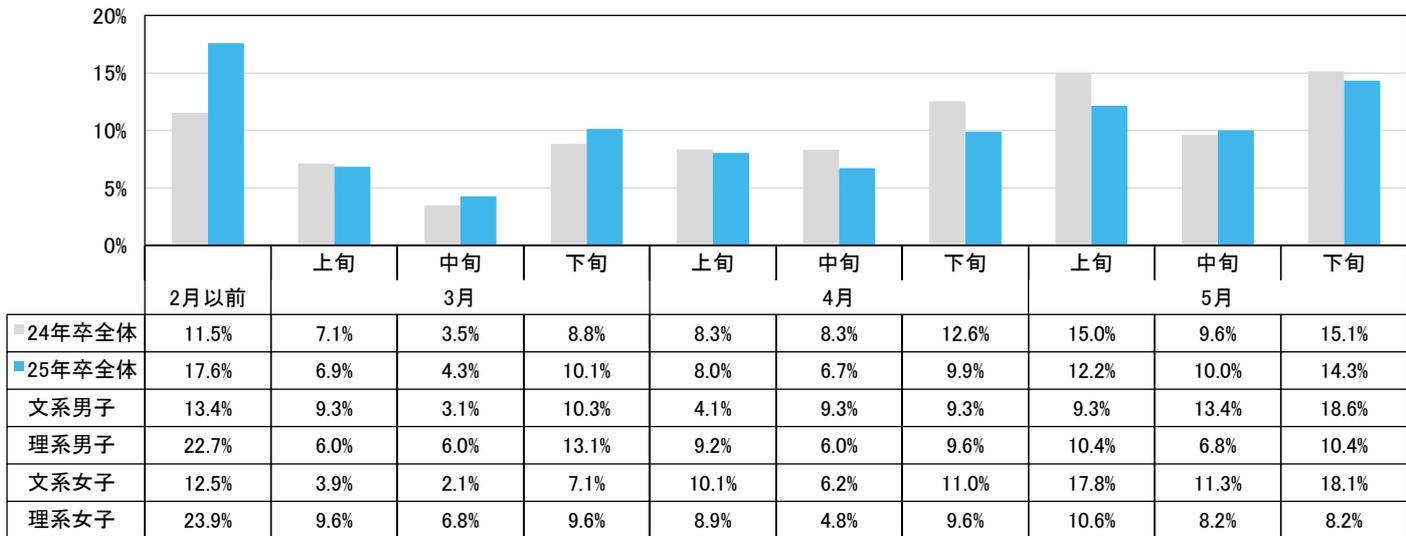
現段階で内々定獲得企業の中から
入社予定先を決めている割合



入社予定先企業は、初めてその企業と接触する
前の時点では第何志望だったか

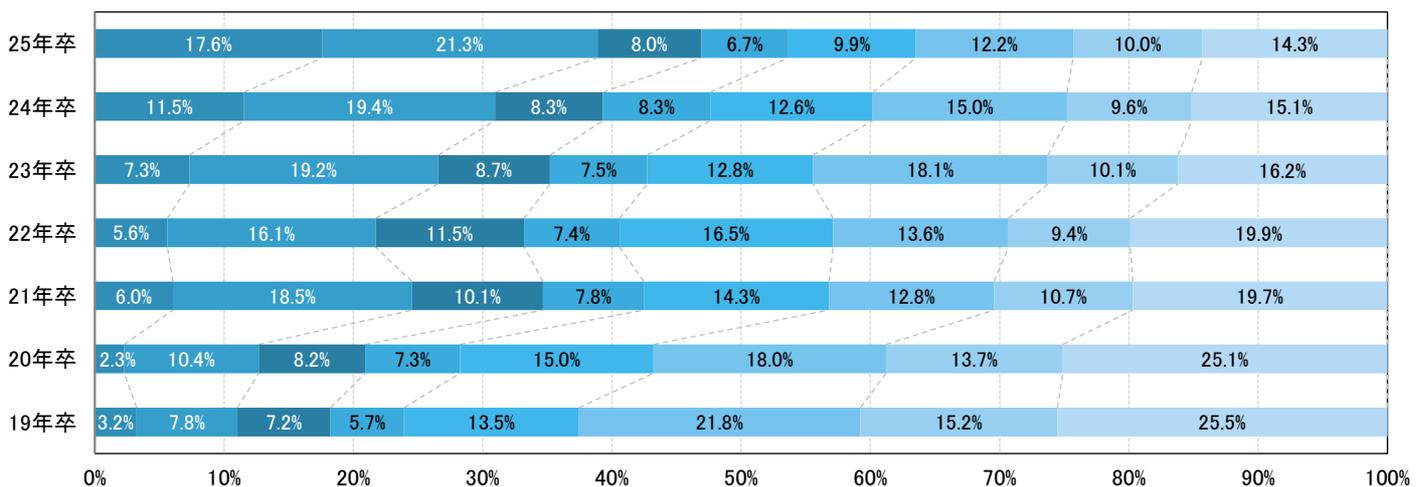


内々定獲得後、入社を固めた時期・前年比・文理男女 n=1,138

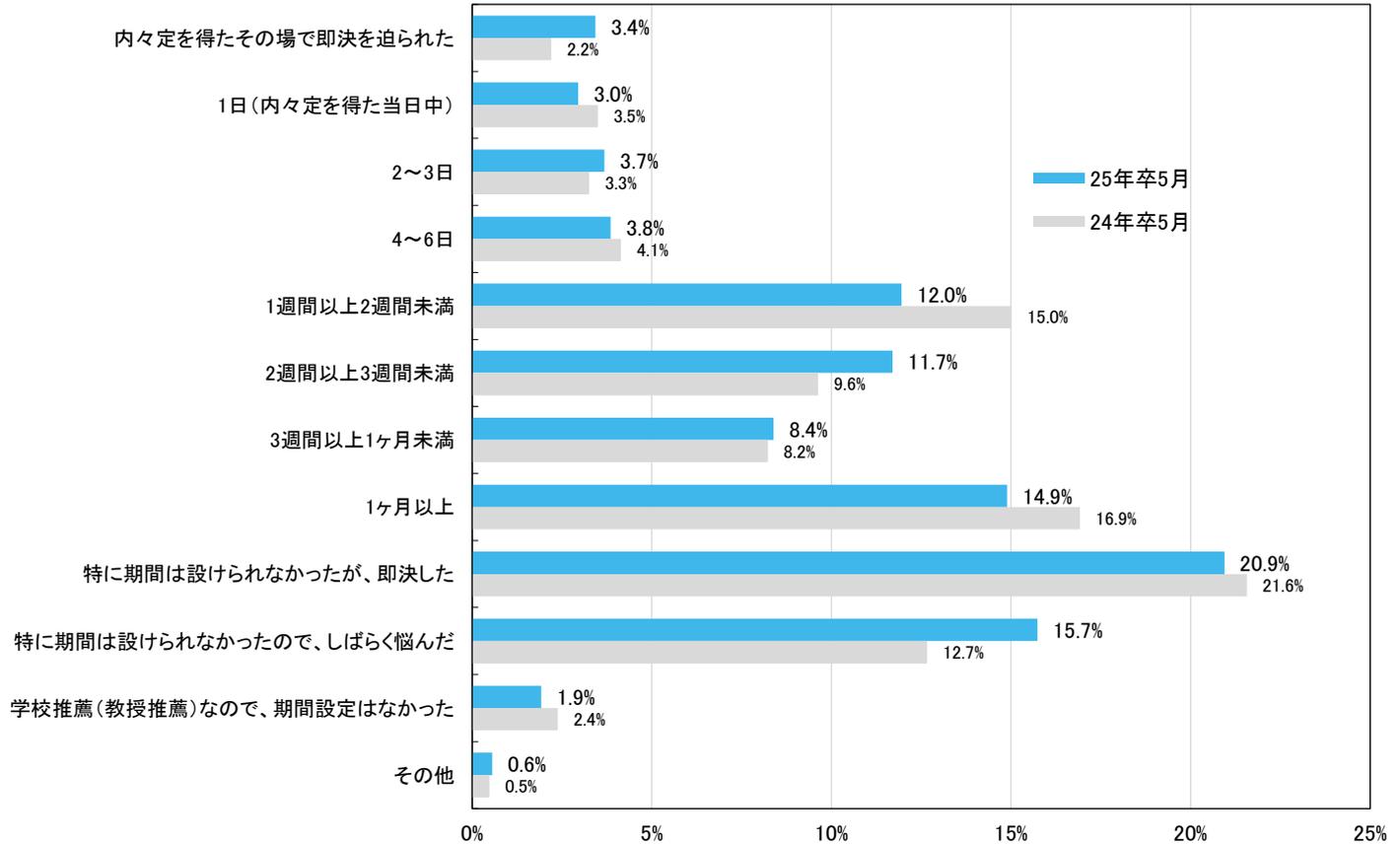


内々定を得た後、入社を固めた時期・経年変化 n=978

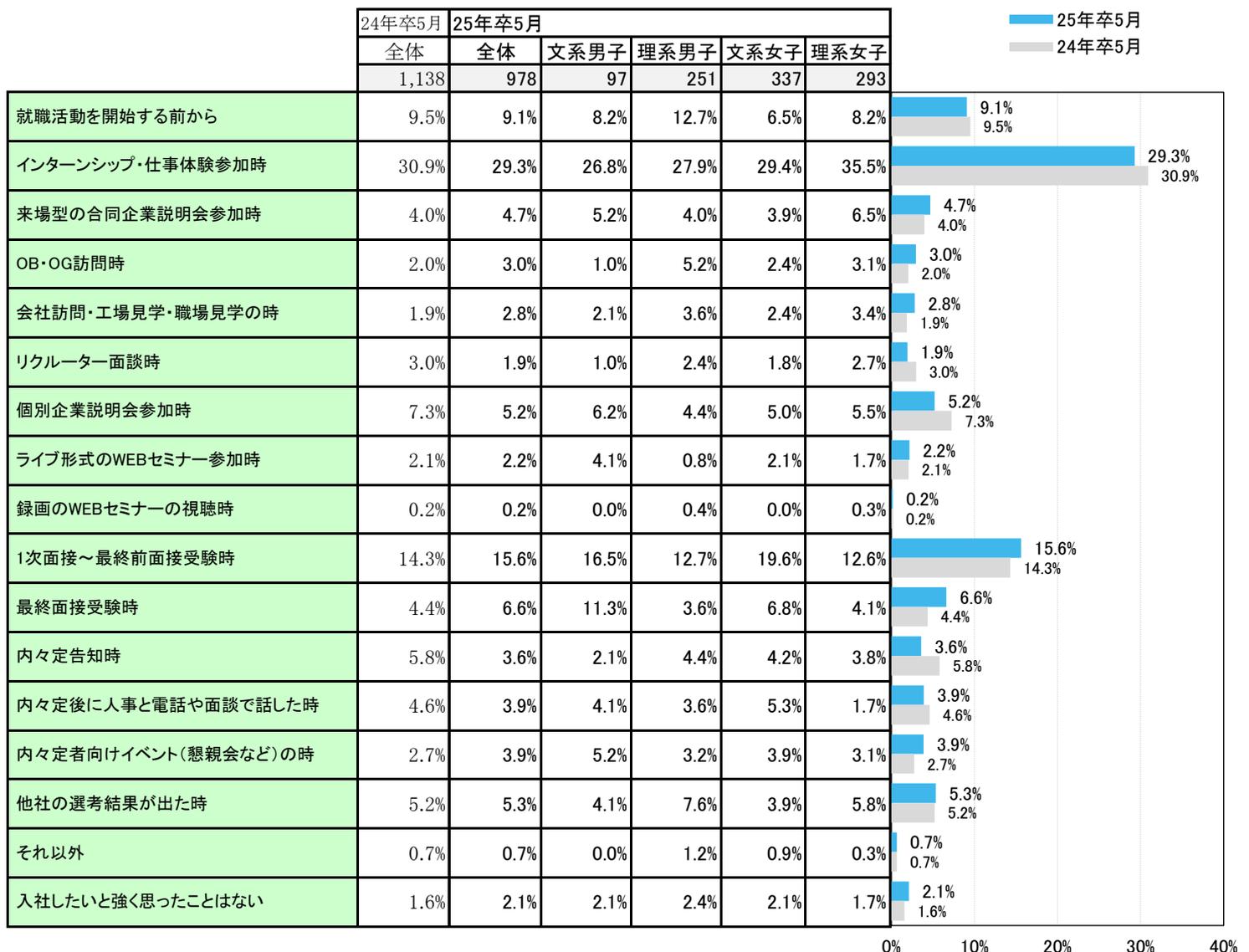
■2月以前 ■3月 ■4月上旬 ■4月中旬 ■4月下旬 ■5月上旬 ■5月中旬 ■5月下旬



内々定獲得後、入社意思を固めるまでにもらった期間 n=978



その企業に入社したいと最初に強く思ったタイミング n=1,138



入社予定先企業を選択したポイントを聞くと、ベスト3まで選択した場合でも、最も重視したポイントでも、1位はともに「希望する勤務地で働ける」であった。企業選択のポイントでは5位だったため、入社予定先を決めるポイントと企業選択のポイントでは違いがあるようだ。

また内々定先のインターンシップ・仕事体験に参加していた割合は61.6%（対前年2.0pt増）、入社予定先のインターンシップ・仕事体験に参加していた割合は65.3%（対前年2.2pt増）で、いずれも6割を超えた。採用選考がインターンシップ・仕事体験参加者限定のものだった割合は内々定先で68.9%（対前年1.8pt減）、入社予定先で69.9%（対前年4.9pt増）となった。

インターンシップ・仕事体験の参加日数を聞くと、内々定先で平均3.2日（対前年0.5pt増）、入社予定先で3.5日（対前年0.1pt増）となり、参加日数が伸びていることが分かった。

入社予定先企業の「就業条件、職場環境の満足度」「能力を活かせるか」「社員の印象と帰属感」「経営者の印象」「将来のキャリア展望」「比較検討」の6つについて5段階で聞くと、「就業条件、職場環境の満足度」は「満足している（5段階で4・5の回答）」が87.3%（対前年3.9pt増）で、特にポジティブな回答結果となった。

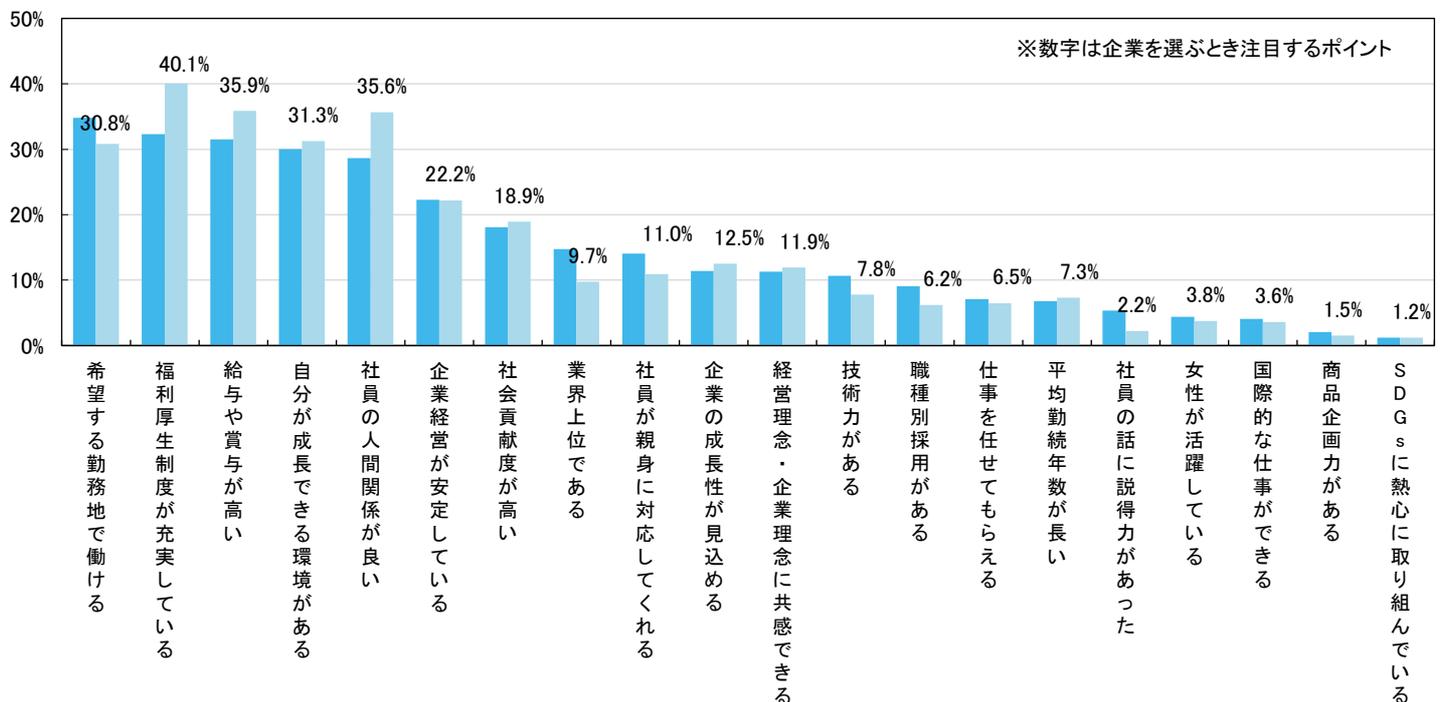
入社予定先企業を選択したポイント

（企業を選ぶとき注目するポイントの順位と比較）

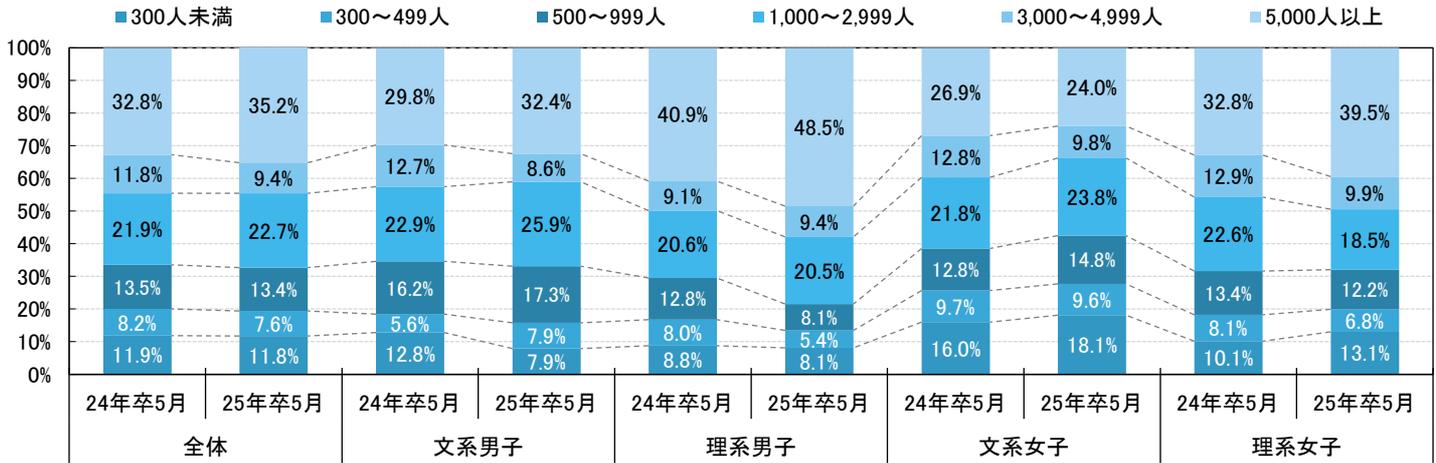
	ベスト3まで選択						最も重視したポイント			
	順位	企業を選ぶとき	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	順位	企業を選ぶとき	全体
			978	97	251	337	293			978
希望する勤務地で働ける	1	5	34.8%	33.0%	26.3%	41.5%	41.6%	1	2	12.5%
福利厚生制度が充実している	2	1	32.3%	35.1%	26.3%	35.3%	33.4%	7	4	7.2%
給与や賞与が高い	3	2	31.5%	43.3%	36.7%	21.4%	20.5%	4	5	9.1%
自分が成長できる環境がある	4	4	30.0%	27.8%	33.5%	26.1%	34.1%	3	3	10.6%
社員の人間関係が良い	5	3	28.7%	22.7%	22.3%	39.5%	31.4%	2	1	12.1%
企業経営が安定している	6	6	22.3%	22.7%	26.3%	20.2%	18.1%	5	6	8.5%
社会貢献度が高い	7	7	18.1%	20.6%	20.3%	14.5%	16.0%	6	7	7.4%
業界上位である	8	11	14.7%	14.4%	18.3%	11.9%	13.7%	8	10	6.1%
社員が親身に対応してくれる	9	10	14.1%	13.4%	10.0%	18.1%	15.7%	10	14	3.7%
企業の成長性が見込める	10	8	11.4%	10.3%	13.9%	9.8%	11.3%	13	9	2.9%
経営理念・企業理念に共感できる	11	9	11.3%	13.4%	6.8%	11.9%	15.0%	9	8	4.1%
技術力がある	12	12	10.7%	5.2%	22.7%	2.1%	12.6%	11	11	3.7%
職種別採用がある	13	15	9.1%	6.2%	11.6%	9.8%	8.2%	12	12	3.3%
仕事を任せられる	14	14	7.1%	6.2%	8.0%	7.4%	6.5%	14	13	2.2%
平均勤続年数が高い	15	13	6.8%	11.3%	5.2%	6.8%	2.4%	16	15	1.6%
社員の話に説得力があった	16	18	5.3%	5.2%	3.6%	5.6%	8.2%	15	18	2.2%
女性が活躍している	17	16	4.4%	1.0%	0.4%	10.7%	6.5%	18	17	1.0%
国際的な仕事ができる	18	17	4.1%	3.1%	4.8%	4.7%	3.4%	17	16	1.5%
商品企画力がある	19	19	2.1%	2.1%	2.4%	2.4%	1.0%	20	19	0.1%
SDGsに熱心に取り組んでいる	20	20	1.2%	3.1%	0.8%	0.3%	0.3%	19	20	0.2%

入社予定先企業を選択したポイントと企業を選ぶとき注目するポイント(5月)

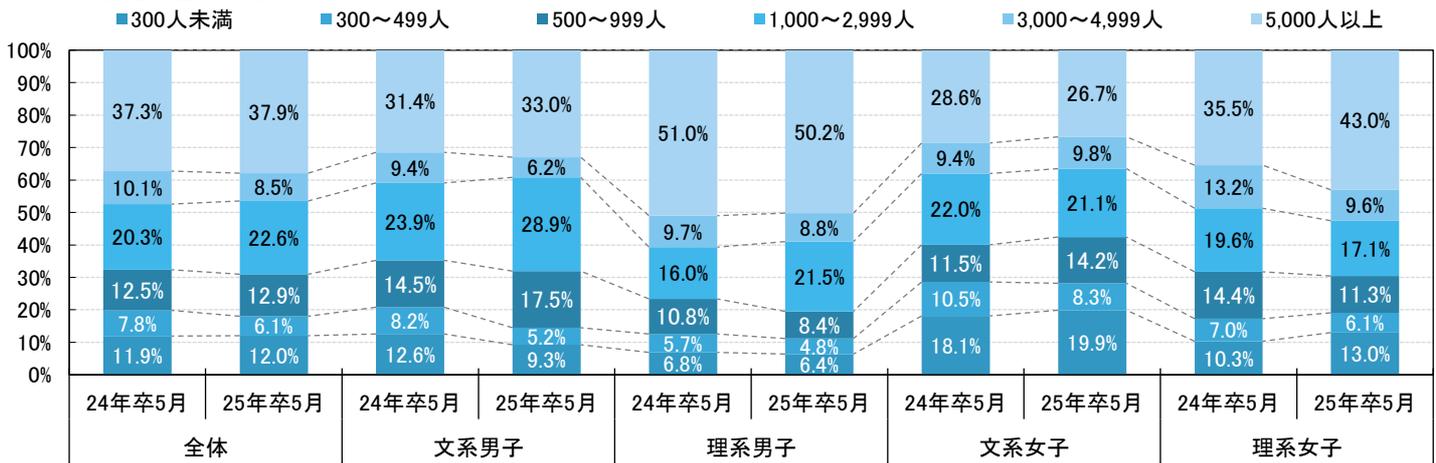
■ 入社予定先選択ポイント ■ 企業を選ぶとき注目するポイント



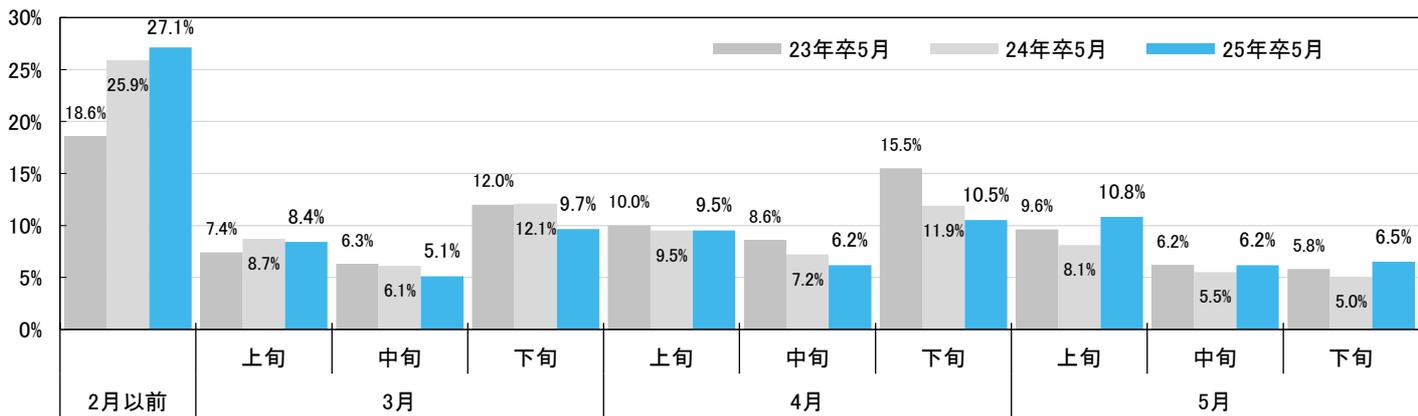
★内々定を得た企業の規模 24年卒(n=3,407) 25年卒(n=1,268)



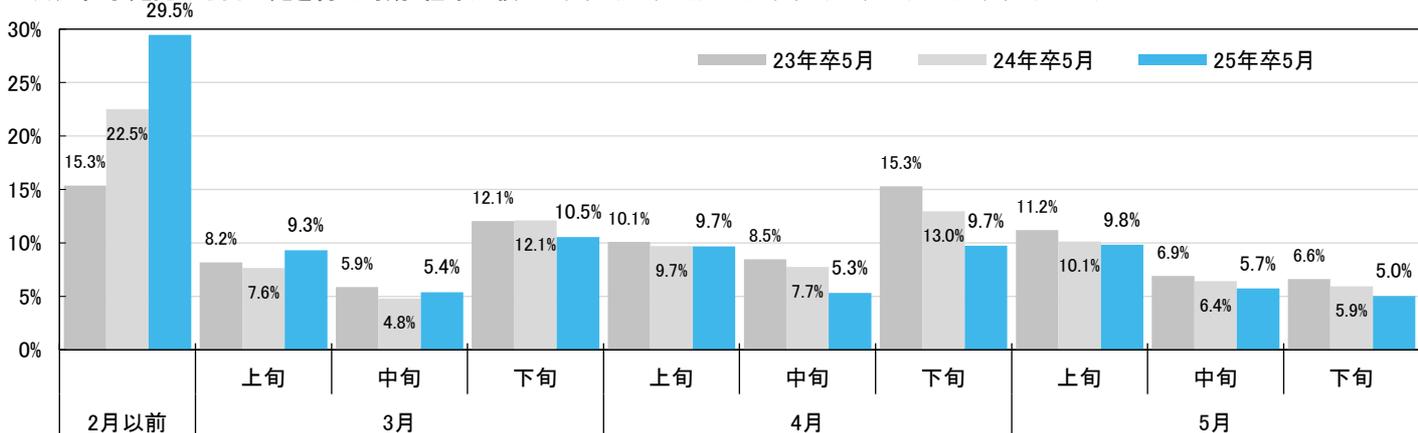
★入社予定先企業の規模 24年卒(n=1,138) 25年卒(n=978)



★内々定を得た時期・経年比較 23年卒(n=3,286) 24年卒(n=3,407) 25年卒(n=1,268)

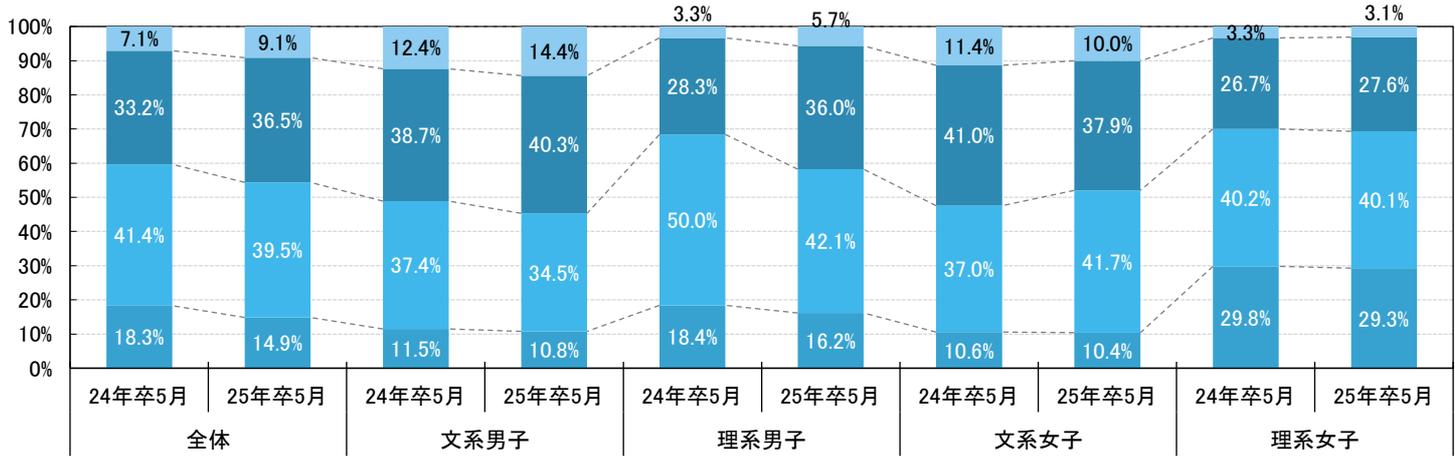


★入社予定先から内々定を得た時期・経年比較 23年卒(n=1,092) 24年卒(n=1,138) 25年卒(n=978)



★1次面接～内々定までの選考回数 24年卒 (n=3,407) 25年卒 (n=1,268)

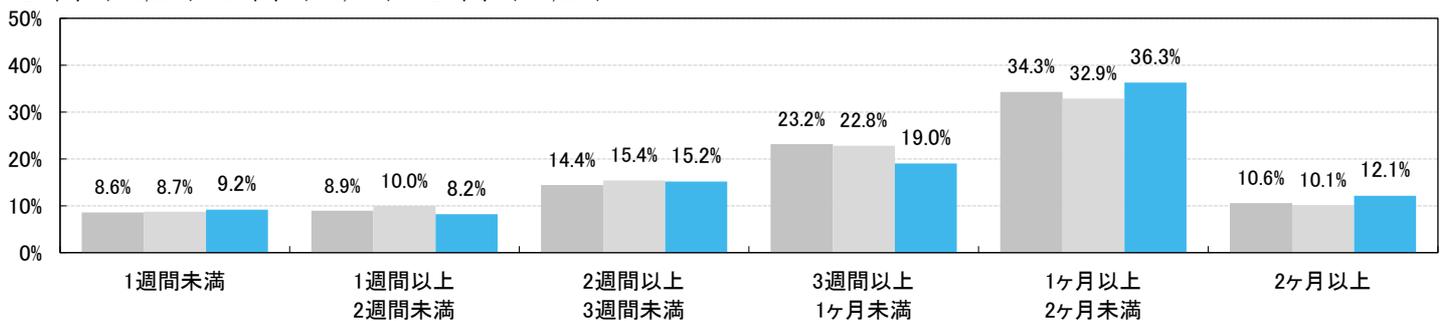
■1回 ■2回 ■3回 ■4回以上



★内々定先の1次面接を受けてから 内々定をもらうまでの期間

23年卒 (n=3,286) 24年卒 (n=3,407) 25年卒 (n=1,268)

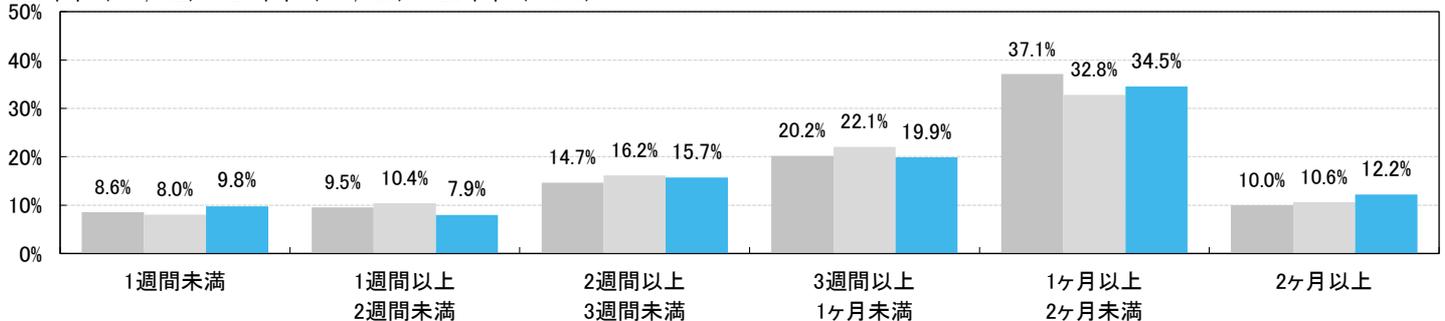
■23年卒5月 ■24年卒5月 ■25年卒5月



★入社予定先の1次面接を受けてから 内々定をもらうまでの期間

23年卒 (n=1,092) 24年卒 (n=1,138) 25年卒 (n=978)

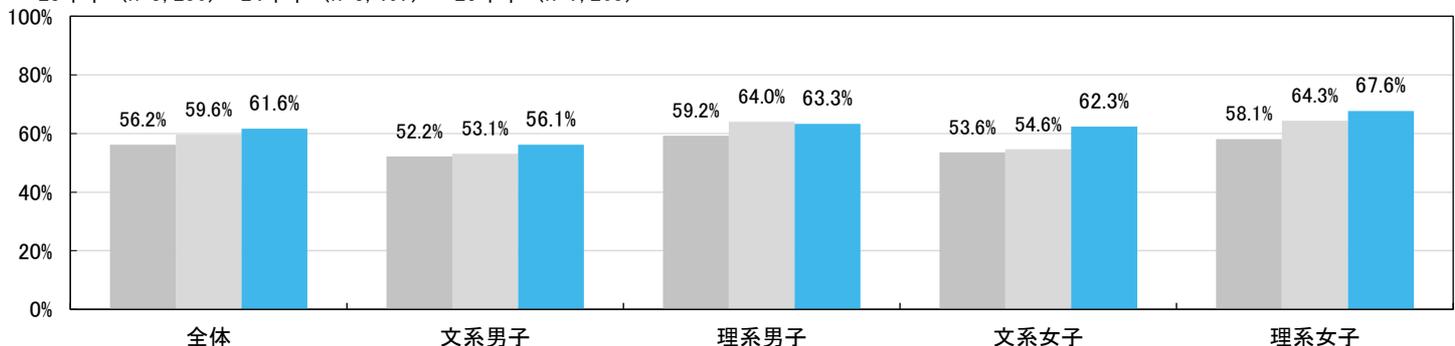
■23年卒5月 ■24年卒5月 ■25年卒5月



★内々定先のインターンシップ・仕事体験に参加していた割合

23年卒 (n=3,286) 24年卒 (n=3,407) 25年卒 (n=1,268)

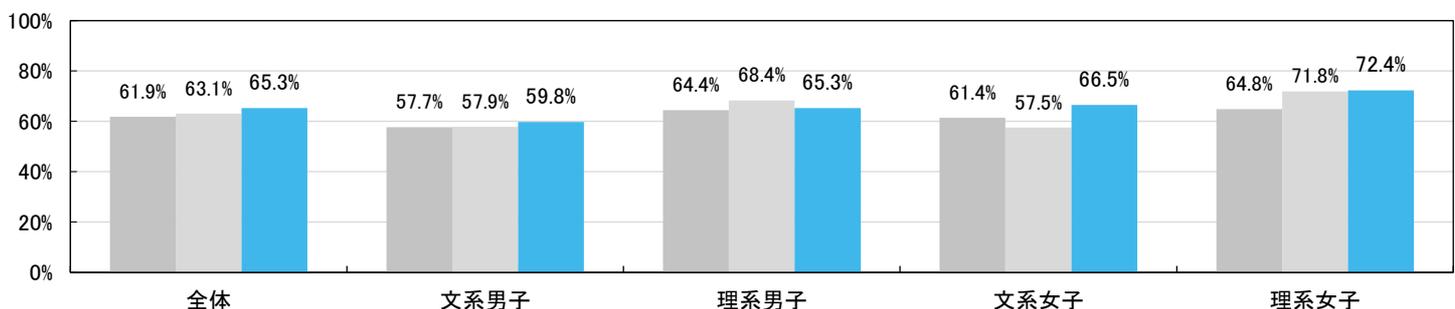
■23年卒5月 ■24年卒5月 ■25年卒5月



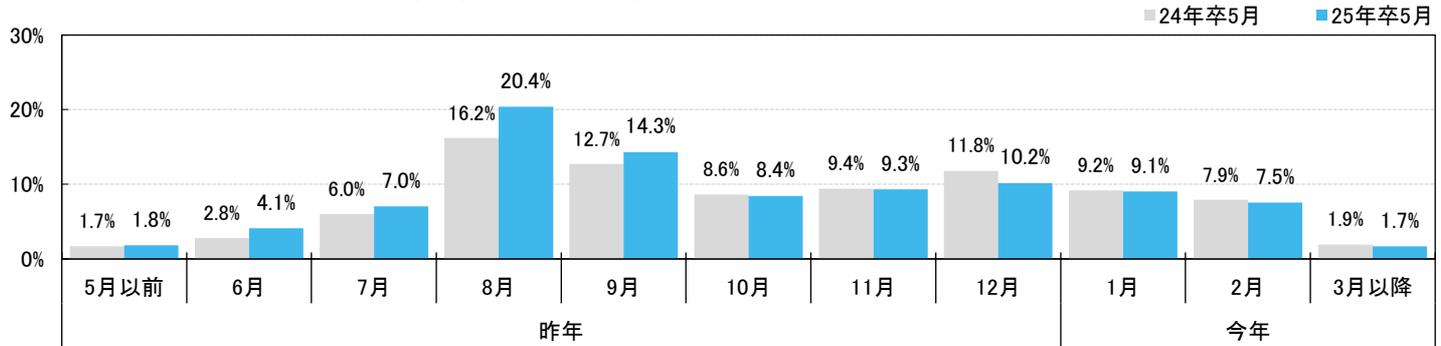
★入社予定先のインターンシップ・仕事体験に参加していた割合

23年卒 (n=1,092) 24年卒 (n=1,138) 25年卒 (n=978)

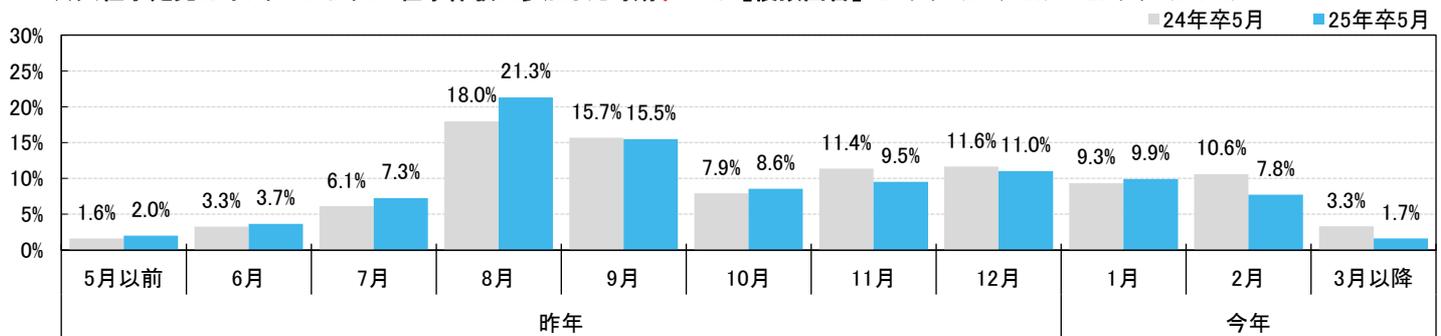
■23年卒5月 ■24年卒5月 ■25年卒5月



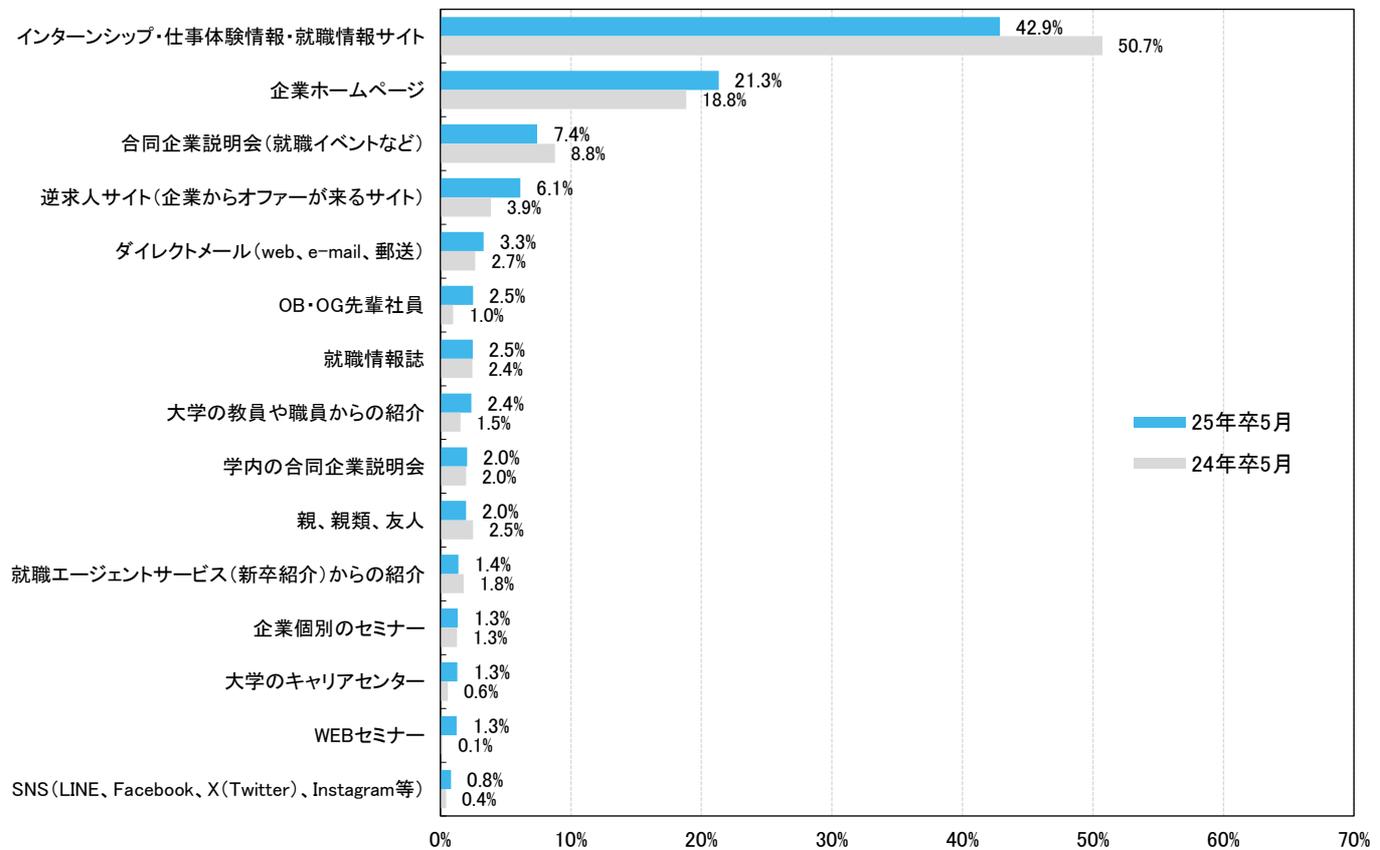
★内々定先のインターンシップ・仕事体験に参加した時期すべて【複数回答】 24年卒 (n=3,407) 25年卒 (n=1,268)



★入社予定先のインターンシップ・仕事体験に参加した時期すべて【複数回答】 24年卒 (n=1,138) 25年卒 (n=978)

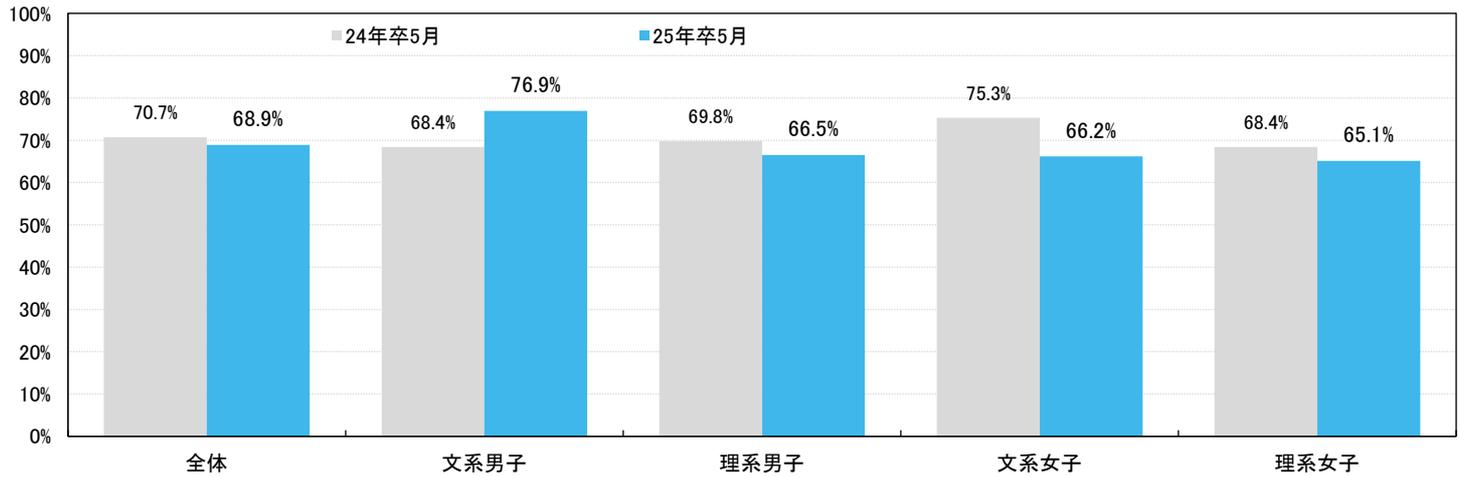


★入社予定先のインターンシップ・仕事体験の主な発見ツール 24年卒 (n=742) 25年卒 (n=658) ※上位抜粋



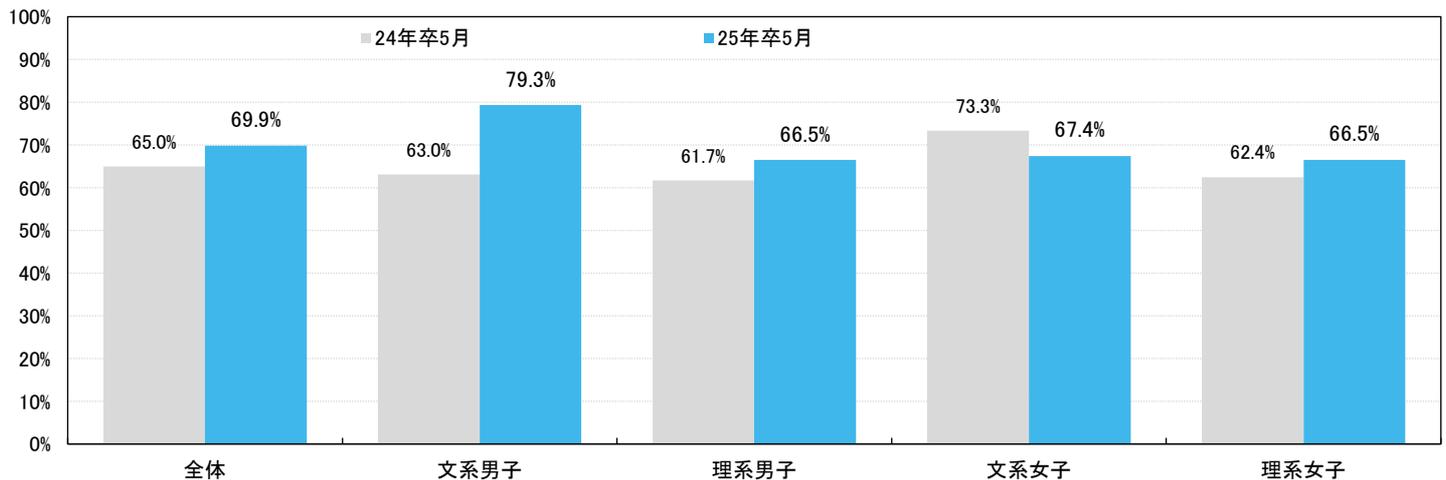
★受けた内々定先の採用選考が

インターンシップ・仕事体験参加者限定のものだった割合 24年卒 (n=2,031) 25年卒 (n=803)



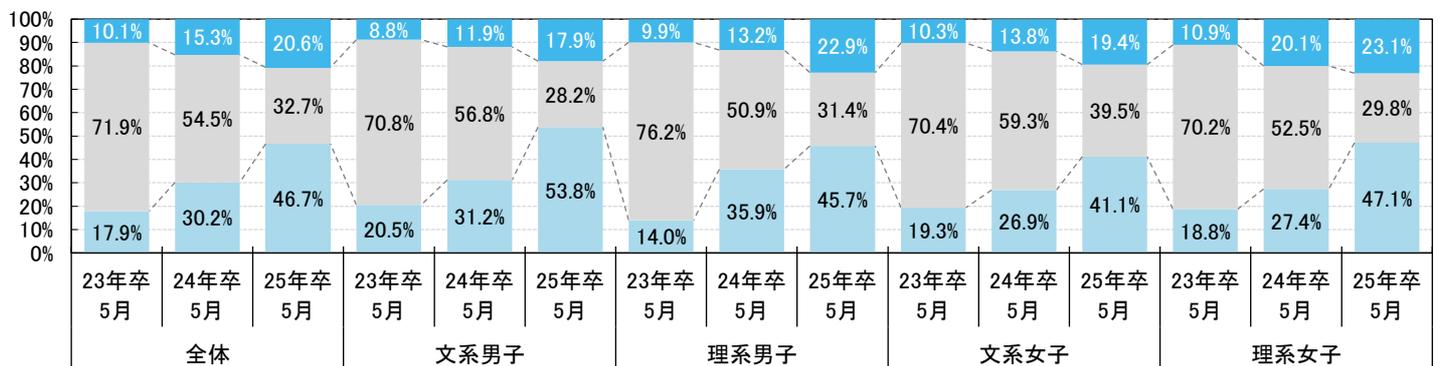
★受けた入社予定先の採用選考が

インターンシップ・仕事体験参加者限定のものだった割合 24年卒 (n=742) 25年卒 (n=658)



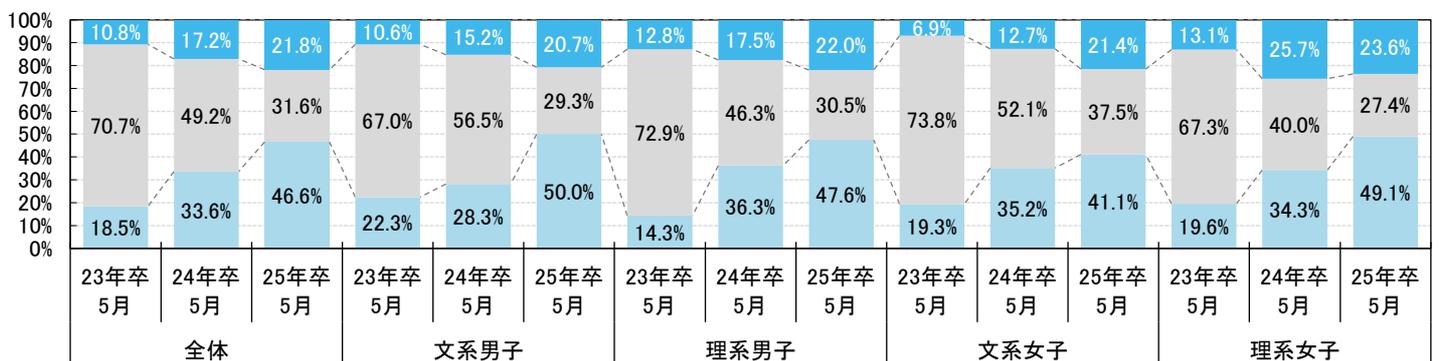
★内々定先のインターンシップ・仕事体験には対面で参加したか、オンラインで参加したか

23年卒 (n=1,846) 24年卒 (n=2,031) 25年卒 (n=803) ■対面で参加した ■オンラインで(WEB上で)参加した ■対面とオンラインの両方で参加した



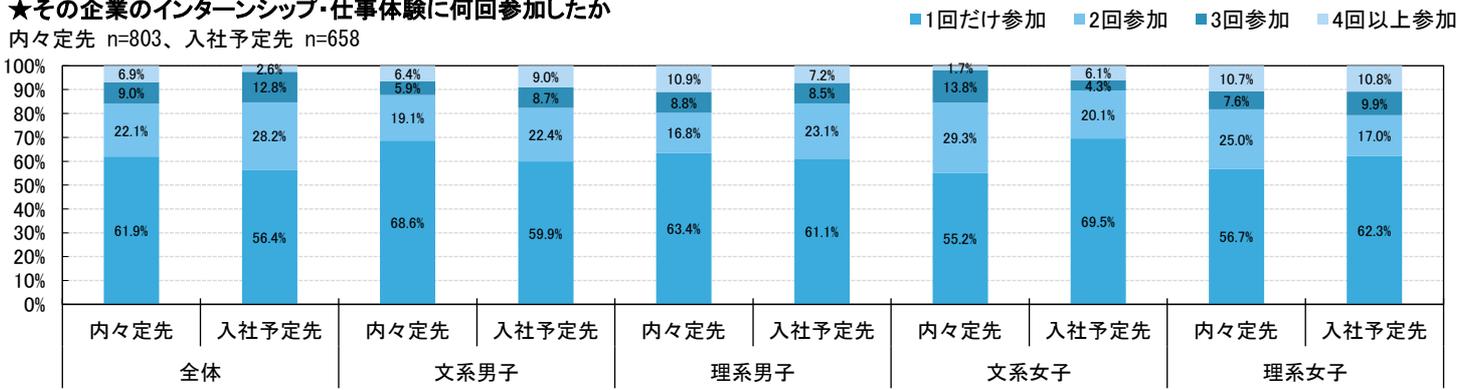
★入社予定先のインターンシップ・仕事体験には対面で参加したか、オンラインで参加したか

23年卒 (n=687) 24年卒 (n=742) 25年卒 (n=658) ■対面で参加した ■オンラインで(WEB上で)参加した ■対面とオンラインの両方で参加した



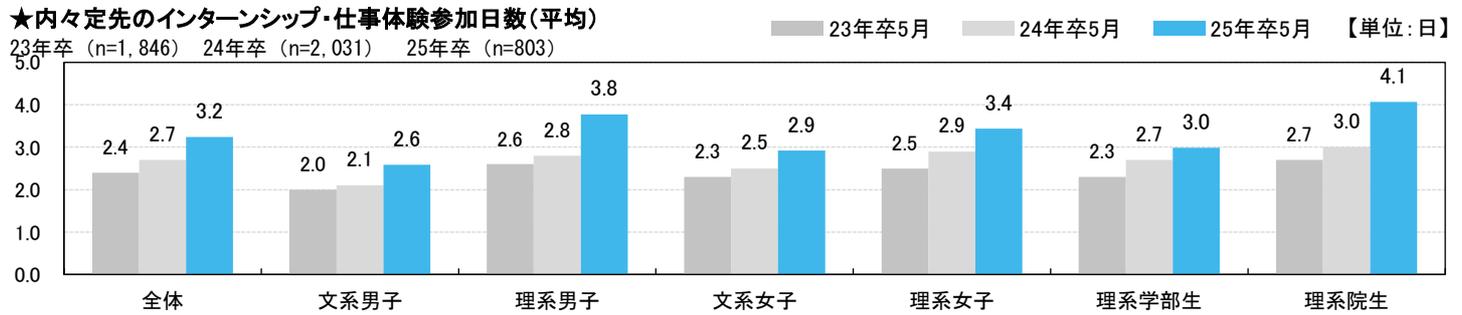
★その企業のインターンシップ・仕事体験に何回参加したか

内々定先 n=803、入社予定先 n=658



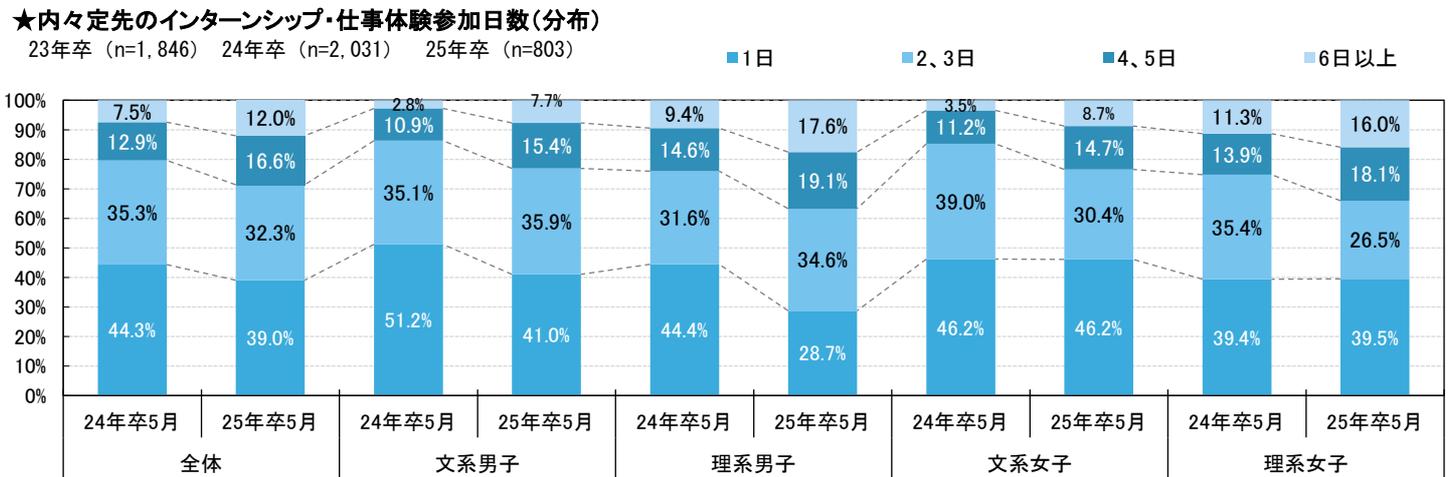
★内々定先のインターンシップ・仕事体験参加日数(平均)

23年卒 (n=1,846) 24年卒 (n=2,031) 25年卒 (n=803)



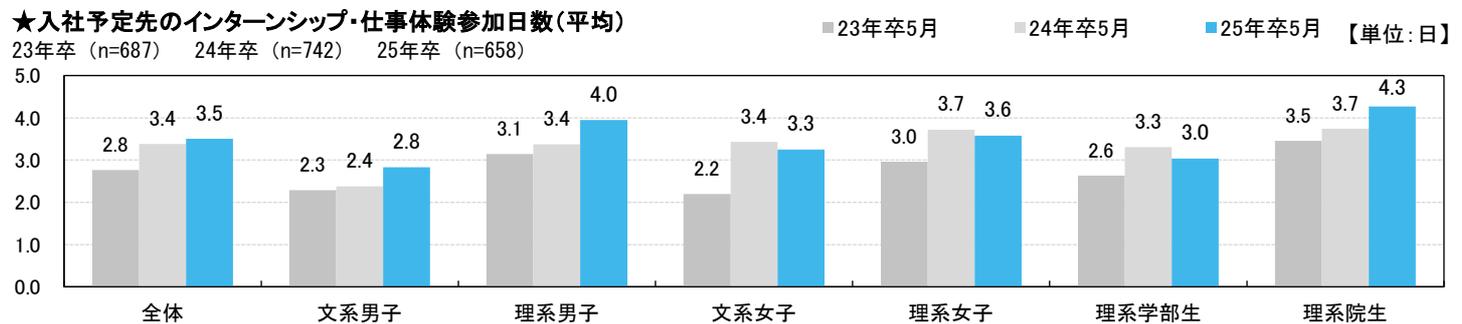
★内々定先のインターンシップ・仕事体験参加日数(分布)

23年卒 (n=1,846) 24年卒 (n=2,031) 25年卒 (n=803)



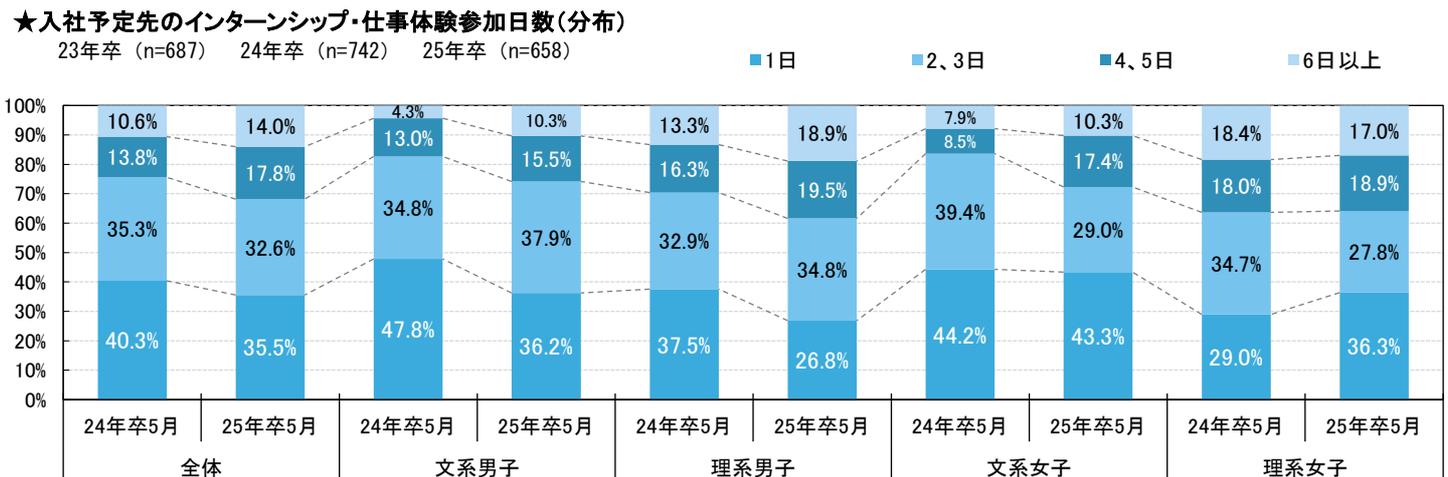
★入社予定先のインターンシップ・仕事体験参加日数(平均)

23年卒 (n=687) 24年卒 (n=742) 25年卒 (n=658)



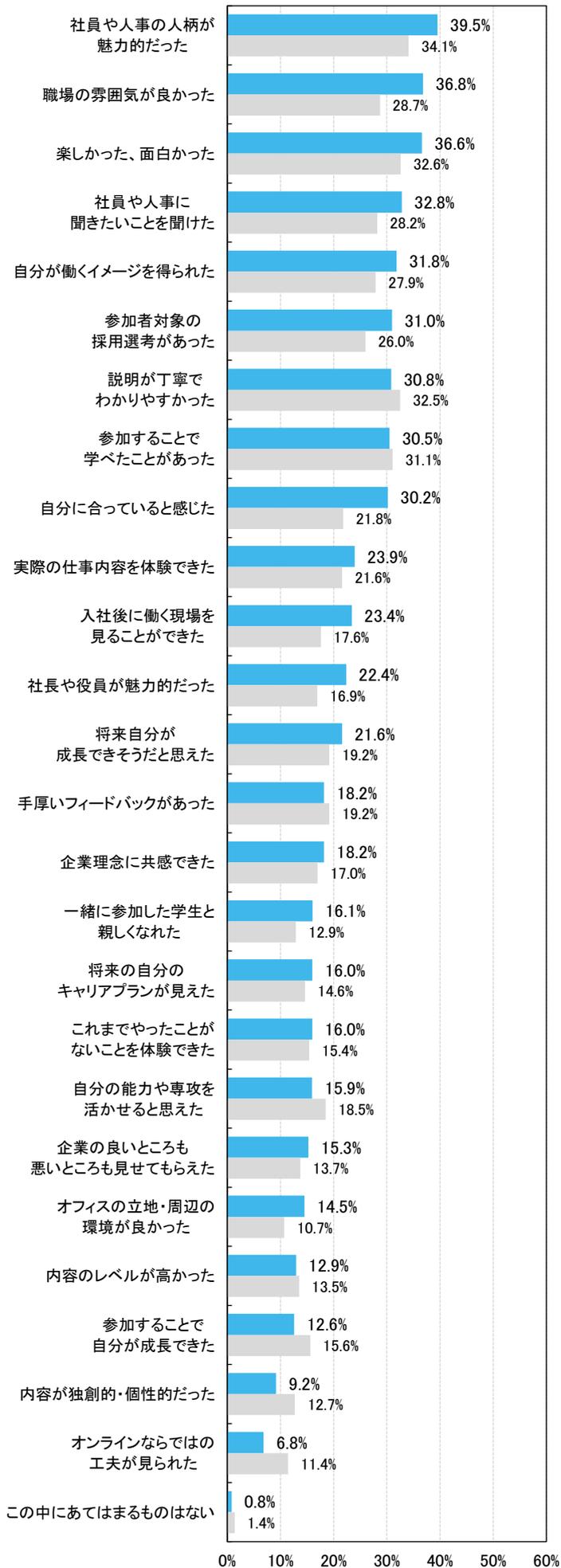
★入社予定先のインターンシップ・仕事体験参加日数(分布)

23年卒 (n=687) 24年卒 (n=742) 25年卒 (n=658)



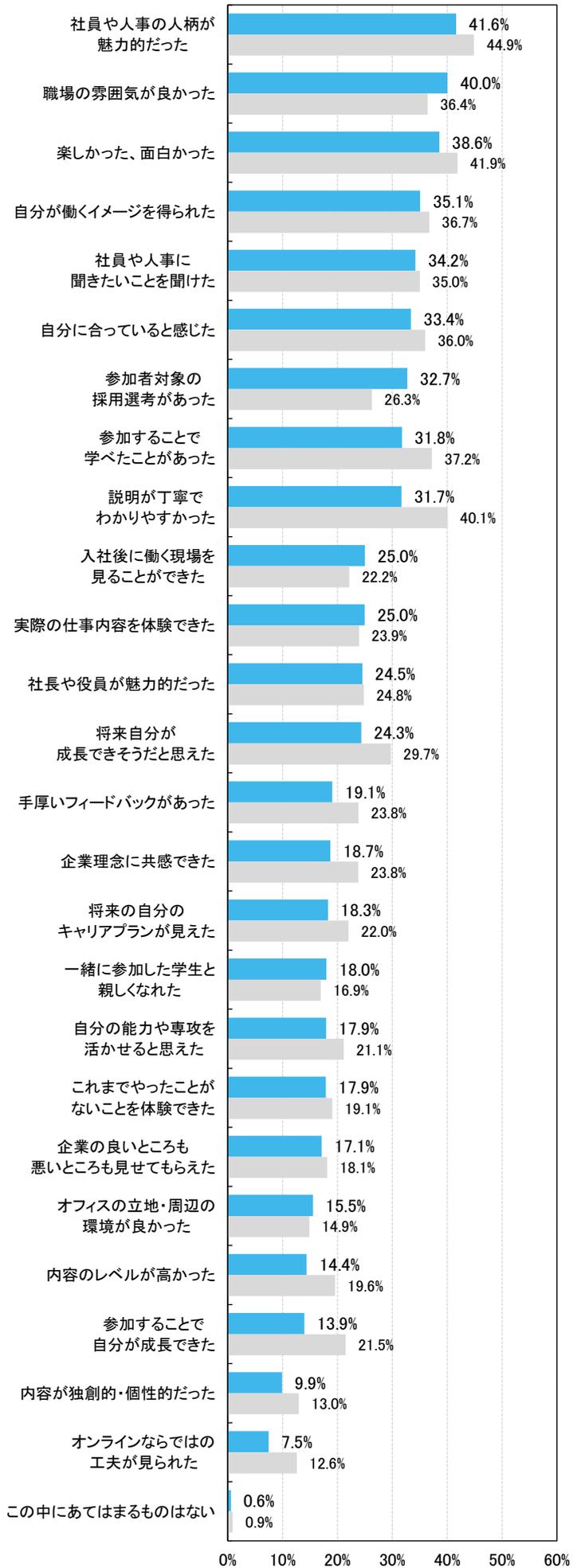
★内々定先のインターンシップ・仕事体験にあてはまるもの

【複数回答】 24年卒 (n=2,031) 25年卒 (n=803)
 ■ 25年卒5月 ■ 24年卒5月

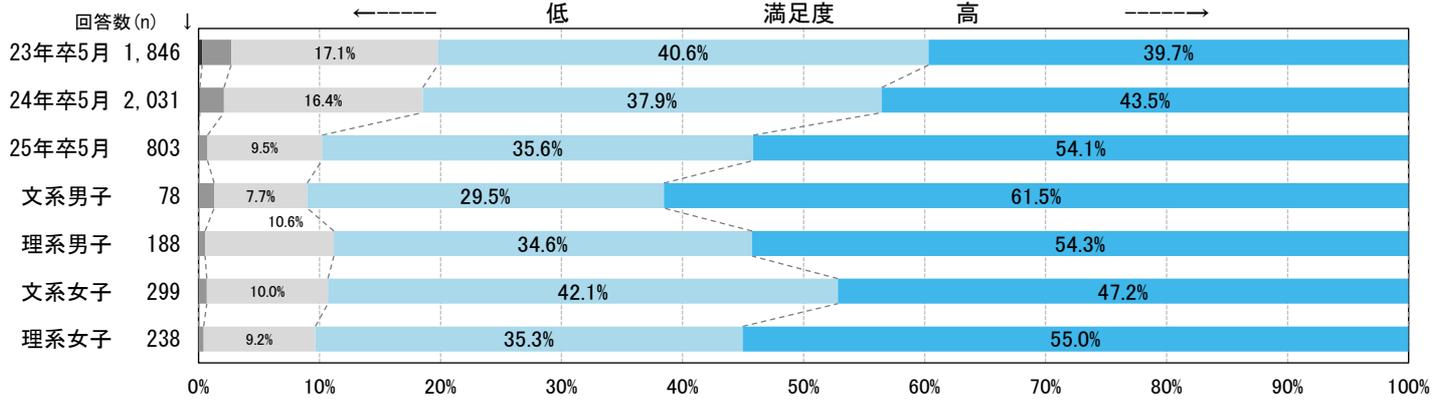


★入社予定先のインターンシップ・仕事体験にあてはまるもの

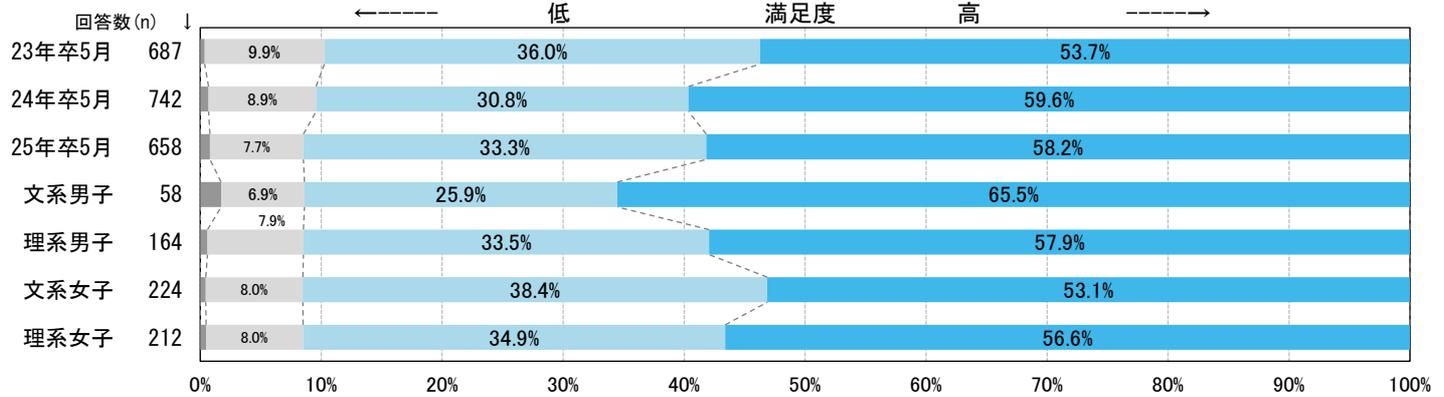
【複数回答】 24年卒 (n=742) 25年卒 (n=658)
 ■ 25年卒5月 ■ 24年卒5月



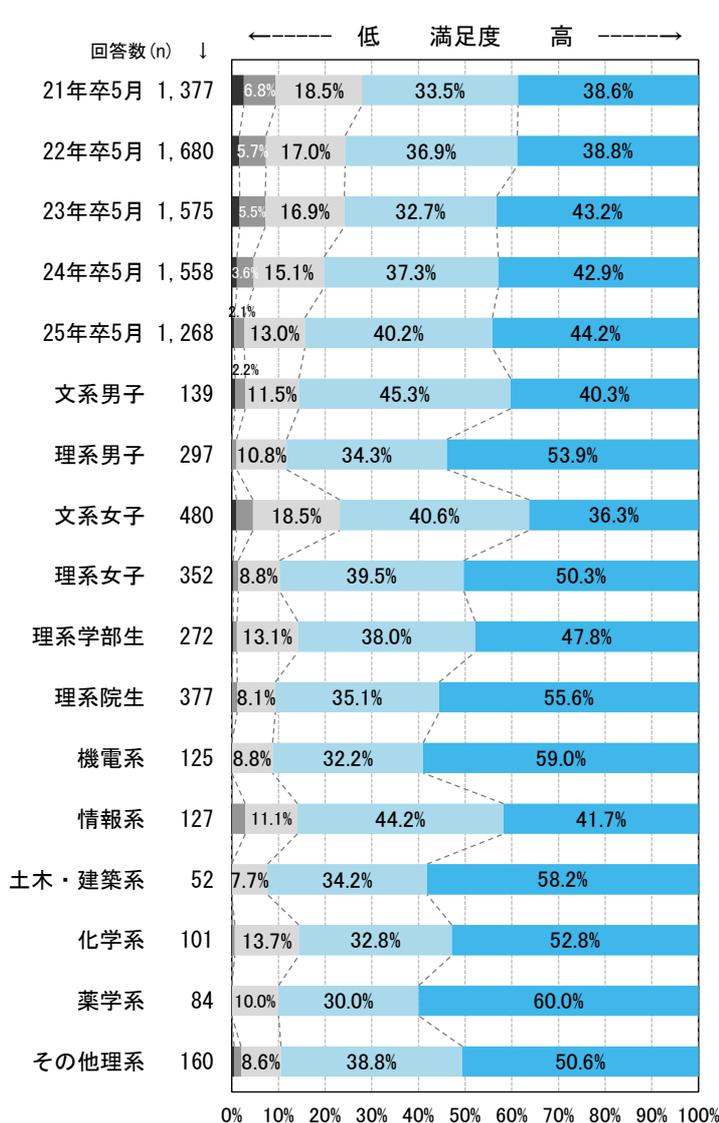
内々定先のインターンシップ・仕事体験の満足度



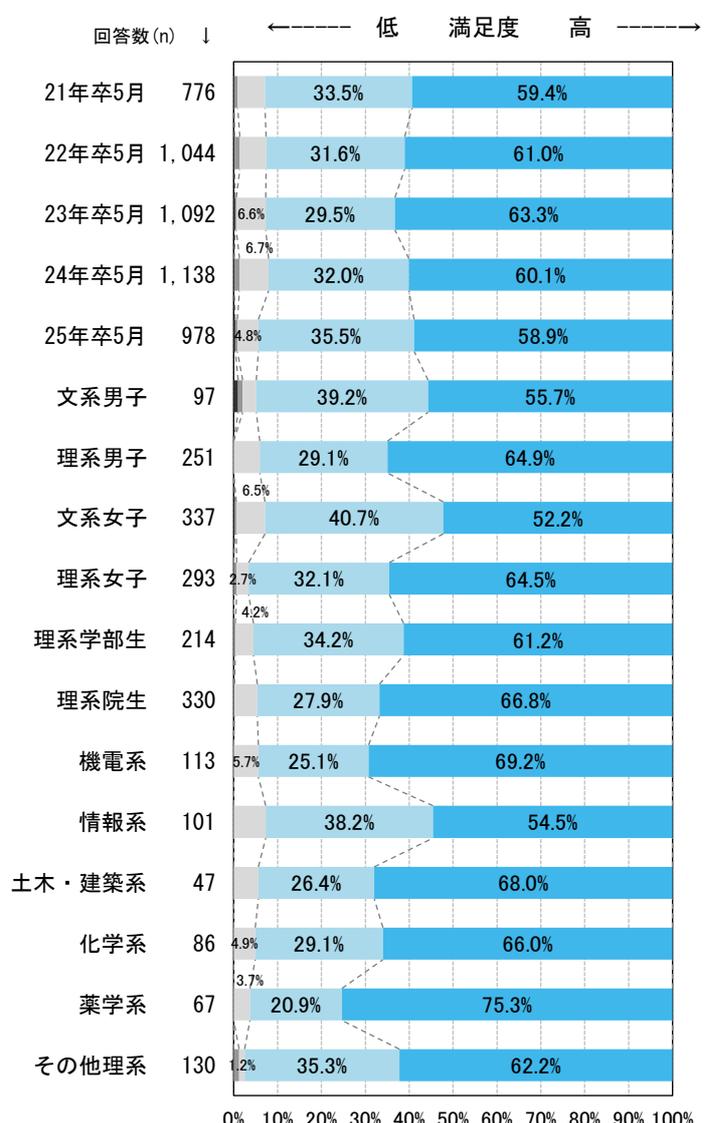
入社予定先のインターンシップ・仕事体験の満足度



内々定先満足度 ※内々定を得た先全部に対する満足度

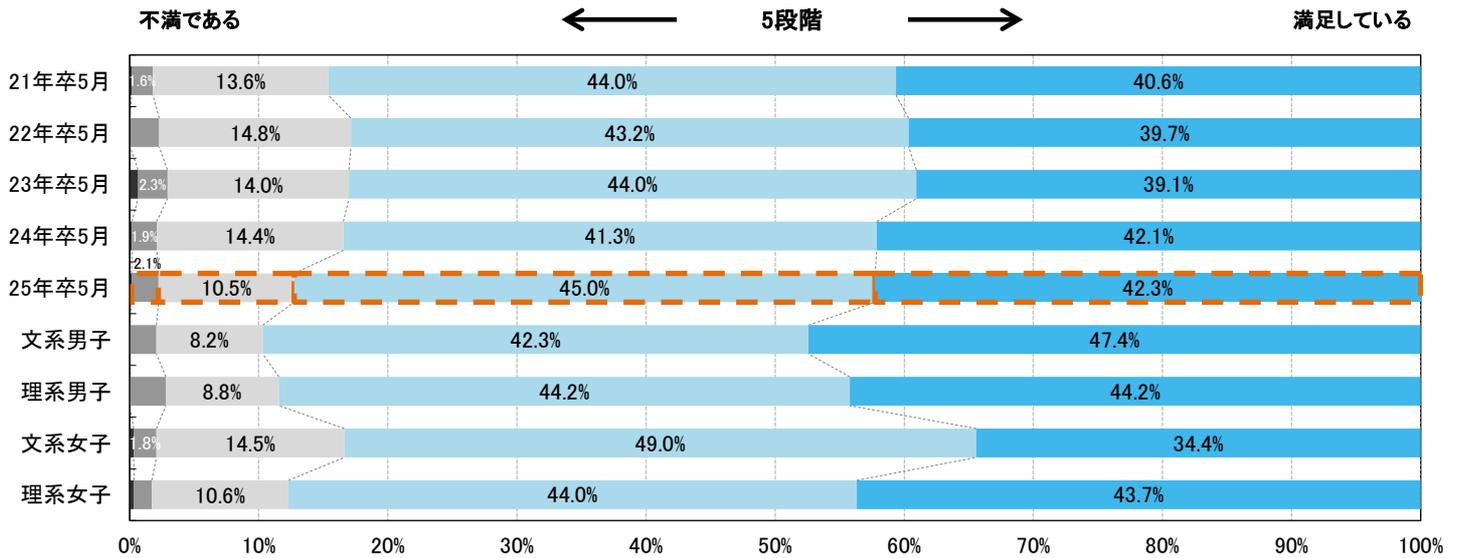


入社予定先総合満足度



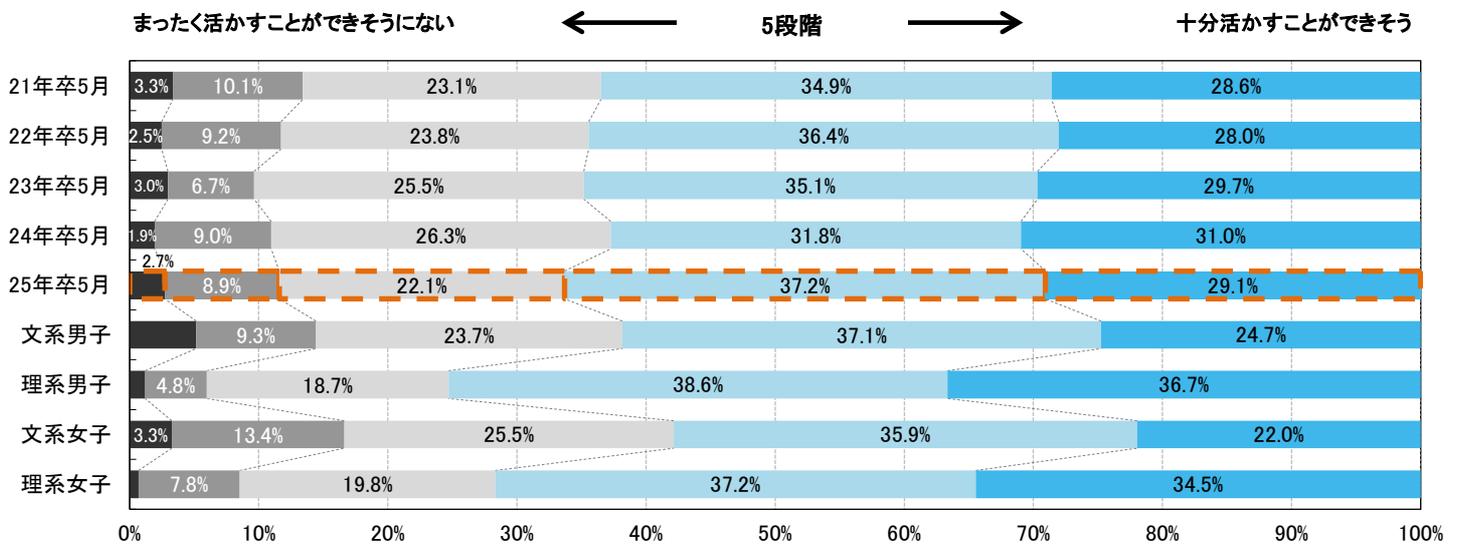
【就業条件、職場環境の満足度】

21年卒 (n=776) 22年卒 (n=1,044) 23年卒 (n=1,092) 24年卒 (n=1,138) 25年卒 (n=978)
入社予定先の給与、福利厚生、休日休暇、残業時間について



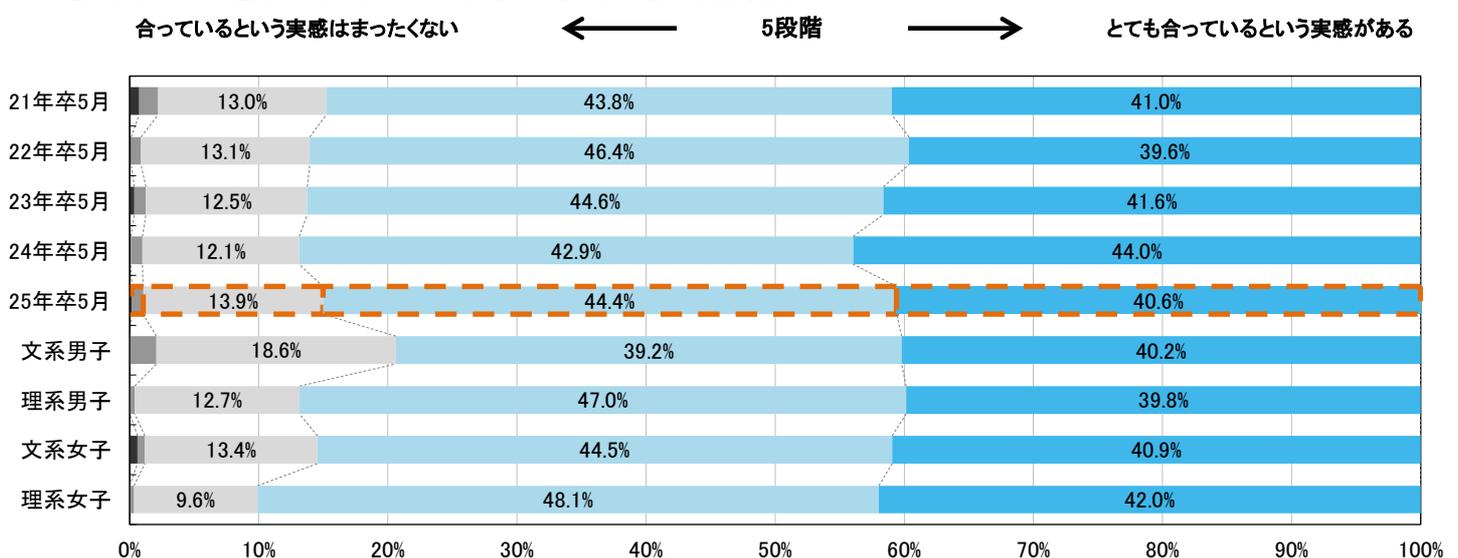
【能力を活かせるか】

21年卒 (n=776) 22年卒 (n=1,044) 23年卒 (n=1,092) 24年卒 (n=1,138) 25年卒 (n=978)
入社予定先の企業では、大学や大学院で学んだことや、卒業までに取得する予定の資格、その他今持っている能力を活かせるか



【社員の印象と帰属感】

21年卒 (n=776) 22年卒 (n=1,044) 23年卒 (n=1,092) 24年卒 (n=1,138) 25年卒 (n=978)
入社予定先の企業の社員の印象から、その企業が自分に合っているという実感はあるか



【経営者の印象】

21年卒 (n=776) 22年卒 (n=1,044) 23年卒 (n=1,092) 24年卒 (n=1,138) 25年卒 (n=978)

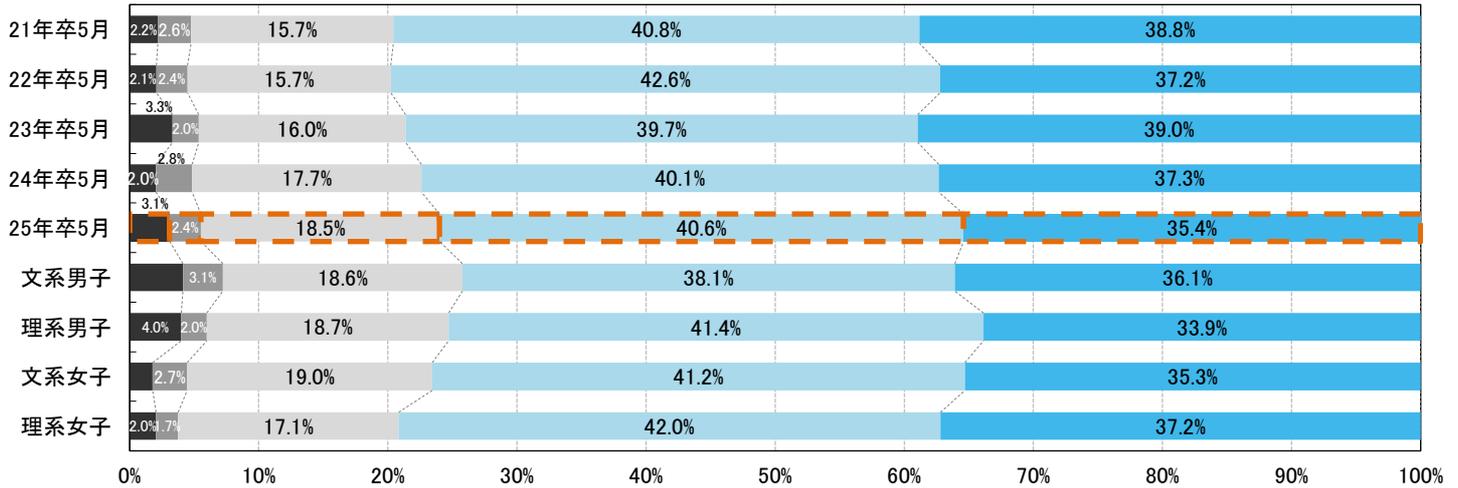
入社予定先の企業の社長、役員、経営者の印象について

特に印象はない・印象は良くない ←

5段階

→

とても印象が良い



【将来のキャリア展望】

21年卒 (n=776) 22年卒 (n=1,044) 23年卒 (n=1,092) 24年卒 (n=1,138) 25年卒 (n=978)

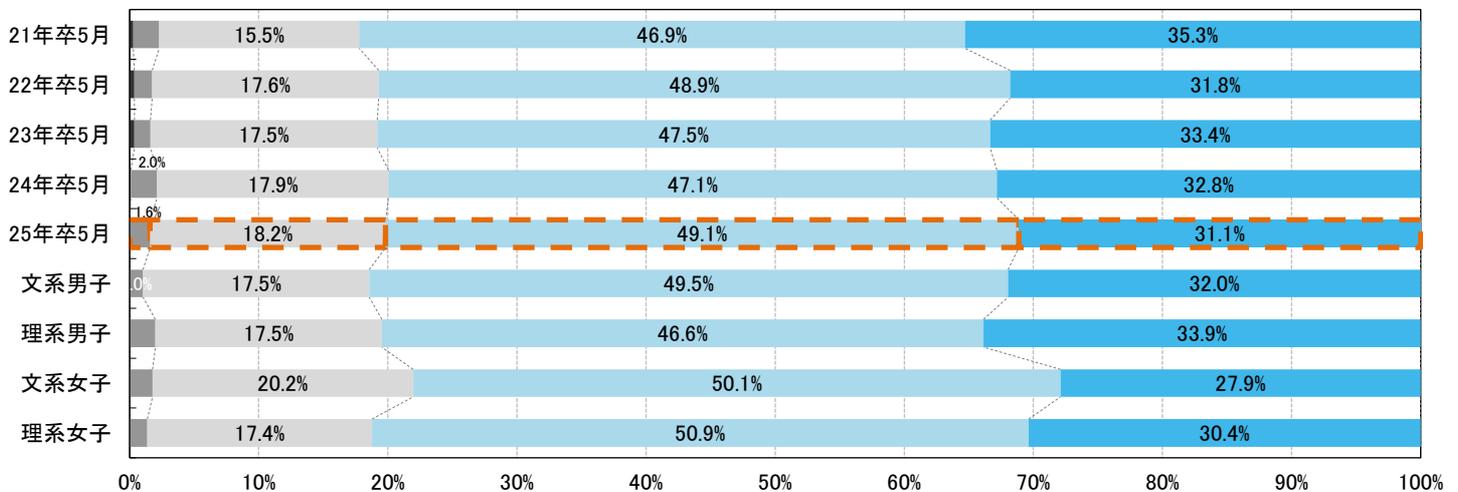
入社予定先の企業で働くことで、理想とする将来のキャリアプランを実現できそうか

まったく実現できそうにない ←

5段階

→

十分実現できそう



【比較検討】

21年卒 (n=776) 22年卒 (n=1,044) 23年卒 (n=1,092) 24年卒 (n=1,138) 25年卒 (n=978)

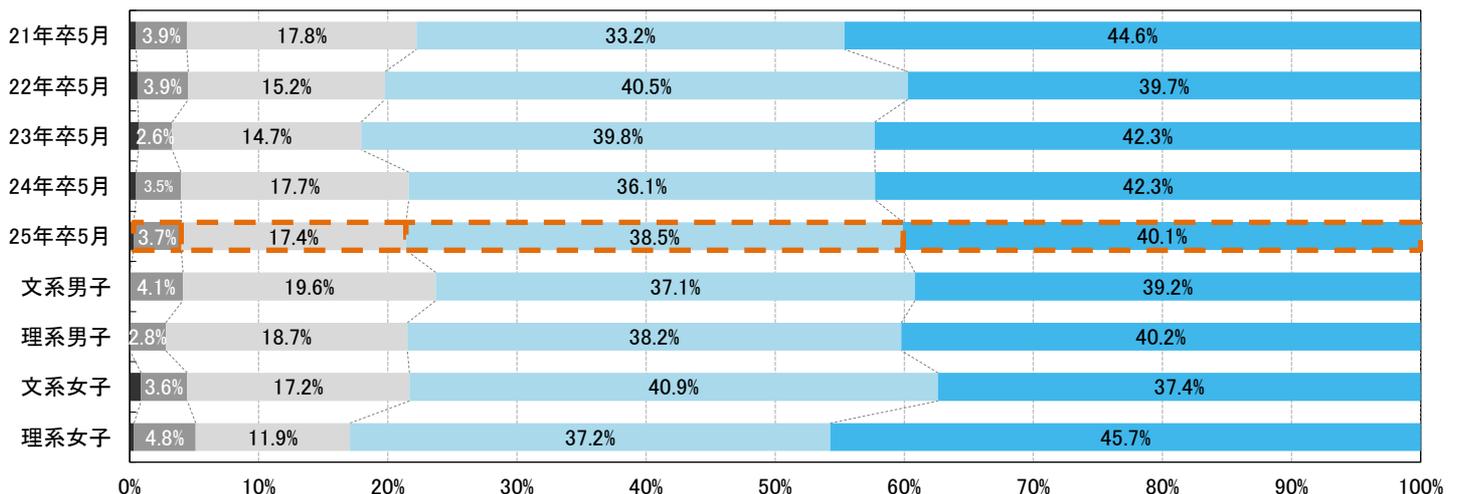
入社予定先の企業は、企業研究やセミナー参加、インターンシップ・仕事体験や選考を通じて、十分な選択肢の中から比較検討して選べたか

まったく比較検討できなかった ←

5段階

→

十分比較検討して選べた



今までに内々定を得た社数が2社以上の学生に対し、入社意思の低い企業に辞退の意思を伝えたかを聞くと、「伝えていない（一部の企業のみ伝えた）」は38.5%となり、4月の55.6%から17.1pt減少した。入社予定先を決定し、入社意思の低い企業に辞退の意思を伝える学生が増えていると考えられる。

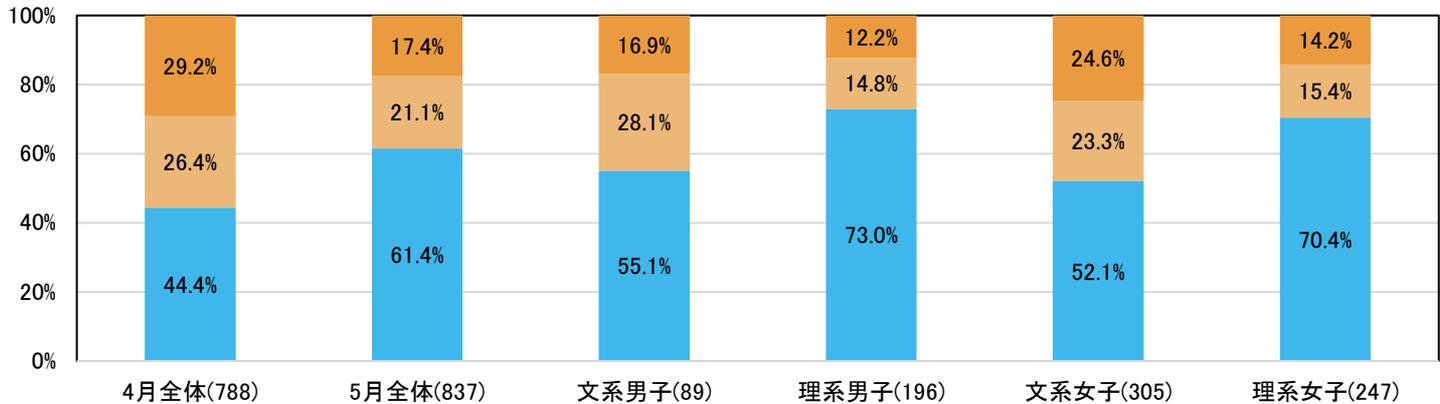
また入社後のキャリアについて聞くと、「入社予定先企業で長く働きたい」が57.6%で最も多く、転職を視野に入れているのは27.0%となった。また人生100年時代の到来を踏まえ何歳まで働き続けたいかを聞くと、回答の平均は、現在の定年年齢の60歳（最低年齢）より上の63.8歳となった。今後の働き方として考えに近いものとして、「定年の有無に関わらず、働けるうちはいつまでも働きたい」も17.9%の回答があった。

また就活疲れを感じたことはあるかを聞くと、2月、3月は2ヶ月連続で「感じた（かなり感じた+やや感じた）」と回答した割合が8割を超えたが、4月、5月の2ヶ月は連続で減少し、5月では45.4%と過半数を下回る結果となった。しかしながら、入社予定先未決定者では70.8%、未内々定者では71.1%と、活動を継続中の学生は引き続き就活疲れを感じている学生が多いようだ。

入社意思の低い企業に辞退の意思を伝えたか

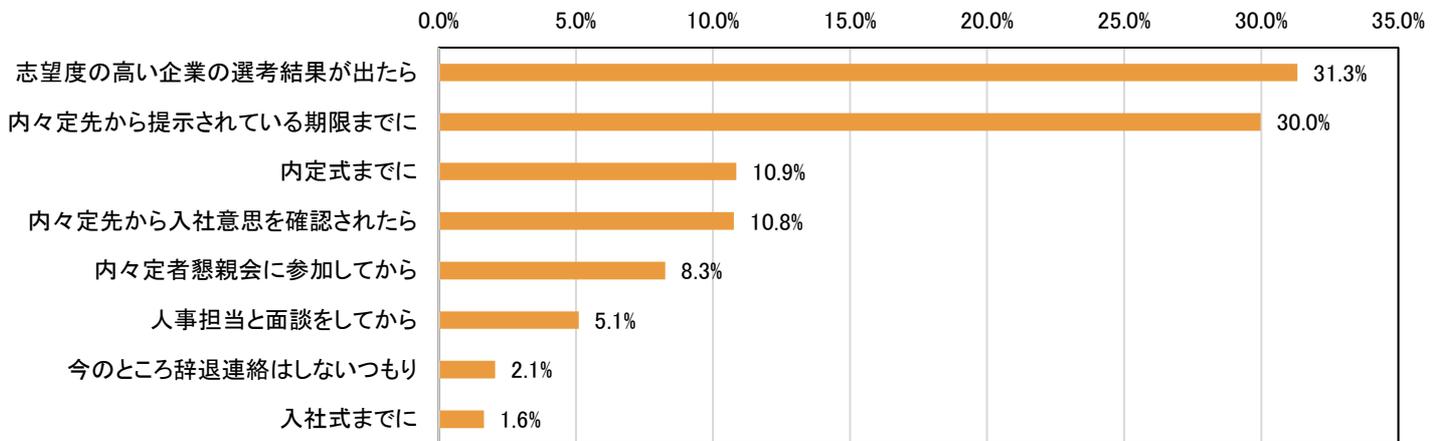
※今までに2社以上内々定を得ている人のみ n=837

■既に全ての企業に伝えた
■一部の企業にのみ伝えた
■まだ伝えていない



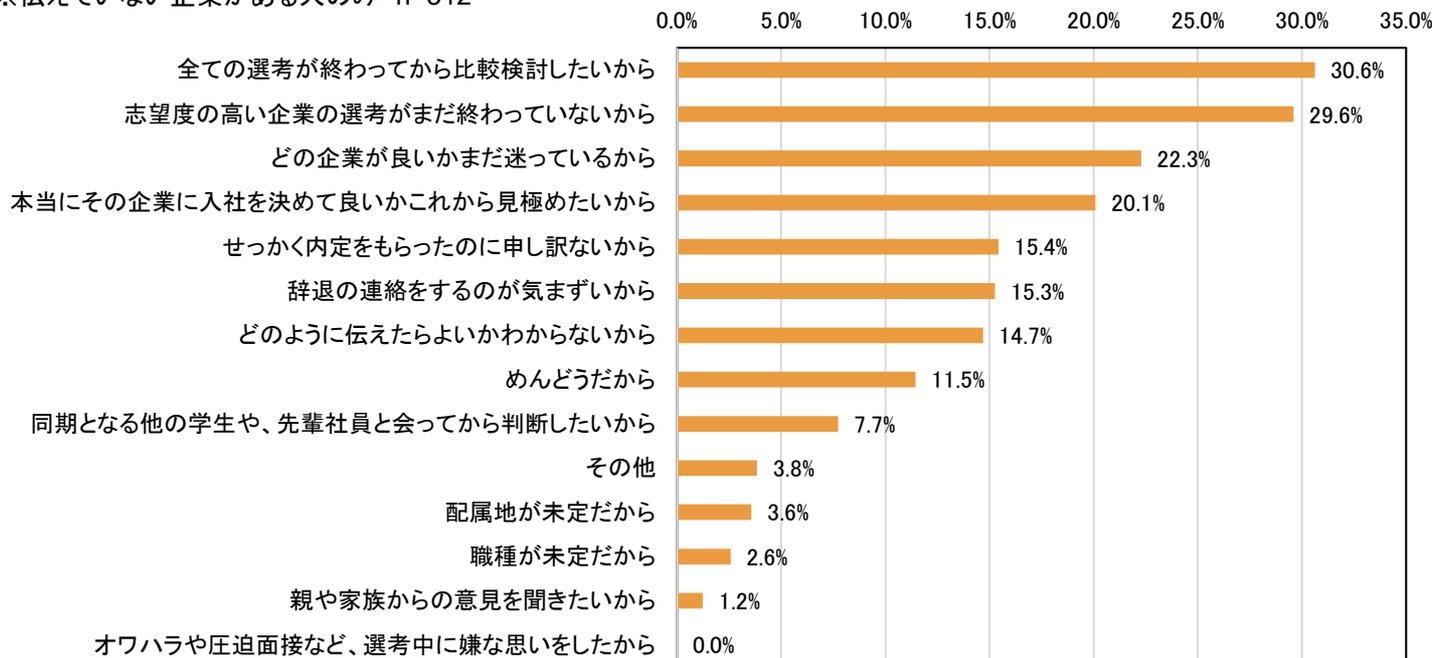
どのようなタイミングで内々定先に辞退の意思を伝える予定か

※伝えていない企業がある人のみ n=312



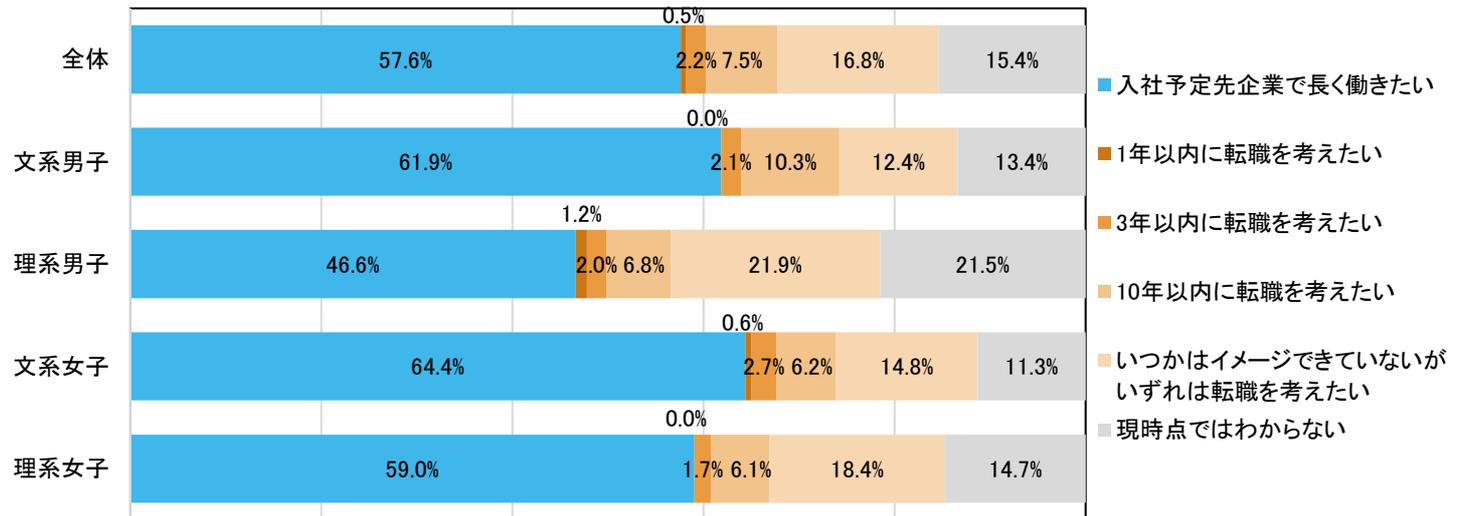
辞退の意思を伝えていない理由

※伝えていない企業がある人のみ n=312



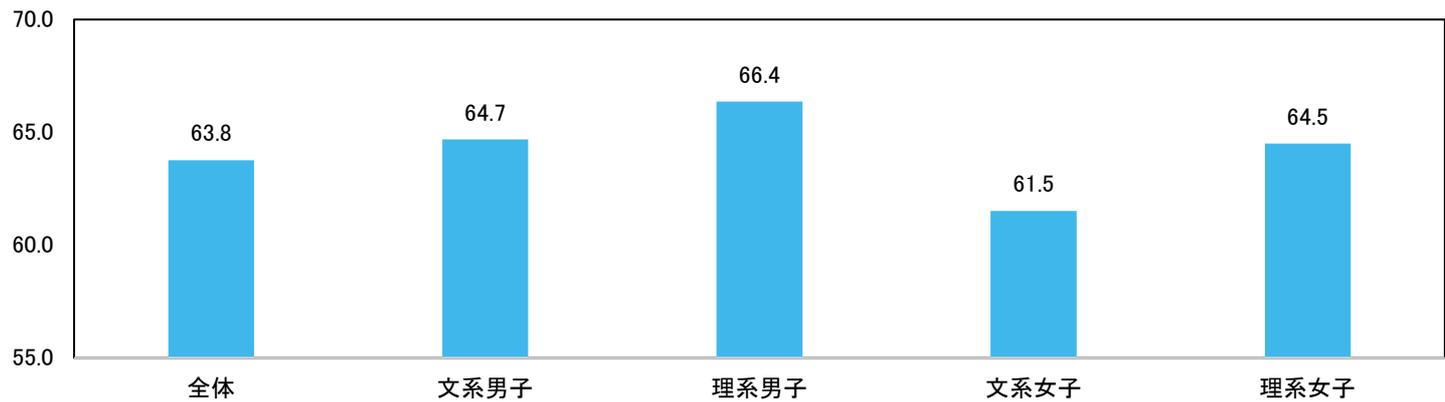
入社後のその先のキャリアについて、どのように考えているか

入社予定先決定者 n=978



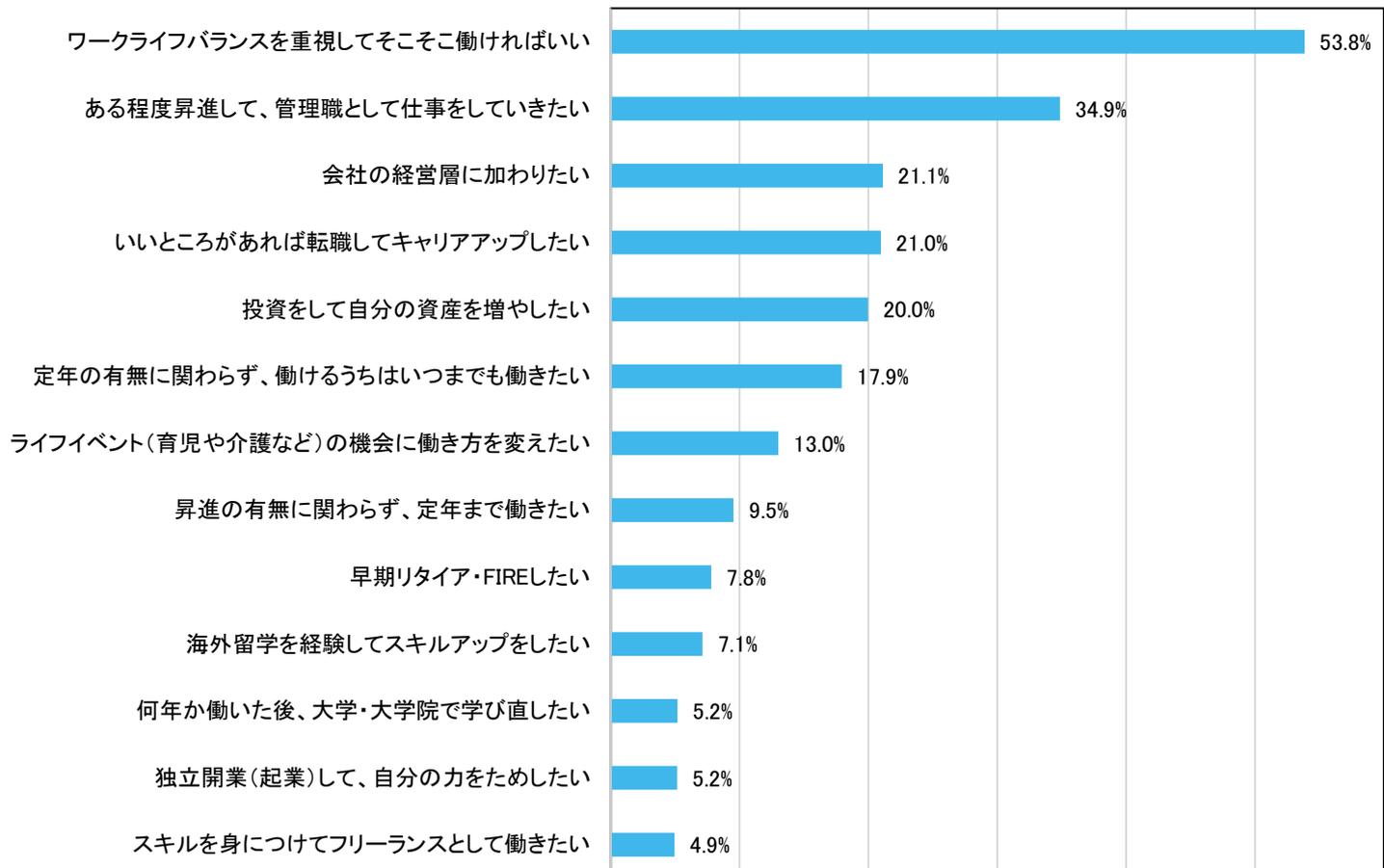
「人生100年時代」

何歳まで働き続けたいと思うか

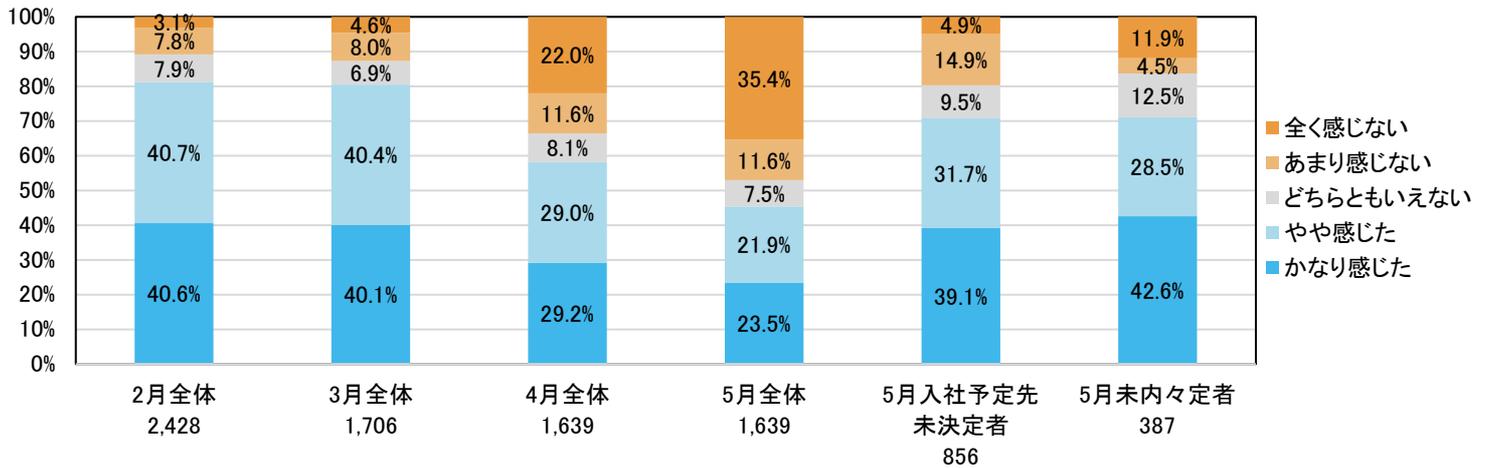


「人生100年時代」

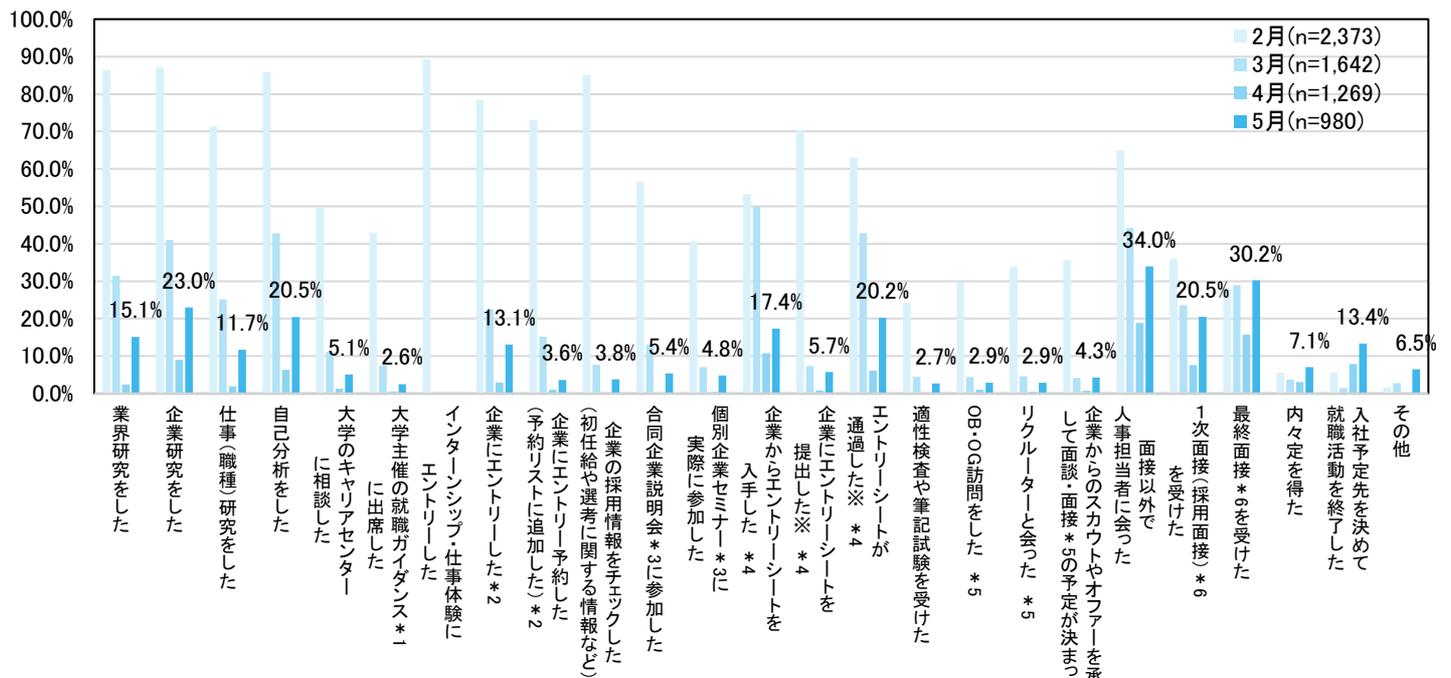
今後の働き方として考えに近いもの



就活疲れを感じたことはあるか(就活準備を含む)

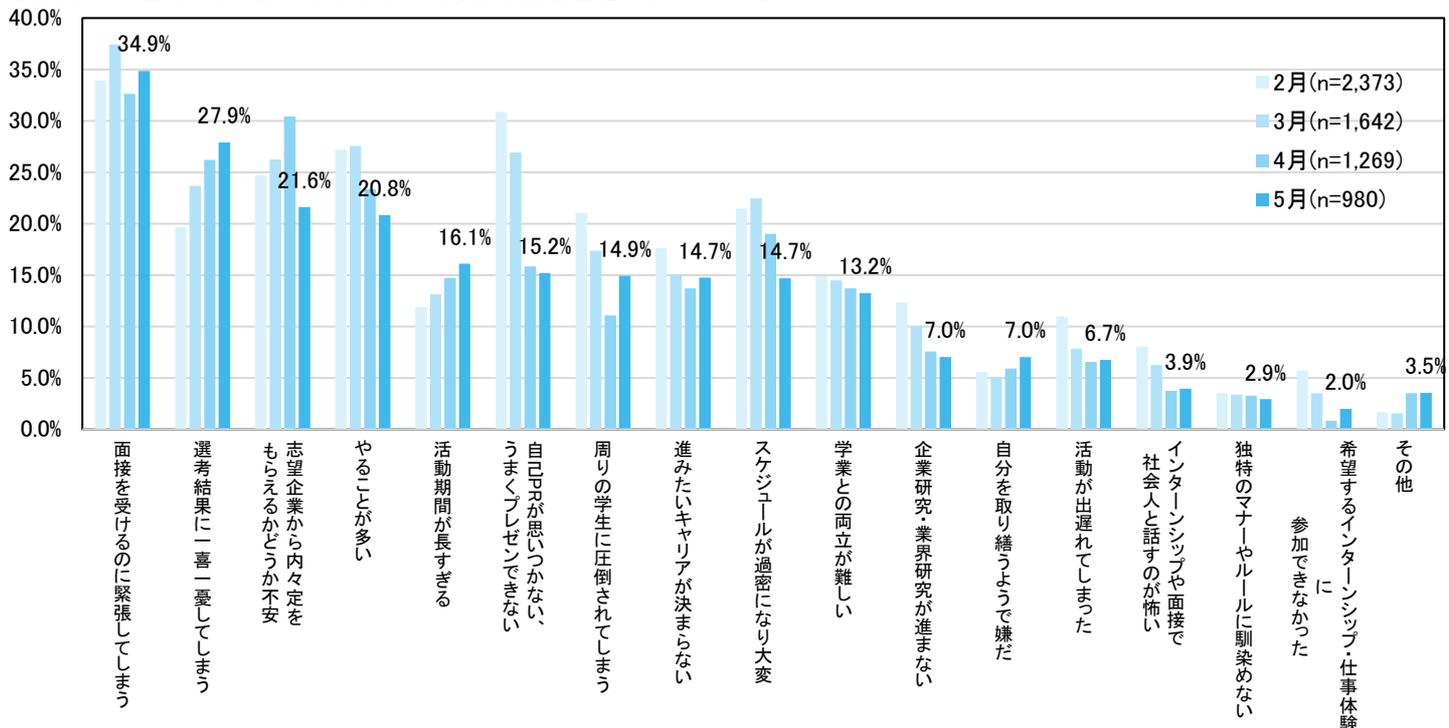


就活疲れを感じた活動



*1 オンライン形式を除く *2 インターンシップ・仕事体験エントリーを除く *3 WEBセミナーを除く *4 インターンシップ・仕事体験参加用を除く *5 WEB含む *6 WEB面接を含む

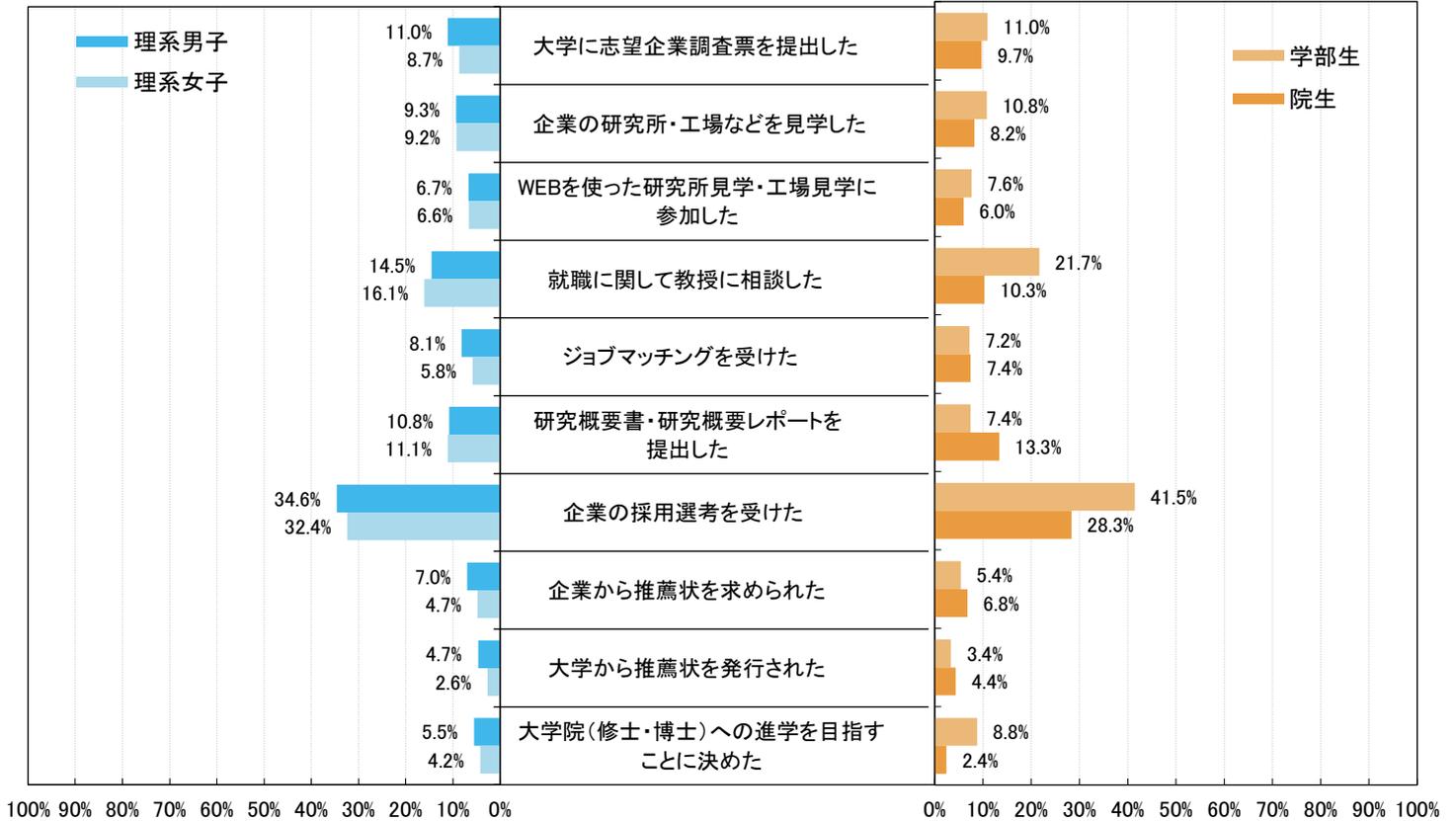
就活疲れの理由としてあてはまるもの(就活準備を含む)※上位3つまで



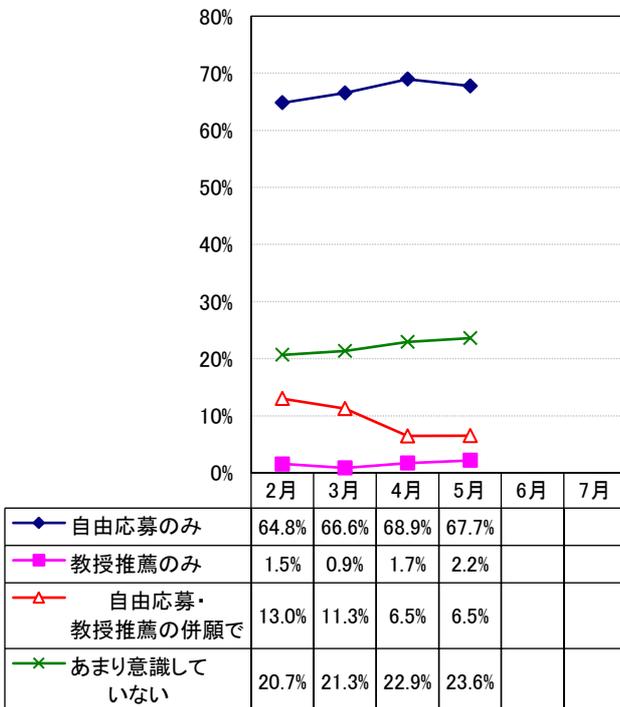
■7:【理系】5月の活動状況

理系学生の5月の活動状況では、「企業の選考を受けた」が学部生41.5%、院生28.3%でいずれも最多となった。学部生の活動として次に多いのは「就職に関して教授に相談した」で21.7%、院生では「研究概要書・研究概要レポートを提出した」で13.3%となった。学部生・院生での差が大きかったのは「企業の採用選考を受けた」で、学部生の方が13.1pt高かった。企業への応募方法は「自由応募のみ（67.7%）」が2月から継続して最も多いが、5月は初めて減少に転じ、前月から1.2pt減少した。学部生より院生で「推薦利用（教授推薦のみ+併願）」と回答した割合が多いが、3年連続で減少しており、25年卒では11.0ptとなった。

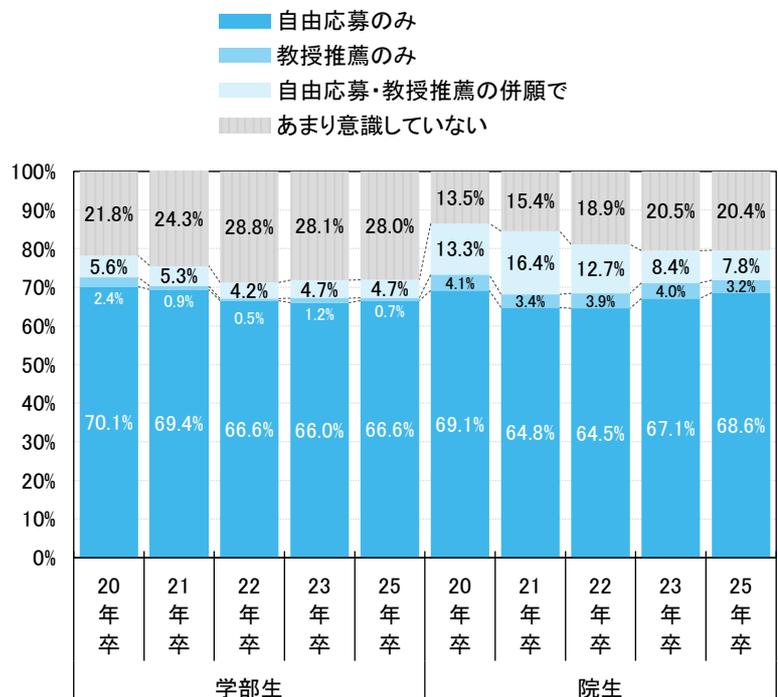
5月の理系学生の活動状況【複数回答】n=724



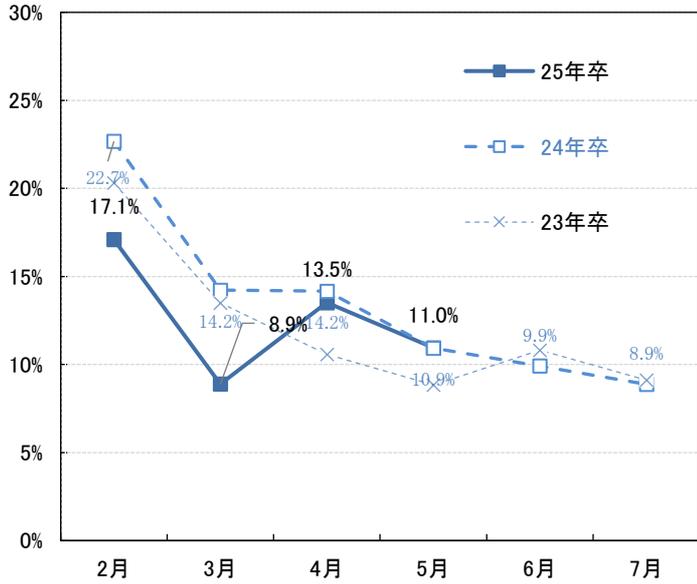
企業への応募方法（25年卒2月～5月）



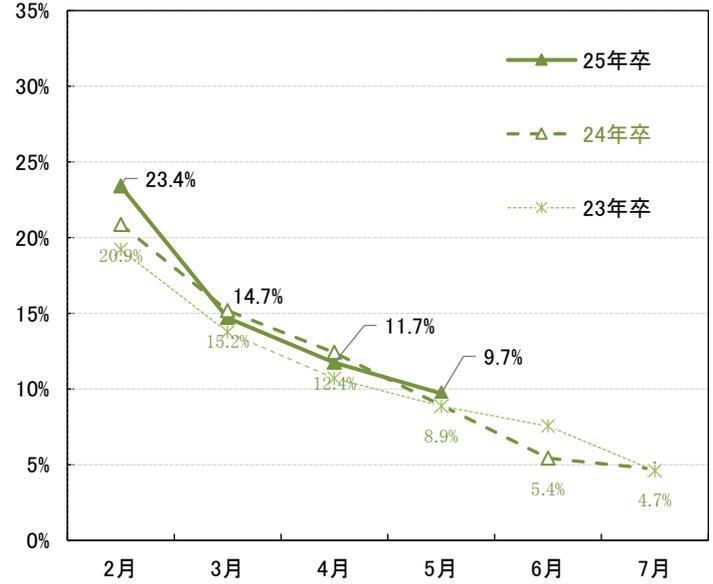
企業への応募方法（5月の年次推移）



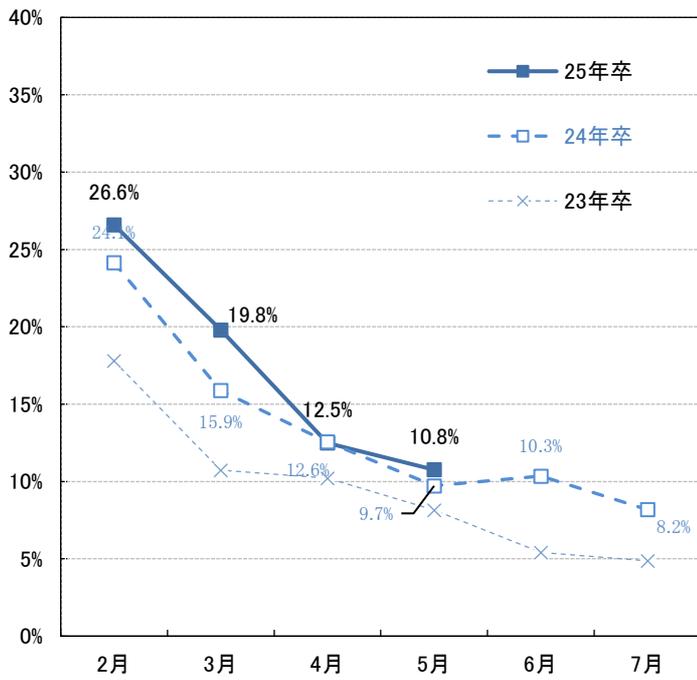
大学に志望企業調査票を提出した・学部生



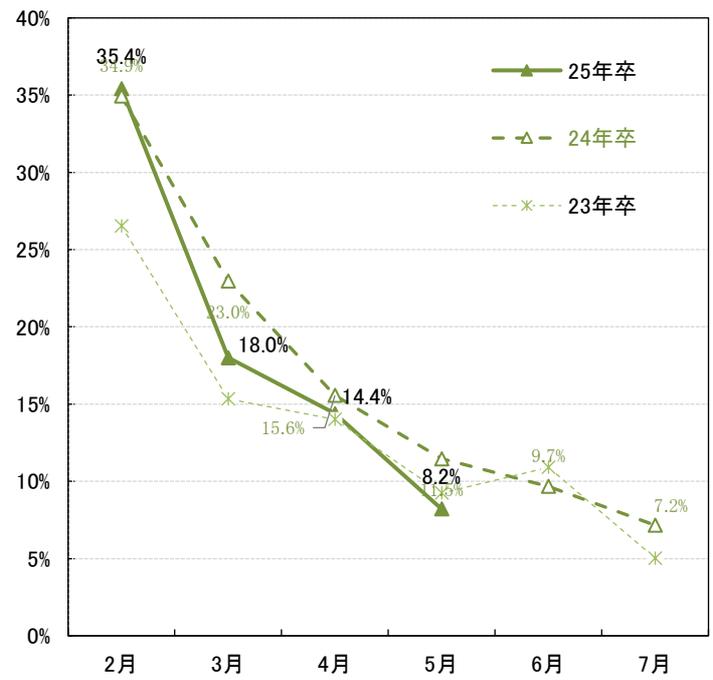
大学に志望企業調査票を提出した・院生



企業の研究所・工場などを見学した・学部生

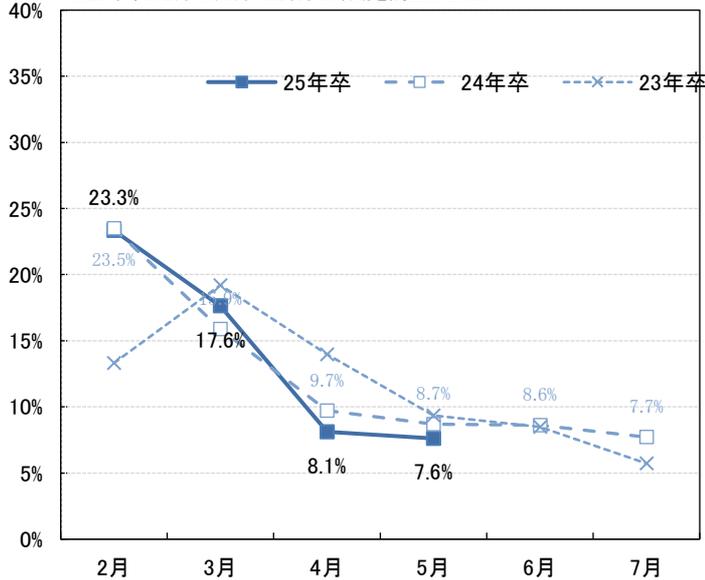


企業の研究所・工場などを見学した・院生



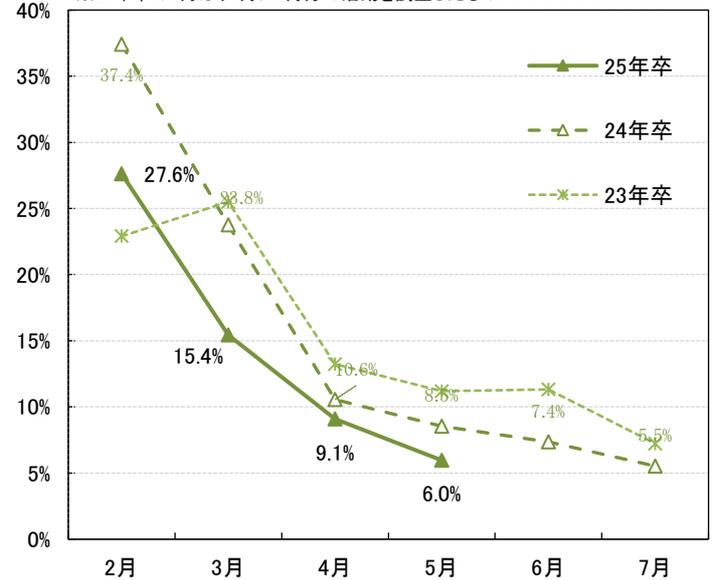
WEBを使った研究所見学・工場見学に参加した・学部生

※23年卒の2月は、3月に2月分の活動を調査したもの

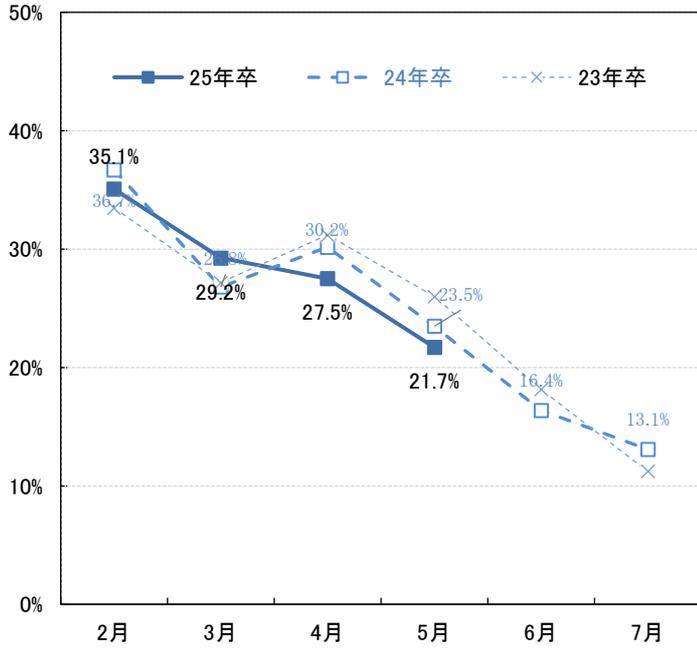


WEBを使った研究所見学・工場見学に参加した・院生

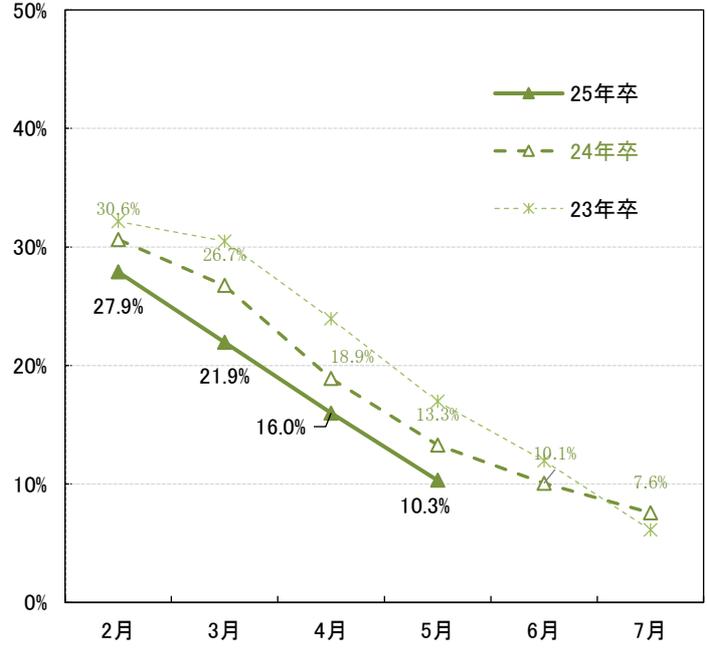
※23年卒の2月は、3月に2月分の活動を調査したもの



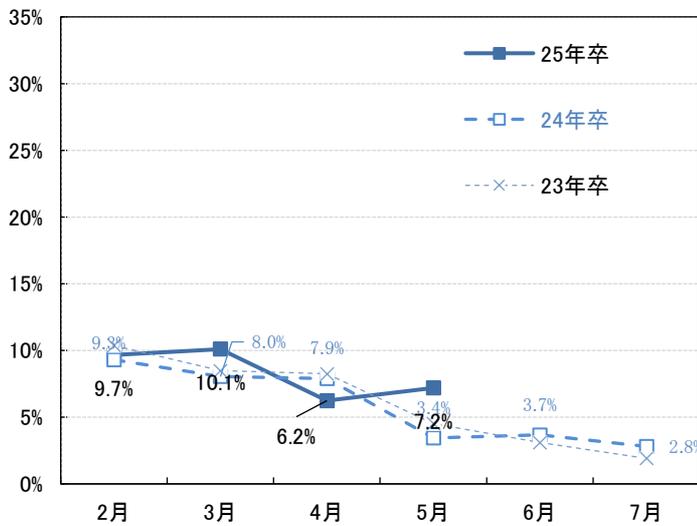
就職に関して教授に相談した・学部生



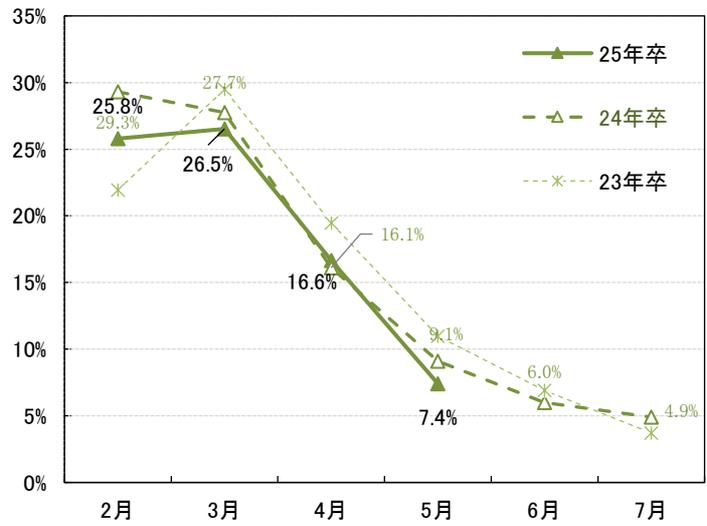
就職に関して教授に相談した・院生



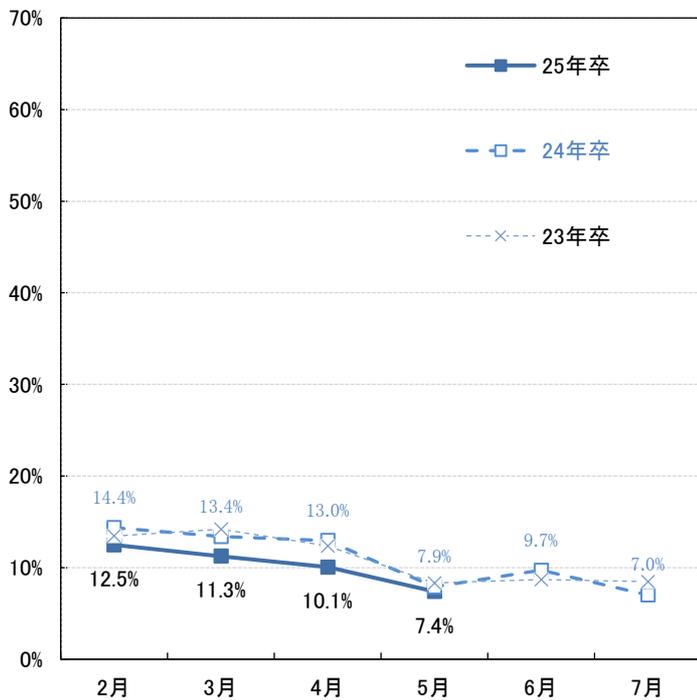
ジョブマッチングを受けた・学部生



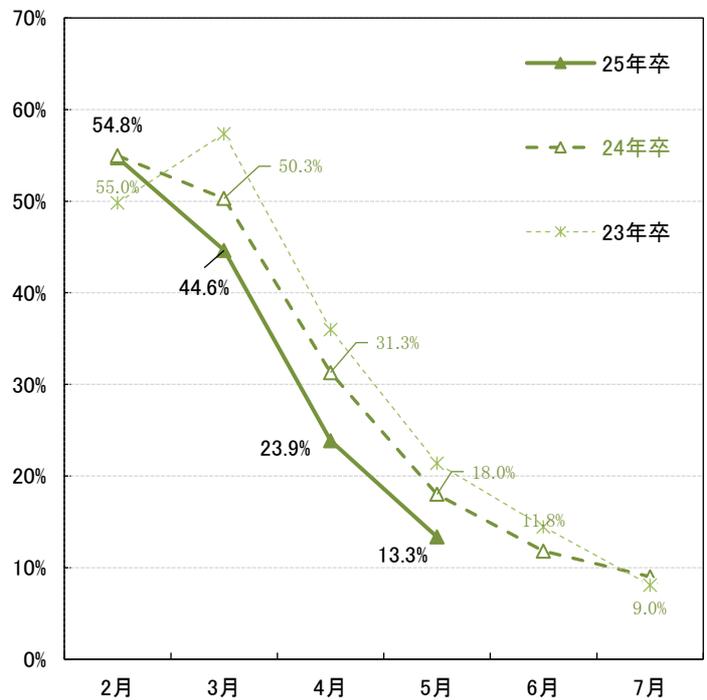
ジョブマッチングを受けた・院生



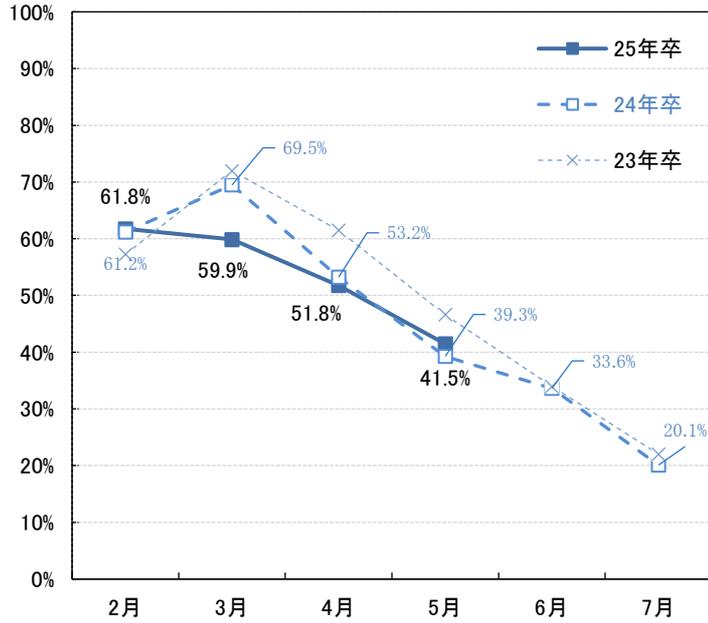
研究概要書・研究概要レポートを提出した・学部生



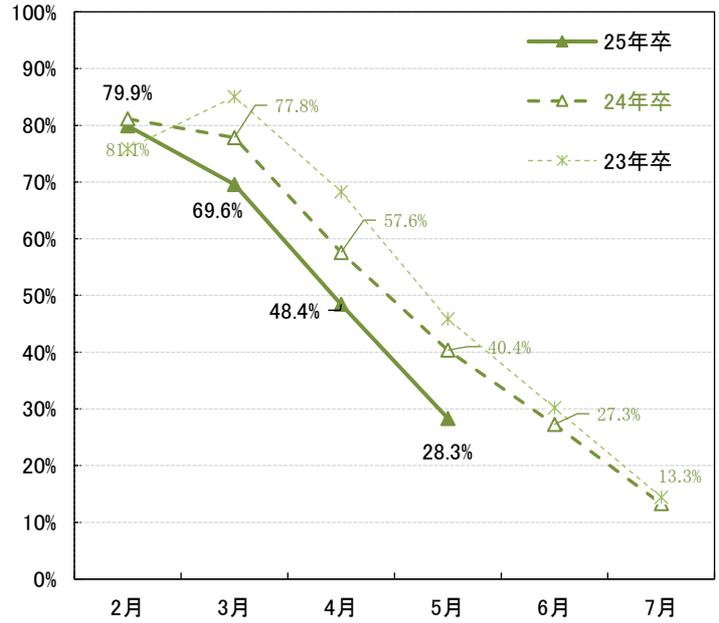
研究概要書・研究概要レポートを提出した・院生



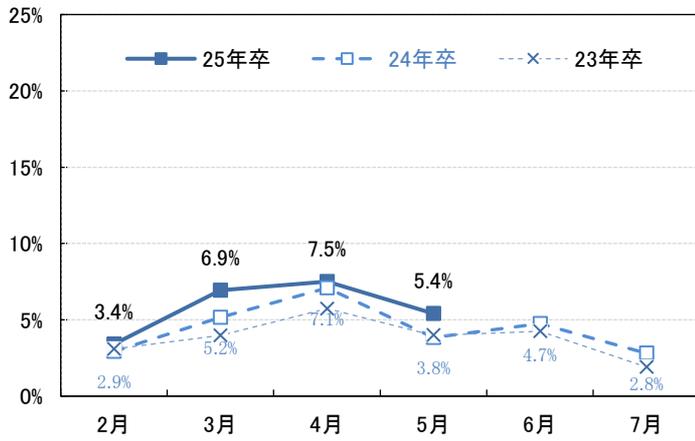
企業の採用選考を受けた・学部生



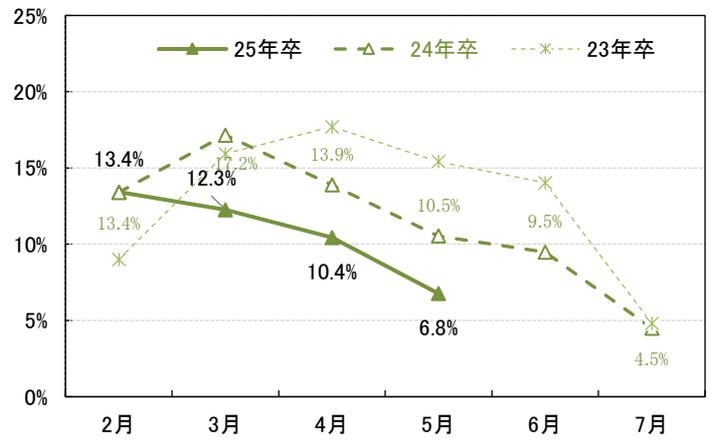
企業の採用選考を受けた・院生



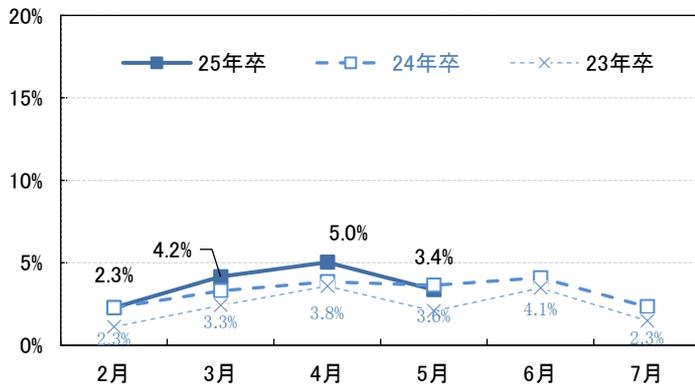
企業から推薦状を求められた・学部生



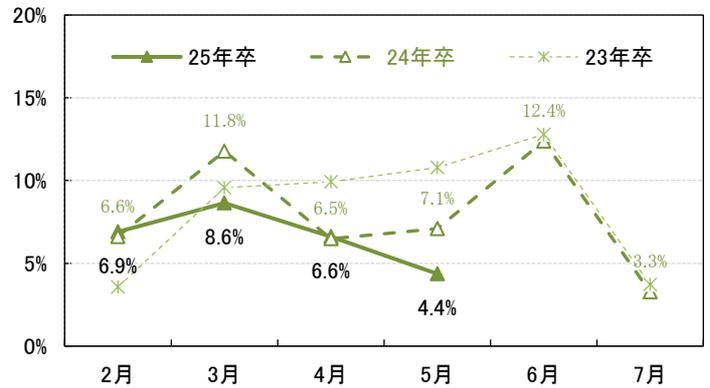
企業から推薦状を求められた・院生



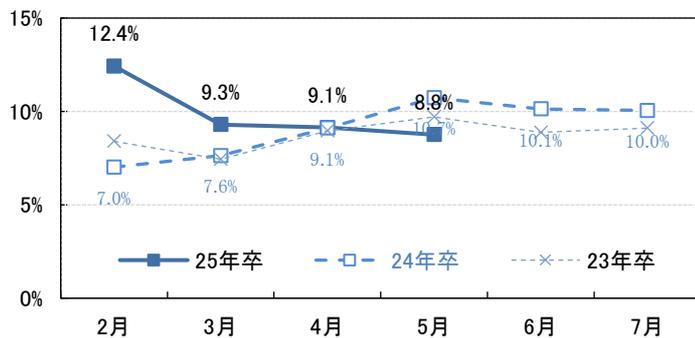
大学から推薦状を発行された・学部生



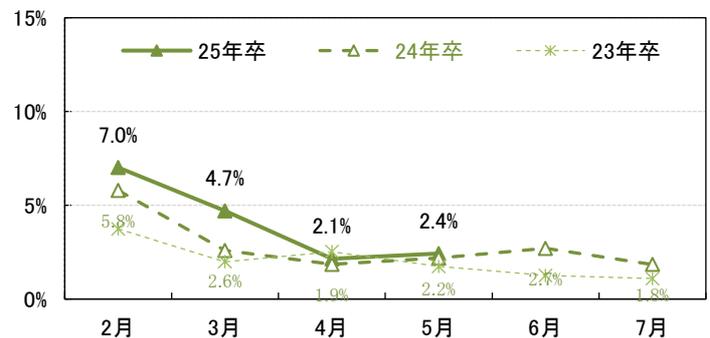
大学から推薦状を発行された・院生



大学院への進学を目指すことに決めた・学部生



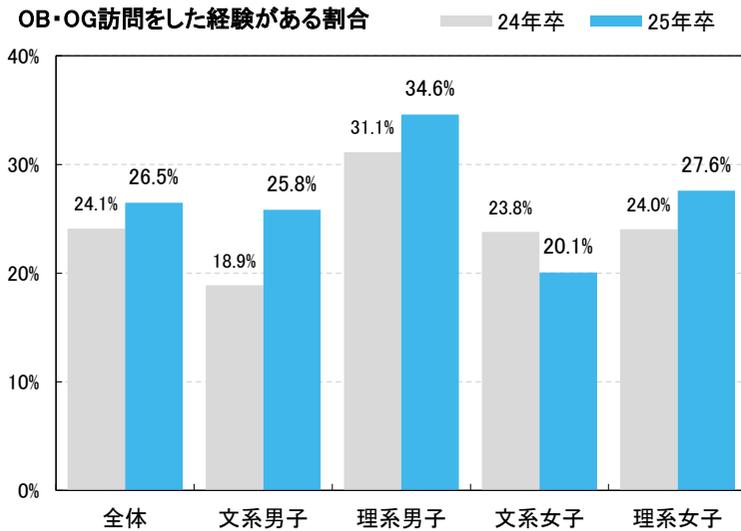
大学院への進学を目指すことに決めた・院生



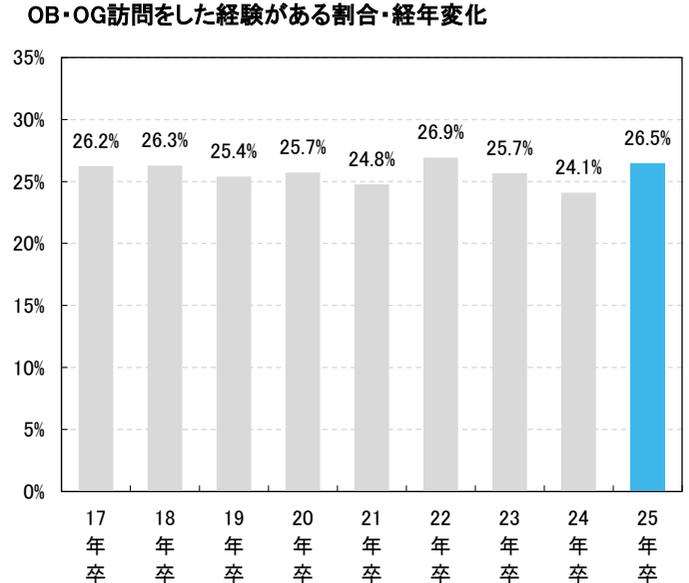
■8:OB・OG訪問について

OB・OG訪問をした経験がある割合は22年卒から2年連続で減少していたが、25年卒では増加に転じ、全体で26.5%（対前年2.4pt増）となった。経験がある学生が会った人数の平均は5.1人（対前年0.2pt増）で、内訳としてはWEB上で会った人数が平均2.8人（対前年0.4pt減）、実際に会った人数が平均2.3人（対前年0.5pt増）である。増加の要因はWEB上のOB・OG訪問の普及であるようだ。OB・OG訪問を経験した学生のうち「次のステップに進みたいと感じたことがある」のが76.2%（対前年2.4pt増）と、採用選考フローにおける歩留まりの改善にも有効であると考えられる。一方、OB・OG訪問をしていない学生にその理由を聞くと、「必要性を感じないから」が31.7%（対前年2.5pt増）と最も多く、学生の自発的な訪問は一部に限られそうだ。

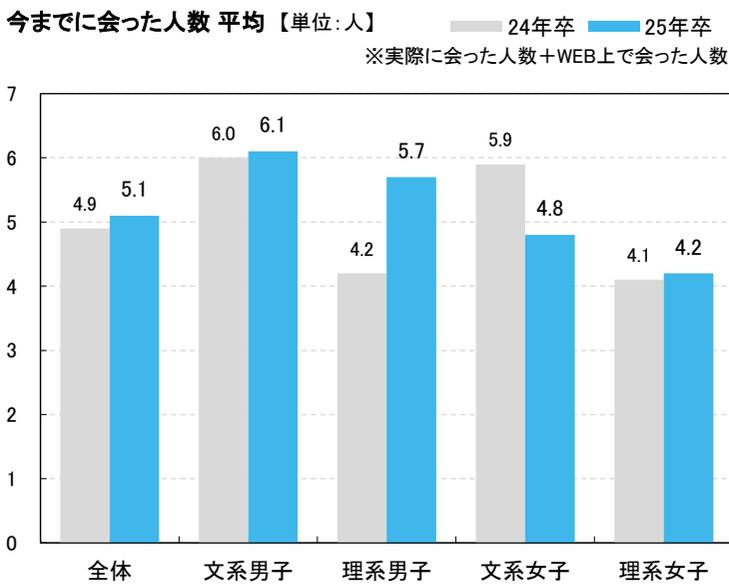
OB・OG訪問をした経験がある割合



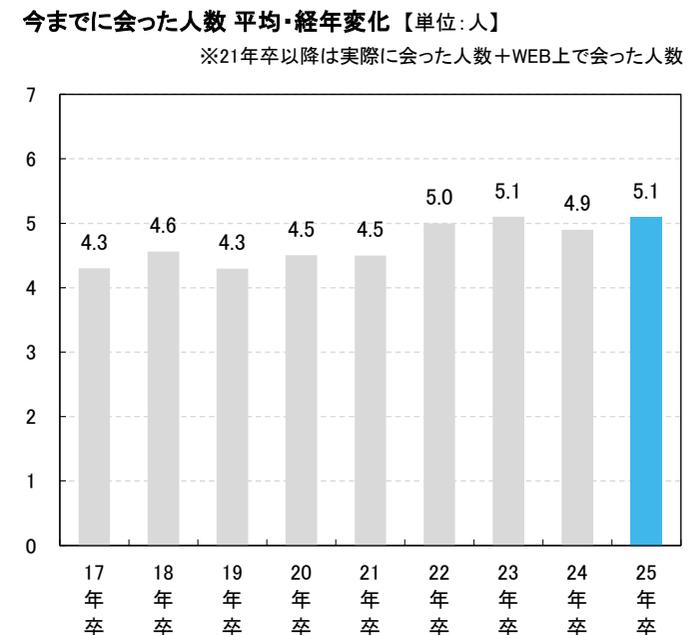
OB・OG訪問をした経験がある割合・経年変化



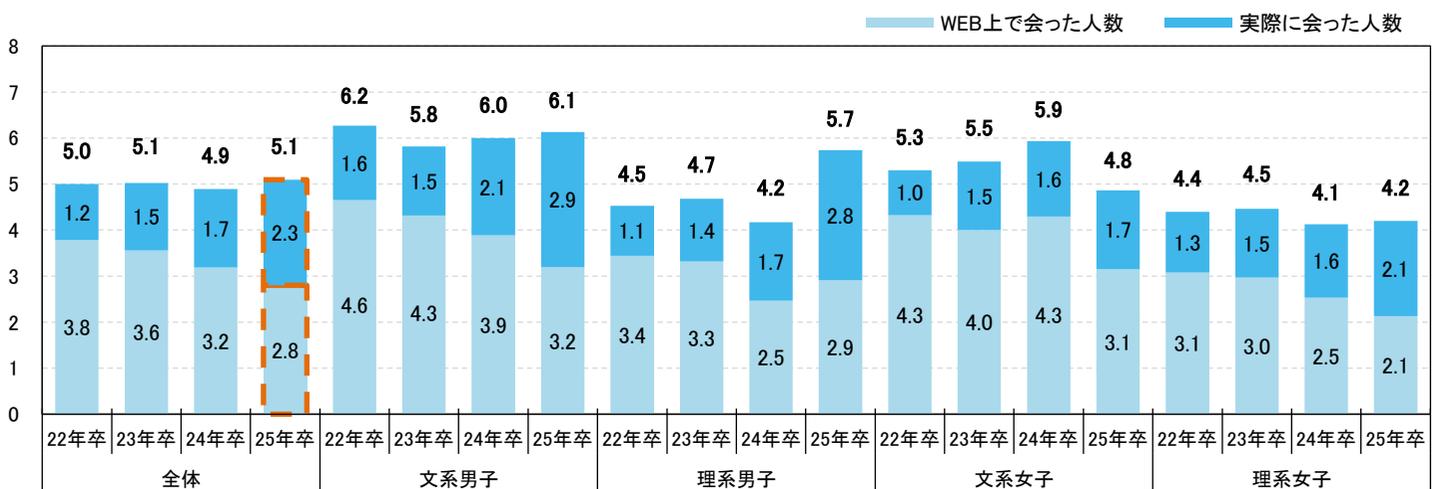
今までに会った人数 平均【単位:人】



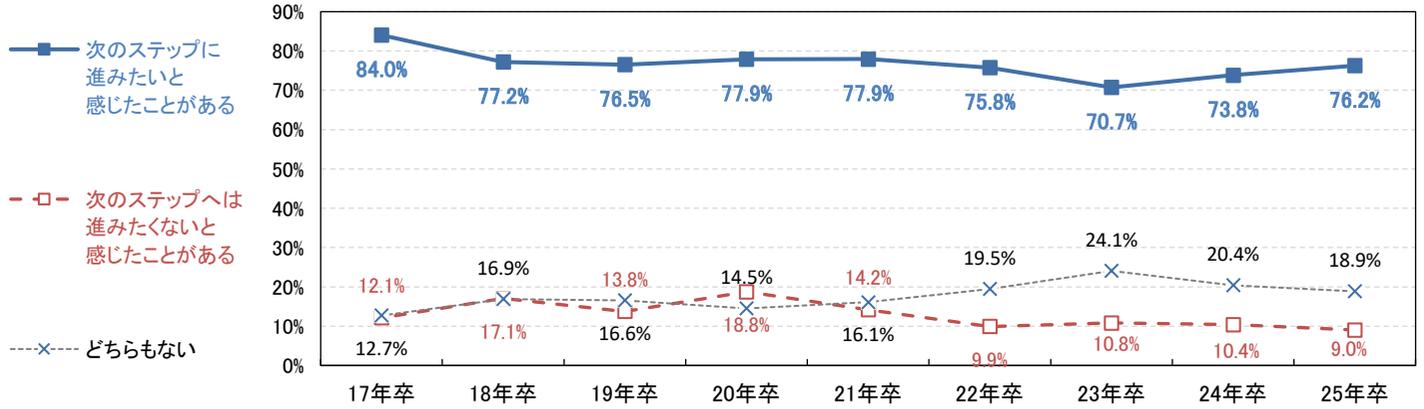
今までに会った人数 平均・経年変化【単位:人】



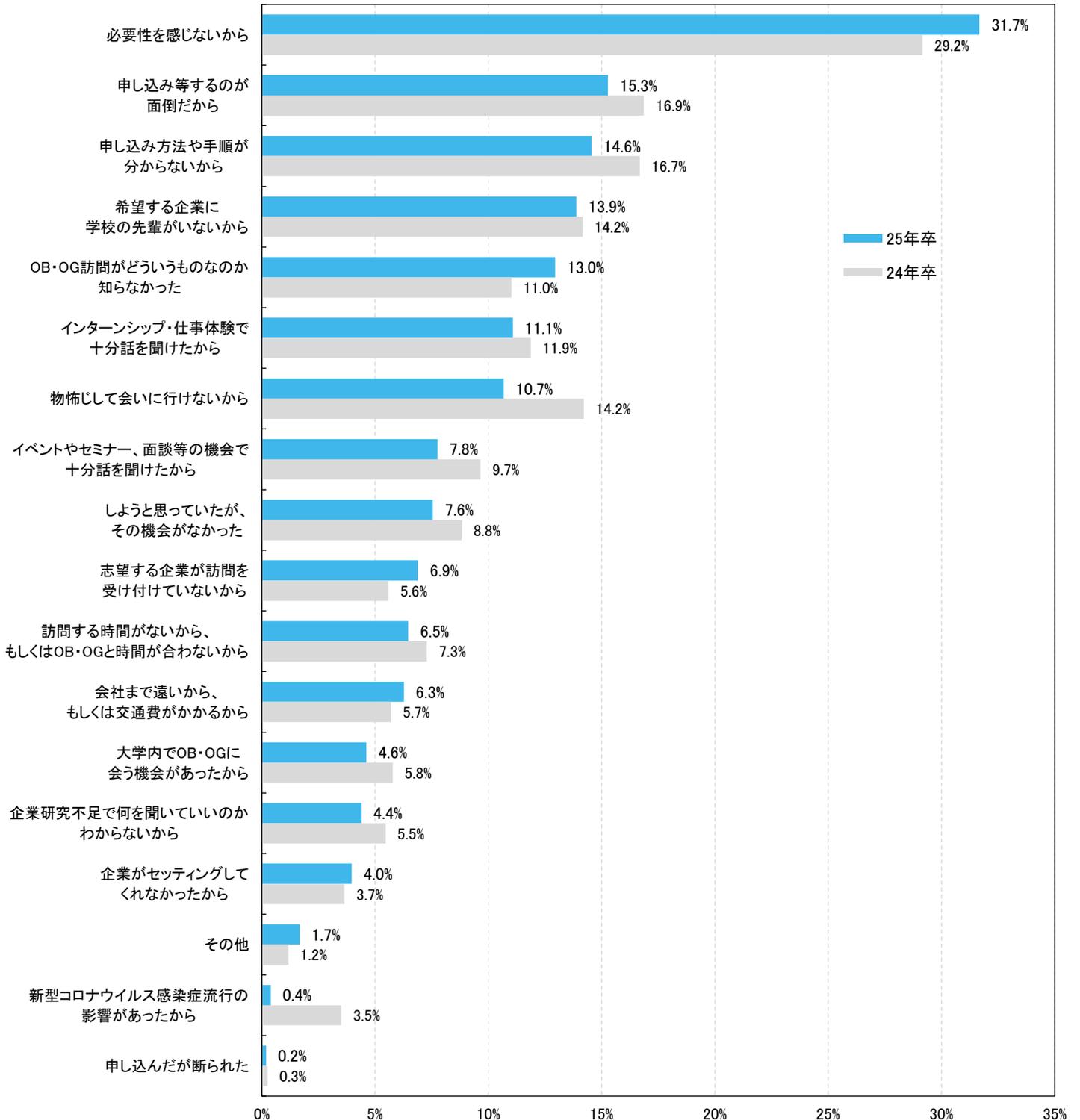
OB・OG訪問で会ったうち、実際に会った人数(平均)、WEB上で会った人数(平均) 【単位:人】 棒グラフ上太数字は、2項目の和



会ったOB・OGの印象が次の選考に影響した経験【複数回答】 24年卒 (n=493) 25年卒 (n=396)

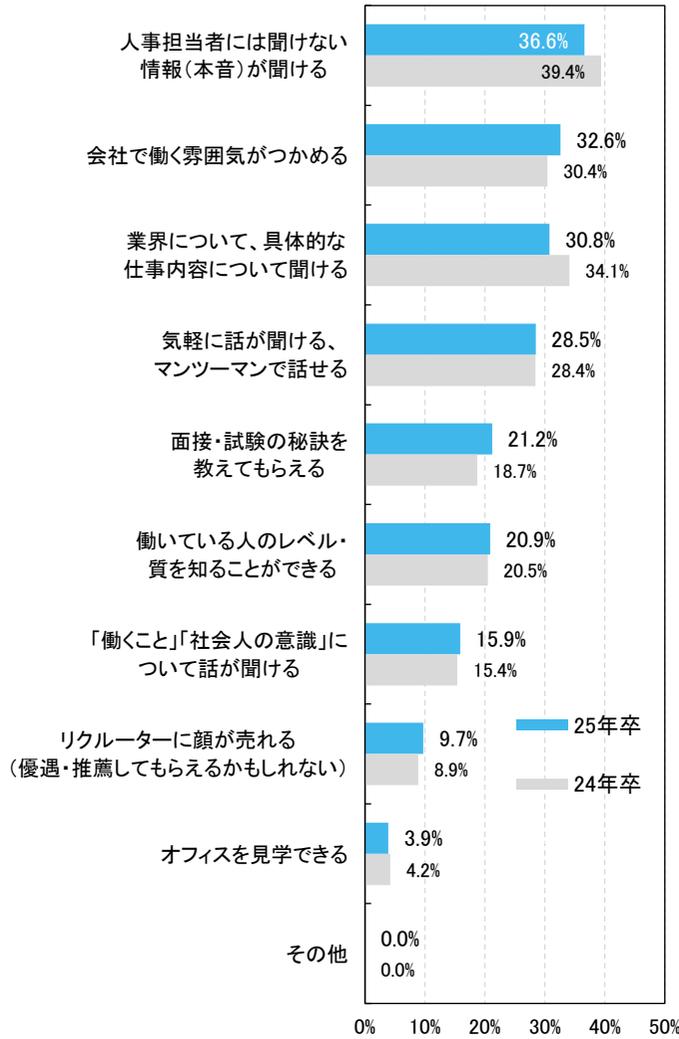


OB・OG訪問をしなかった理由【複数回答】 24年卒 (n=1,485) 25年卒 (n=1,126)



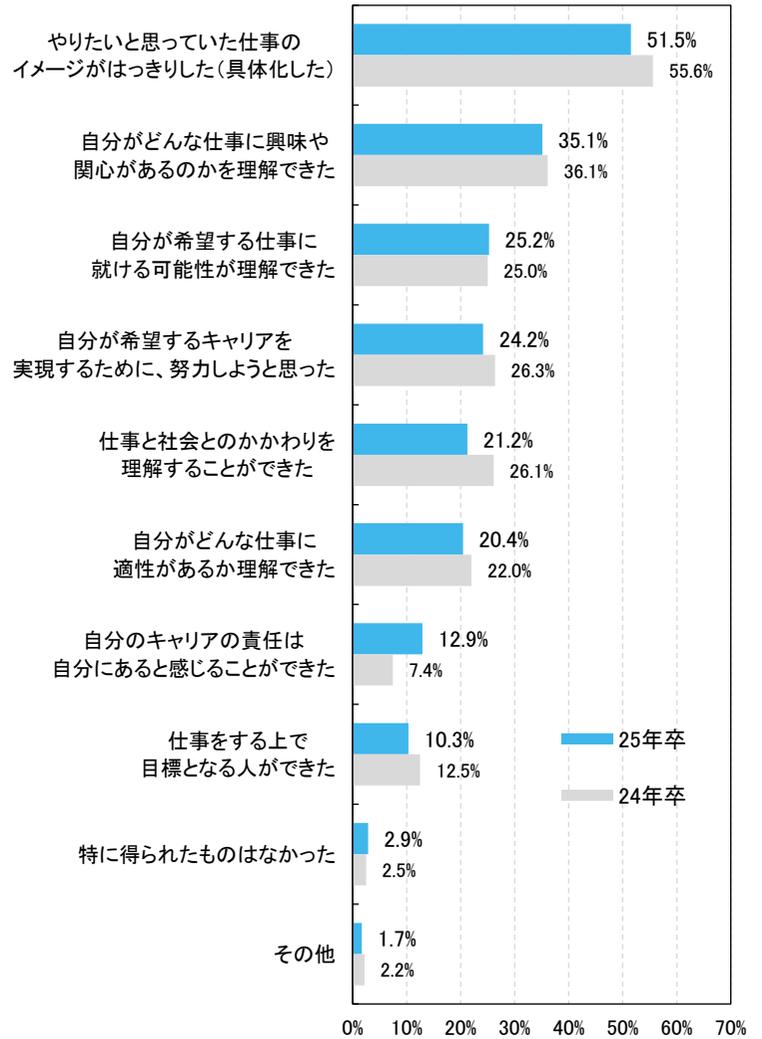
OB・OGと話をするメリット【2つ選択】

24年卒 (n=493) 25年卒 (n=396)



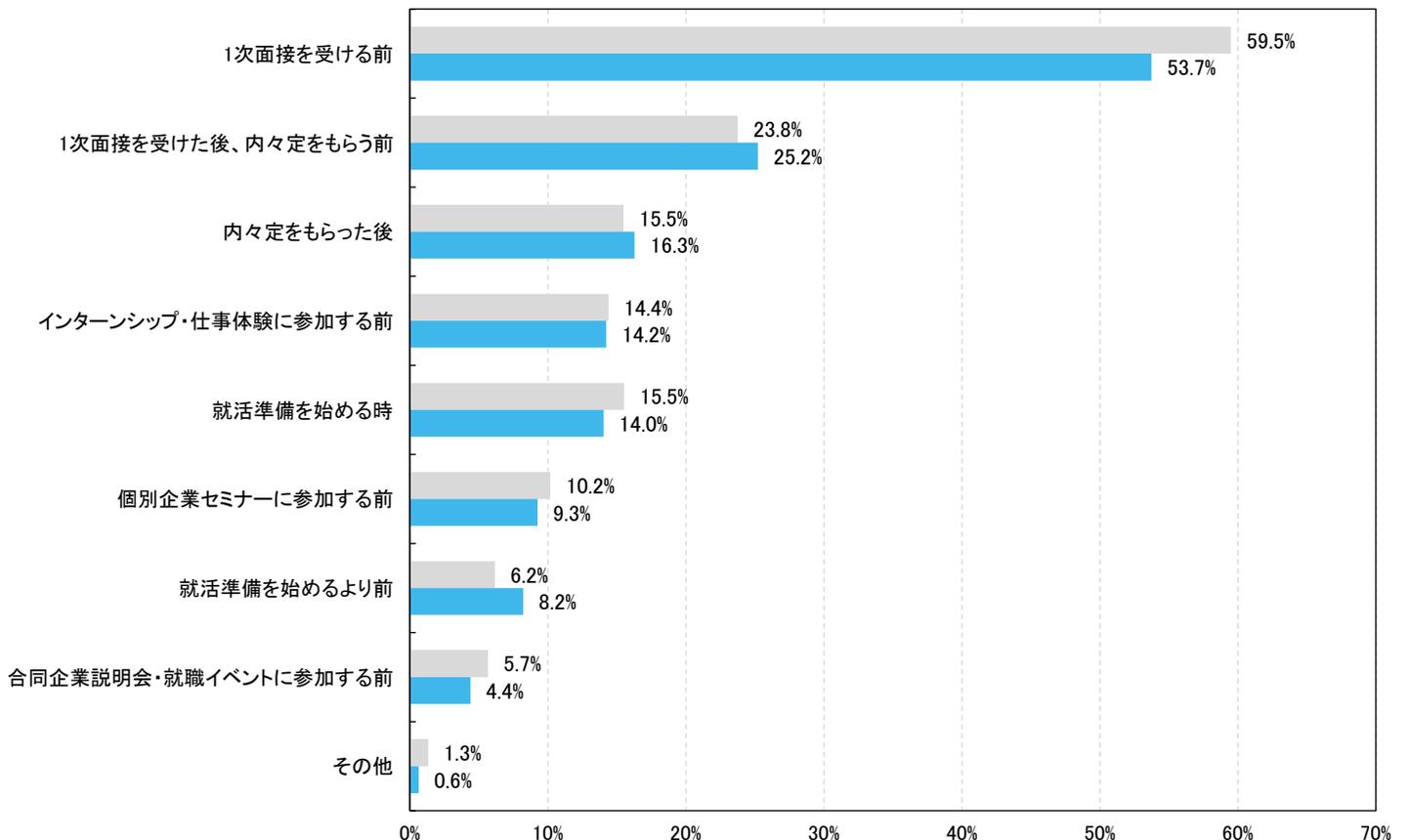
OB・OG訪問をしたことで得られたもの【複数回答】

24年卒 (n=493) 25年卒 (n=396)



実際にOB・OGを訪問した時期【複数回答】 24年卒 (n=493) 25年卒 (n=396)

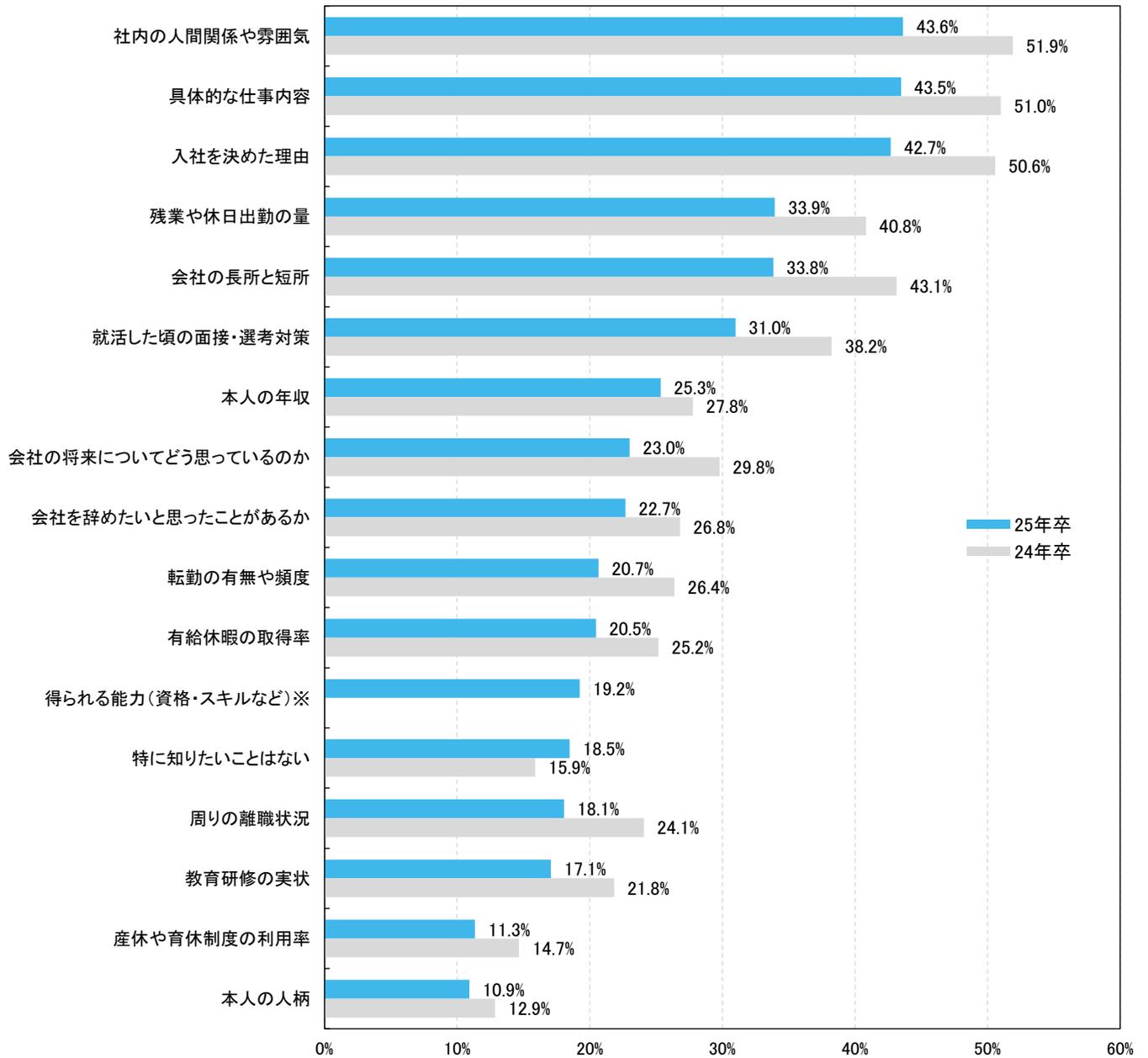
24年卒 25年卒



OB・OGと話をする場合、知りたいこと【複数回答】

24年卒(n=1,978) 25年卒(n=1,524)

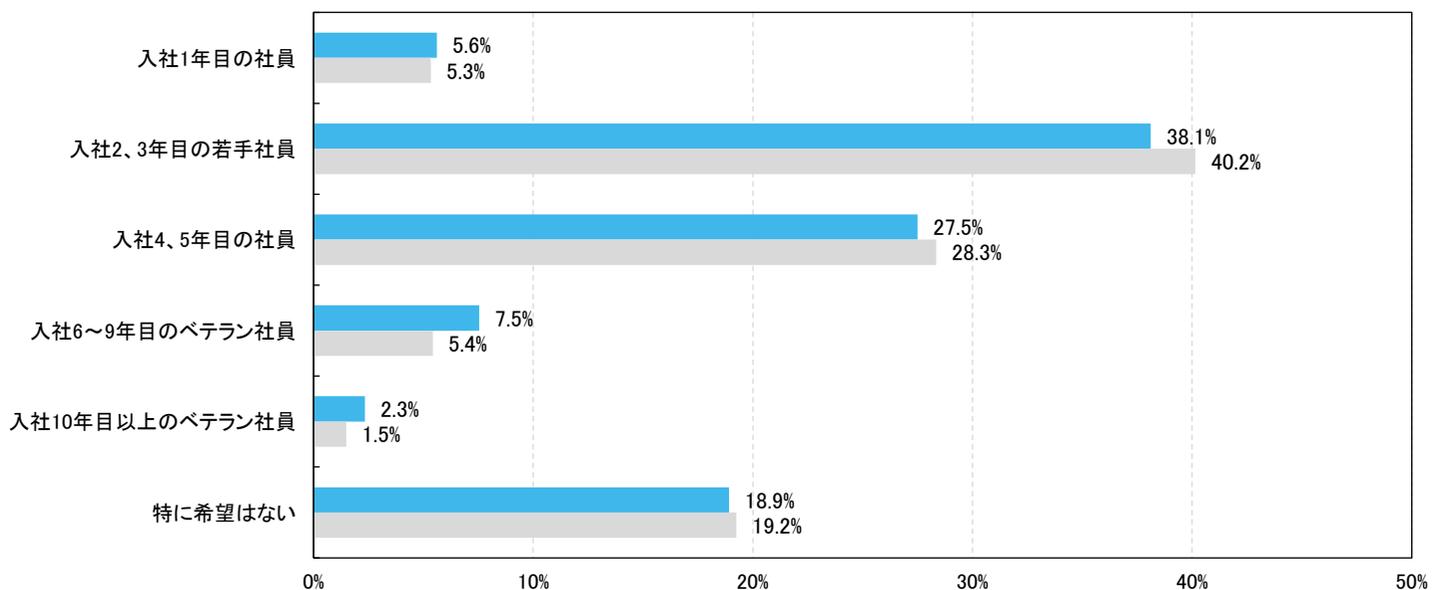
※今年から追加



OB・OG訪問をする場合、入社何年目の社員に最も会いたいか

24年卒(n=1,978) 25年卒(n=1,524)

25年卒 24年卒



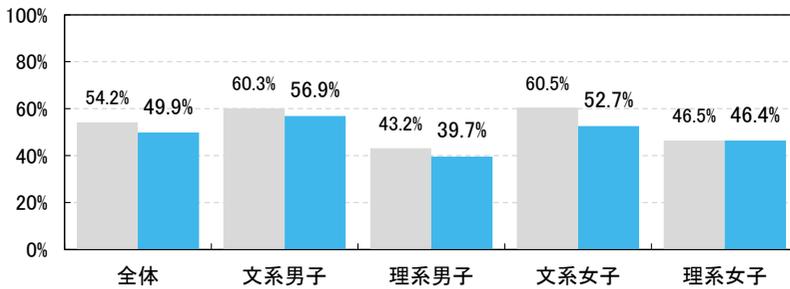
■9: グループディスカッション・グループワークについて ※GD=グループディスカッションの略、GW=グループワークの略

グループディスカッションを経験したことがあるのは全体の49.9%で、対前年で4.3pt減少し、21年卒ぶりに過半数を下回った。しかし経験した学生の平均社数は3.9社と対前年で0.8pt増加した。

WEBグループディスカッションの経験者は82.2%（対前年1.7pt増）で、22年卒以降は80%台を継続している。選考の形式としてWEBグループディスカッションが定着していると考えられるが、WEBグループディスカッションに参加して感じたこととしては「発言するタイミングが難しい」が57.2%（対前年3.0pt増）が昨年に引き続き最も回答が多く、この形式ならではの難しさがあるようだ。

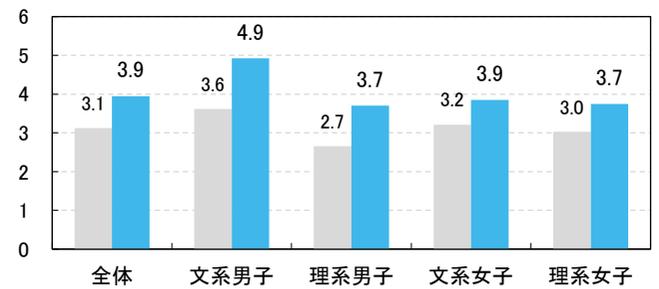
グループディスカッションを経験した割合

※WEB実施を含む



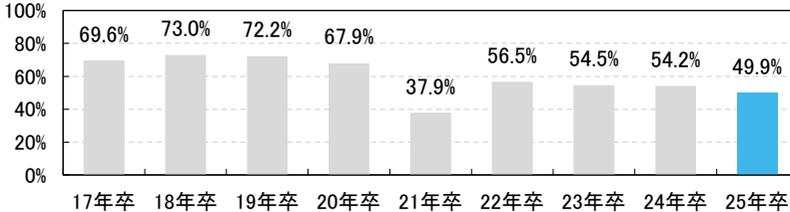
グループディスカッションを経験した社数(平均)

【単位:社】



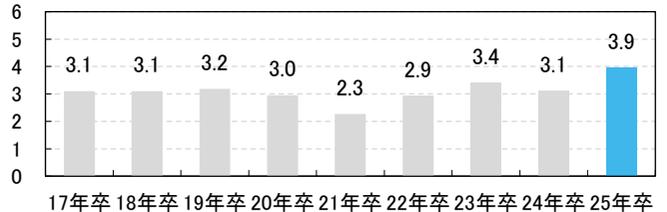
グループディスカッションを経験した割合・経年変化

※21年卒以降はWEB実施を含む

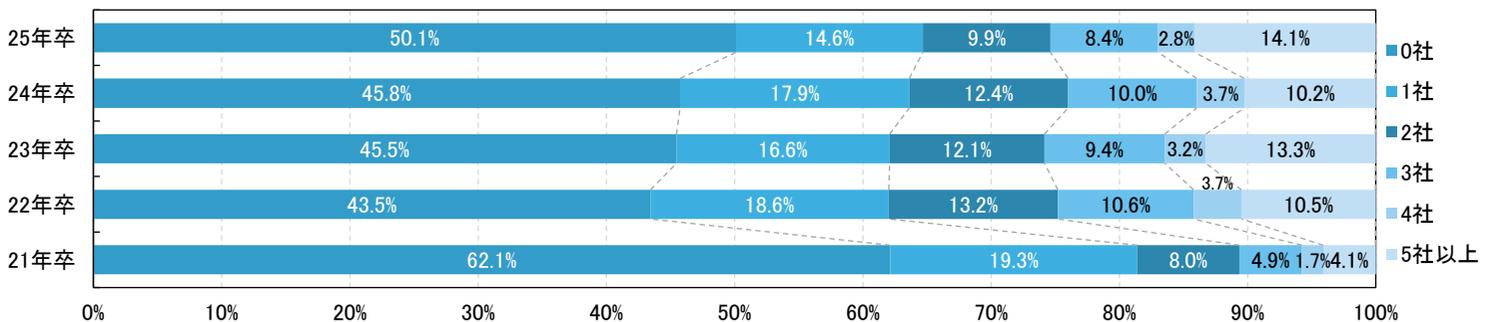


グループディスカッションを経験した社数平均・経年変化

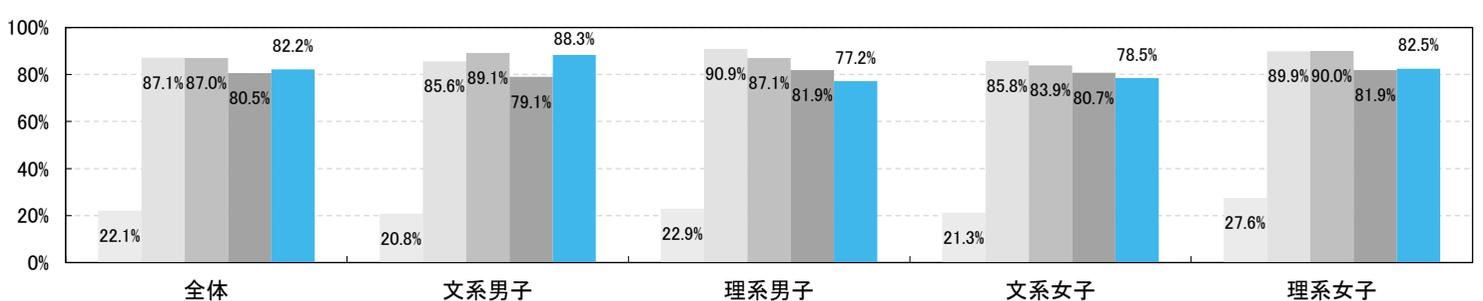
【単位:社】



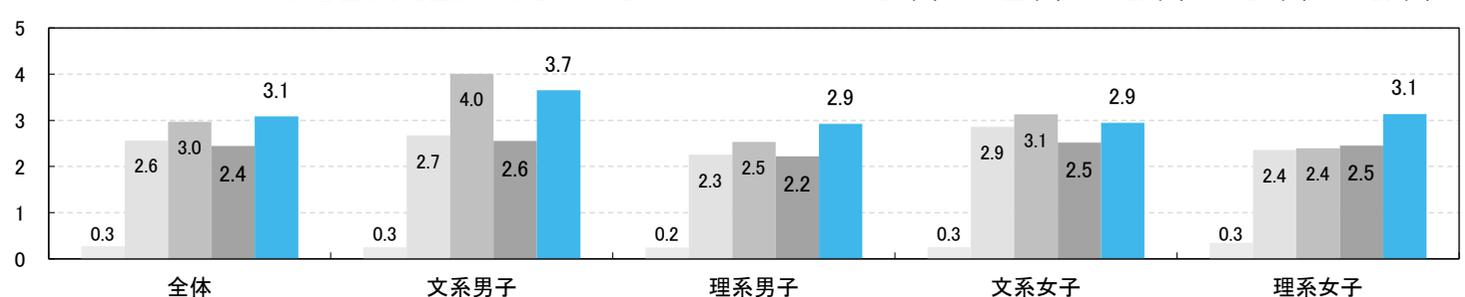
グループディスカッションを経験した社数別の割合・分布



グループディスカッション経験者のうち、WEBグループディスカッション経験者の割合

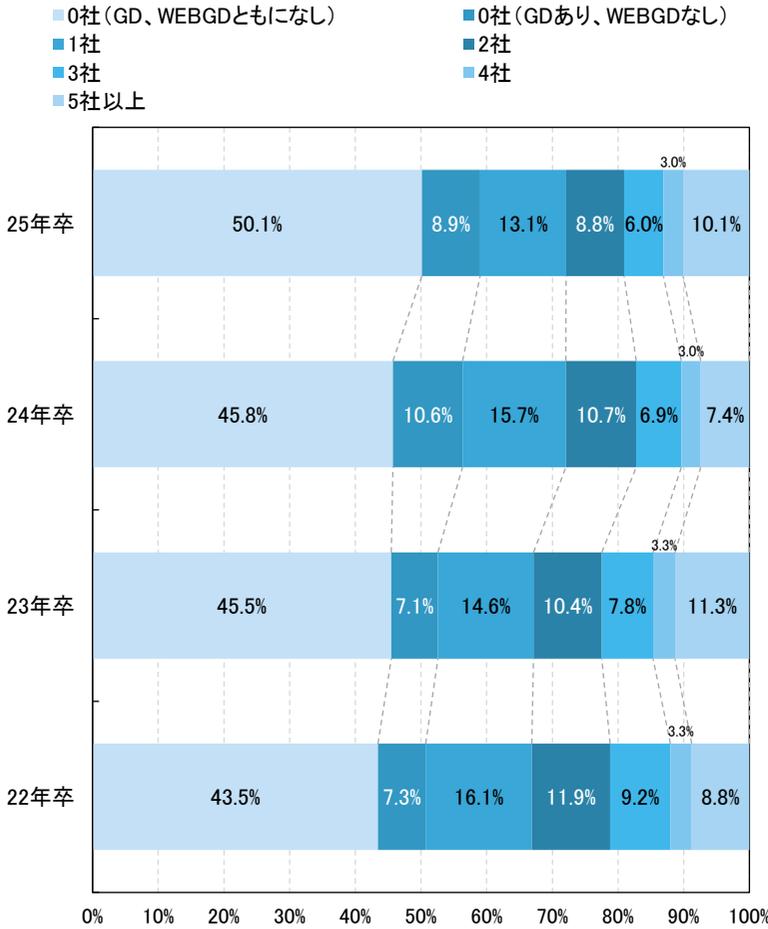


WEBグループディスカッションを経験した社数平均【単位:社】

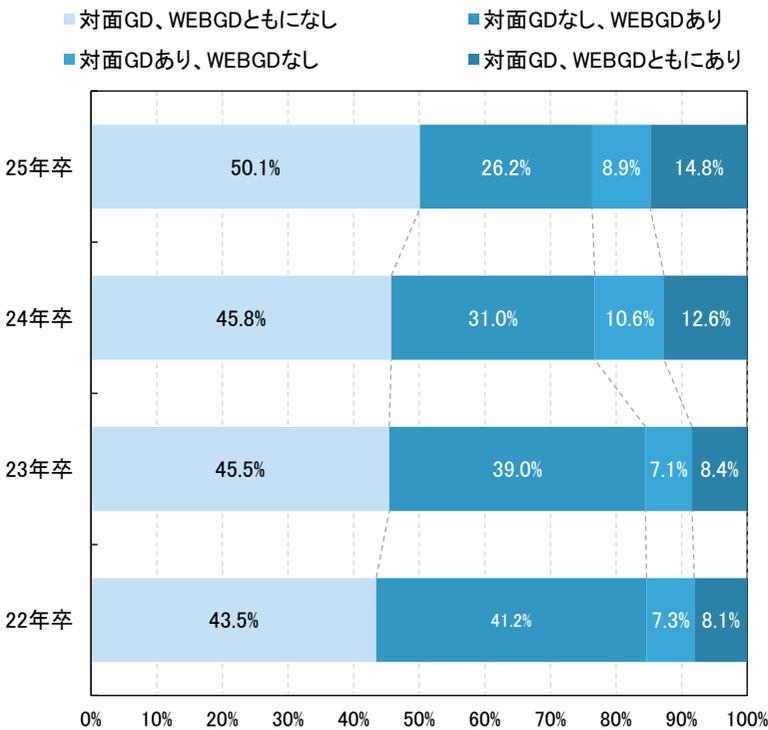


WEBグループディスカッションを経験した社数別の割合・分布

※GD=グループディスカッションの略、WEBGD=WEBグループディスカッションの略

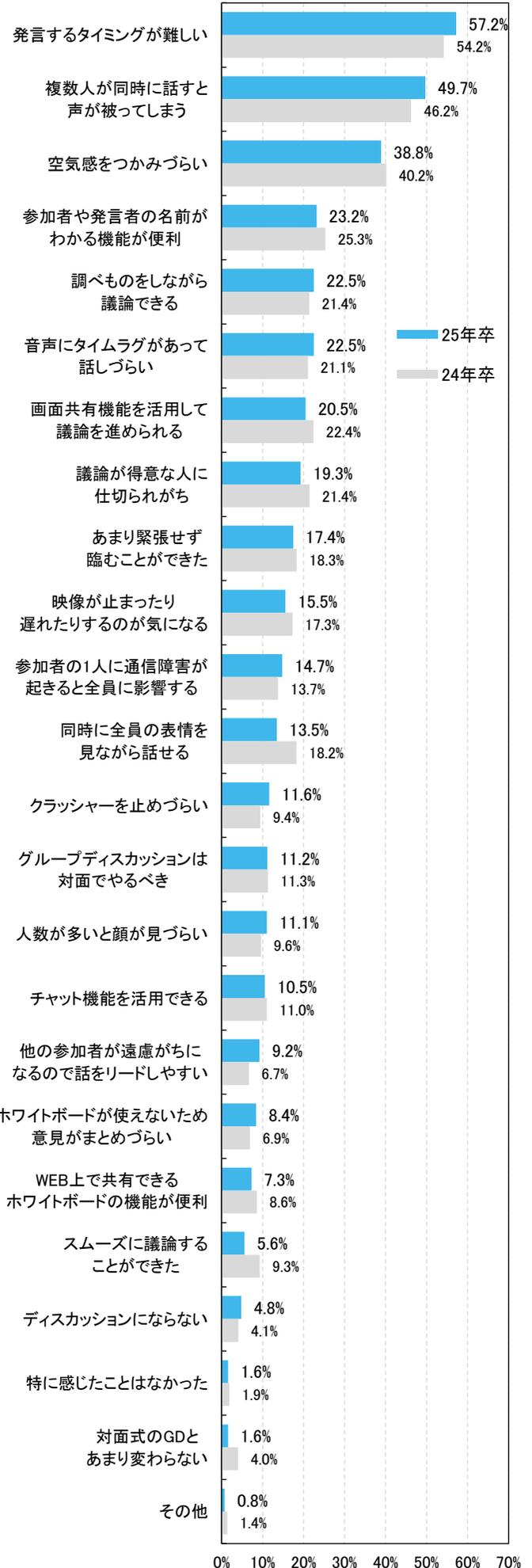


WEBグループディスカッション(=WEBGD)とWEBでないグループディスカッション(=対面GD)の体験割合

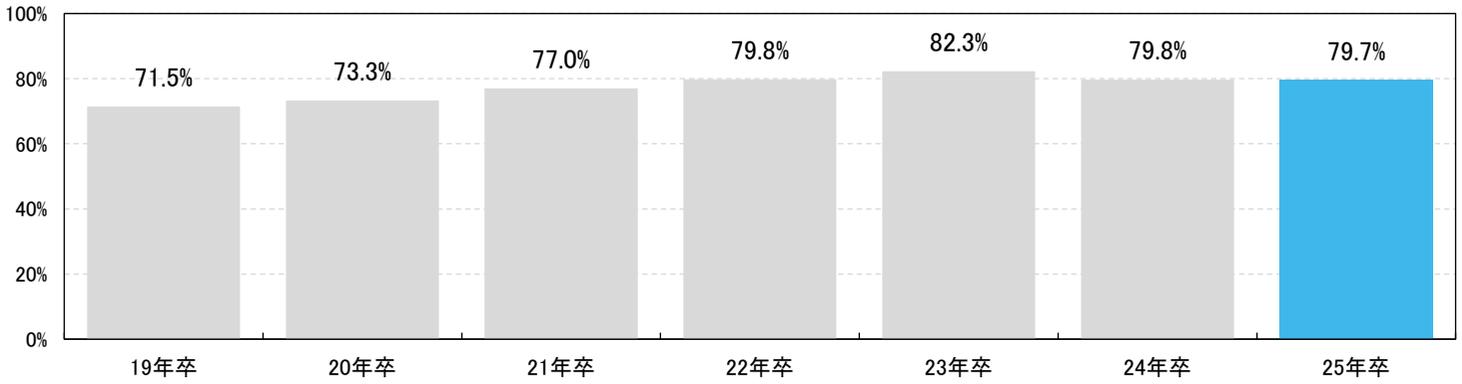


WEBグループディスカッションに参加してあなたが感じたこと

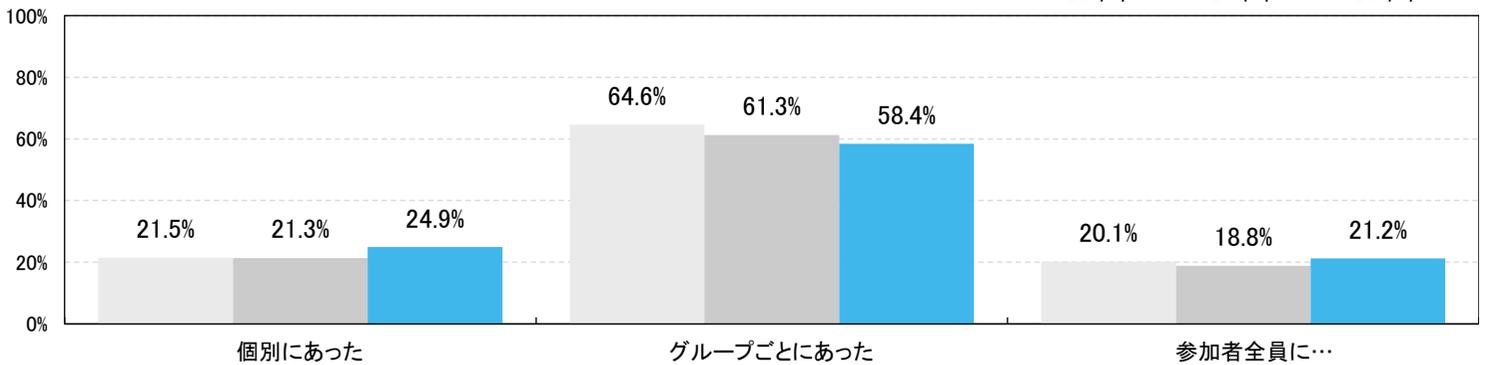
【複数回答】 24年卒 (n=830) 25年卒 (n=595)



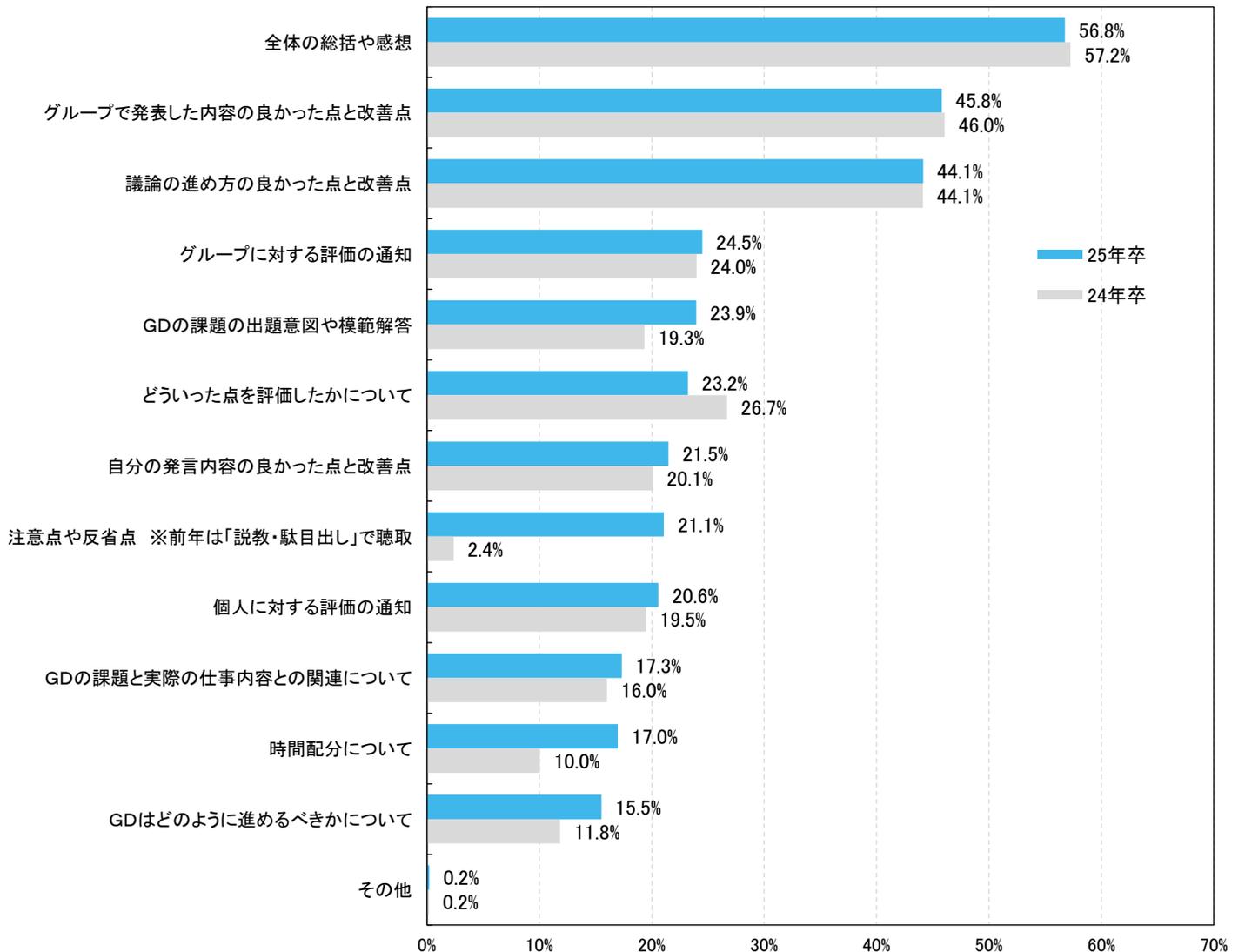
グループディスカッションのあと人事担当者によるフィードバックがあった割合



フィードバックの形式【複数回答】

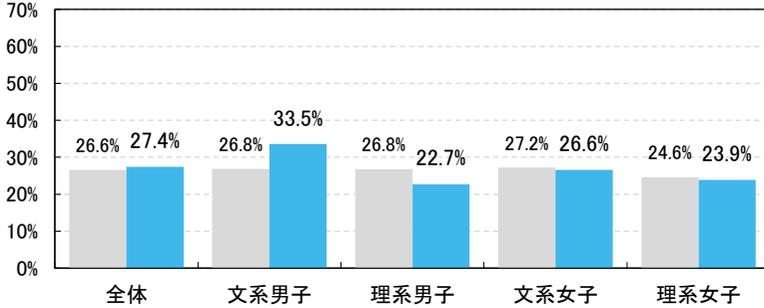


フィードバックの内容【複数回答】 24年卒 (n=822) 25年卒 (n=590)
 ※GD=グループディスカッションの略

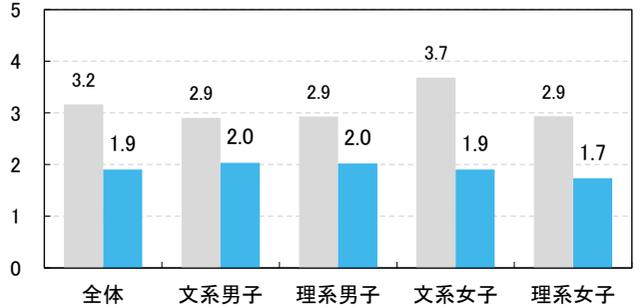


グループワークを経験したことがあるのは全体の27.4%（対前年0.8pt増）だった。経年でみると17年卒では47.5%と約半数の学生が経験していたが、以降経験者の割合が減少し、21年卒以降は20%台で推移している。経験したことがある学生の平均社数は1.9社（対前年1.3pt減）で、文理男女別にみてもいずれも前年より減少した。

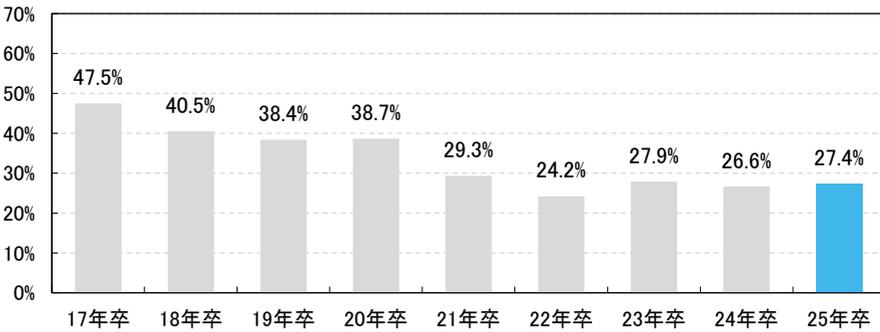
グループワークを経験した割合 ※WEB実施を含む
24年卒 (n=1,952) 25年卒 (n=1,518)



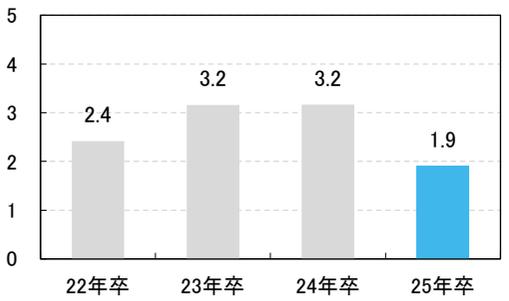
グループワークを経験した社数(平均)
【単位:社】 24年卒 (n=519) 25年卒 (n=392)



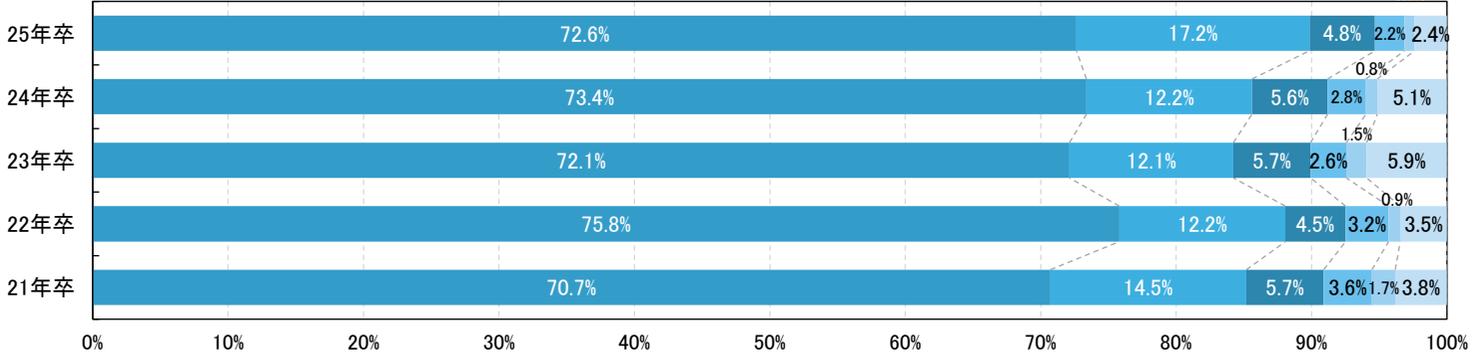
グループワークを経験した割合・経年変化 ※21年卒以降はWEB実施を含む



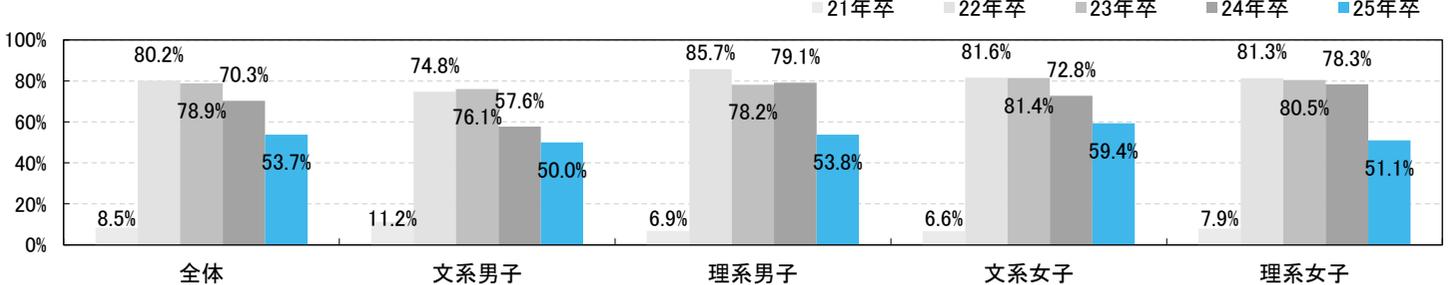
グループワークを経験した社数平均
経年変化 【単位:社】



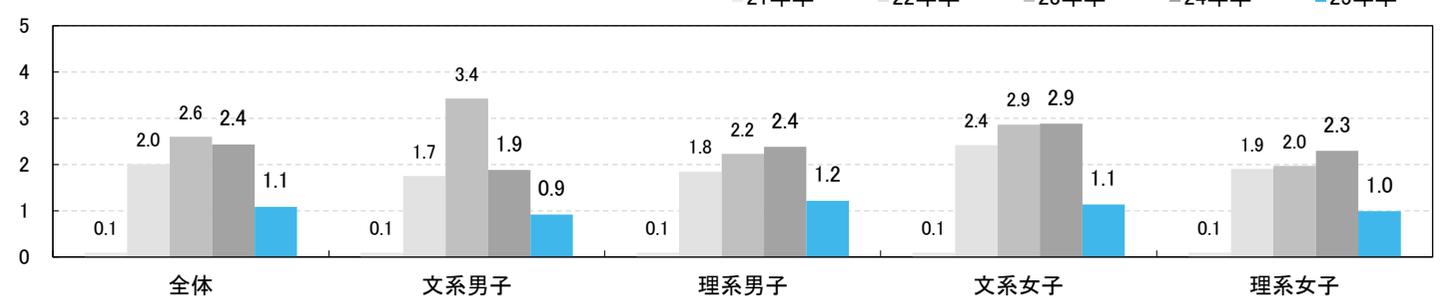
グループワークを経験した社数別の割合・分布



グループワーク経験者のうち、WEBグループワーク経験者の割合

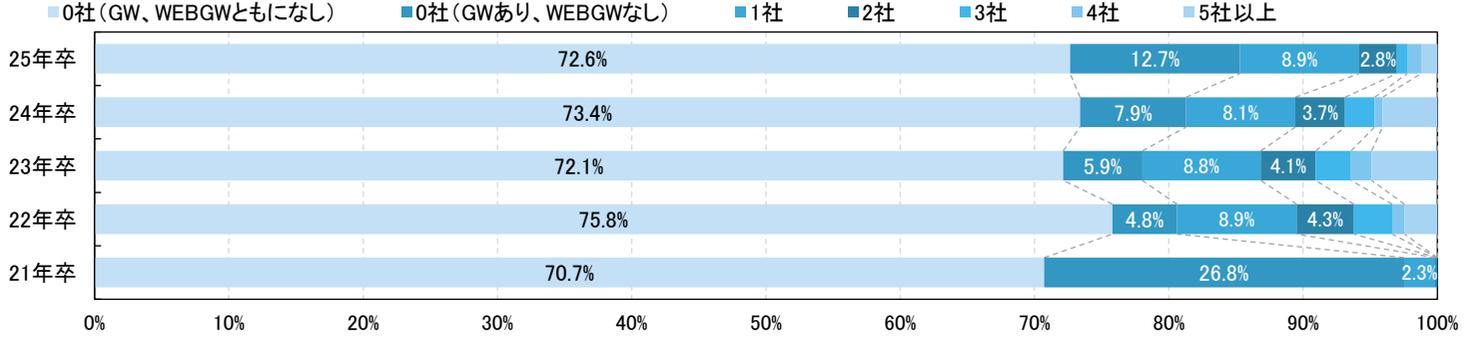


WEBグループワークを経験した社数平均 【単位:社】

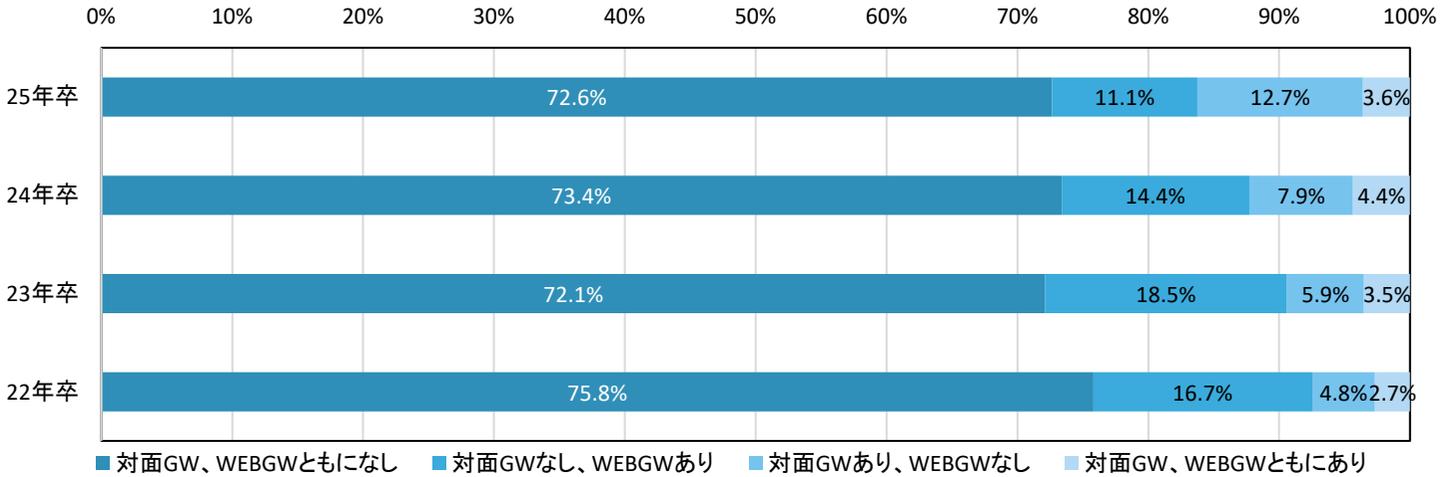


WEBグループワークを経験した社数別の割合・分布

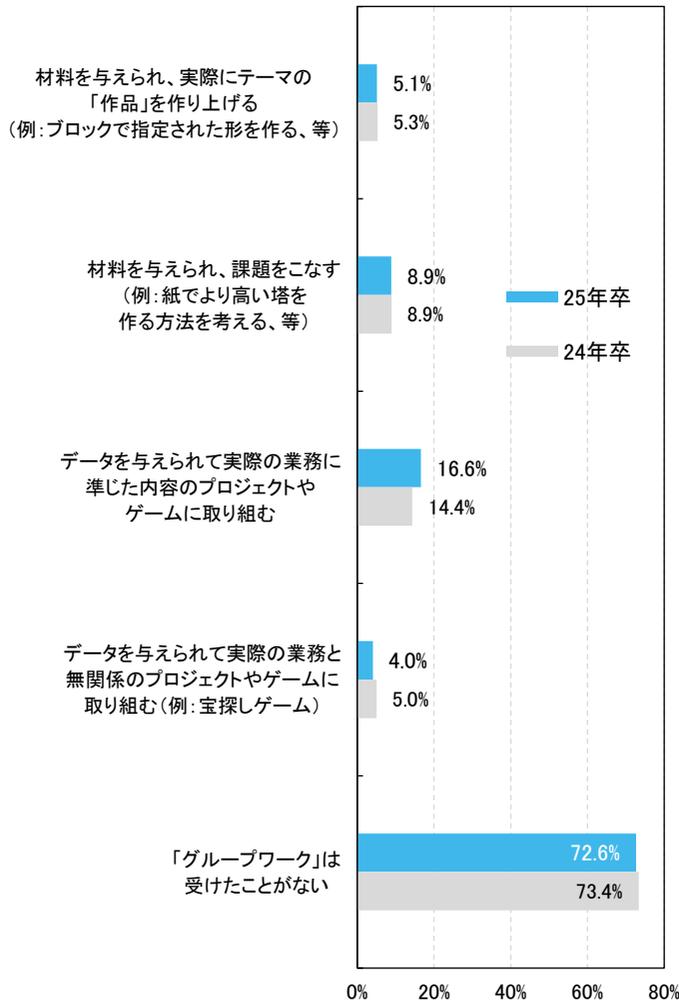
※GW=グループワークの略、WEBGW=WEBグループワークの略



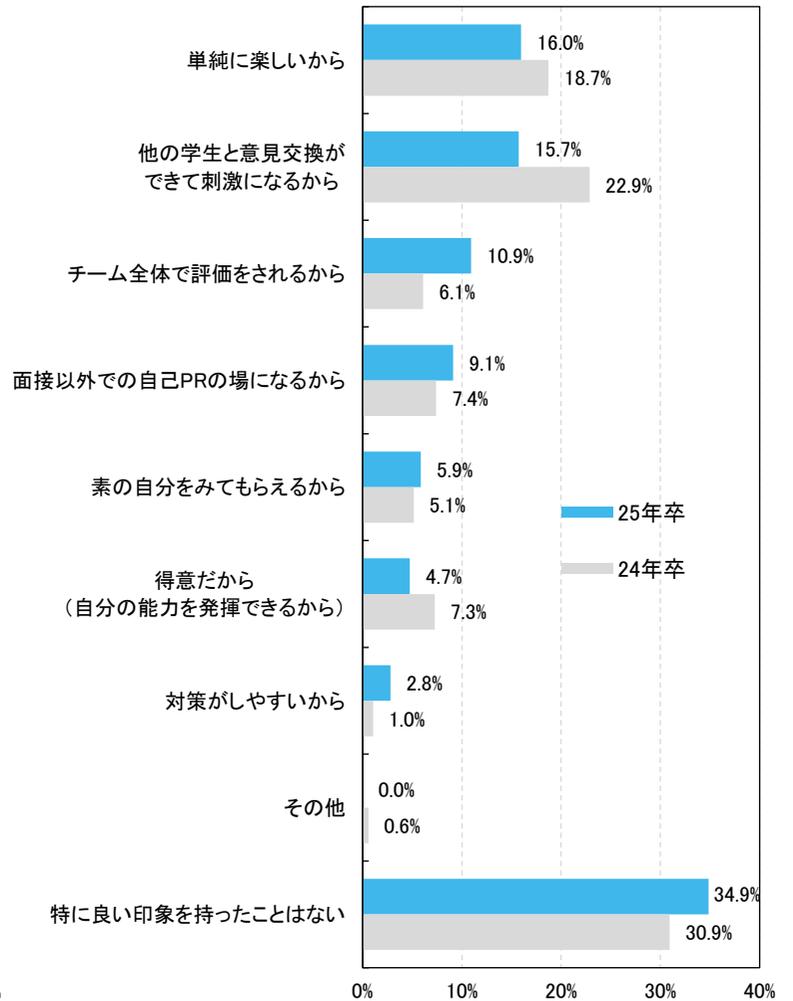
WEBグループワーク(=WEBGW)とWEBでないグループワーク(=対面GW)の体験割合



経験したことがあるグループワークの内容【複数回答】



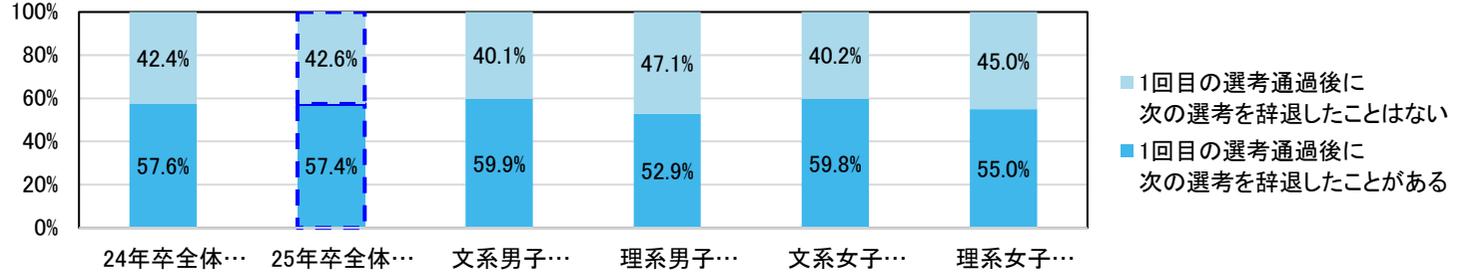
グループワークに参加することに良い印象を持った理由



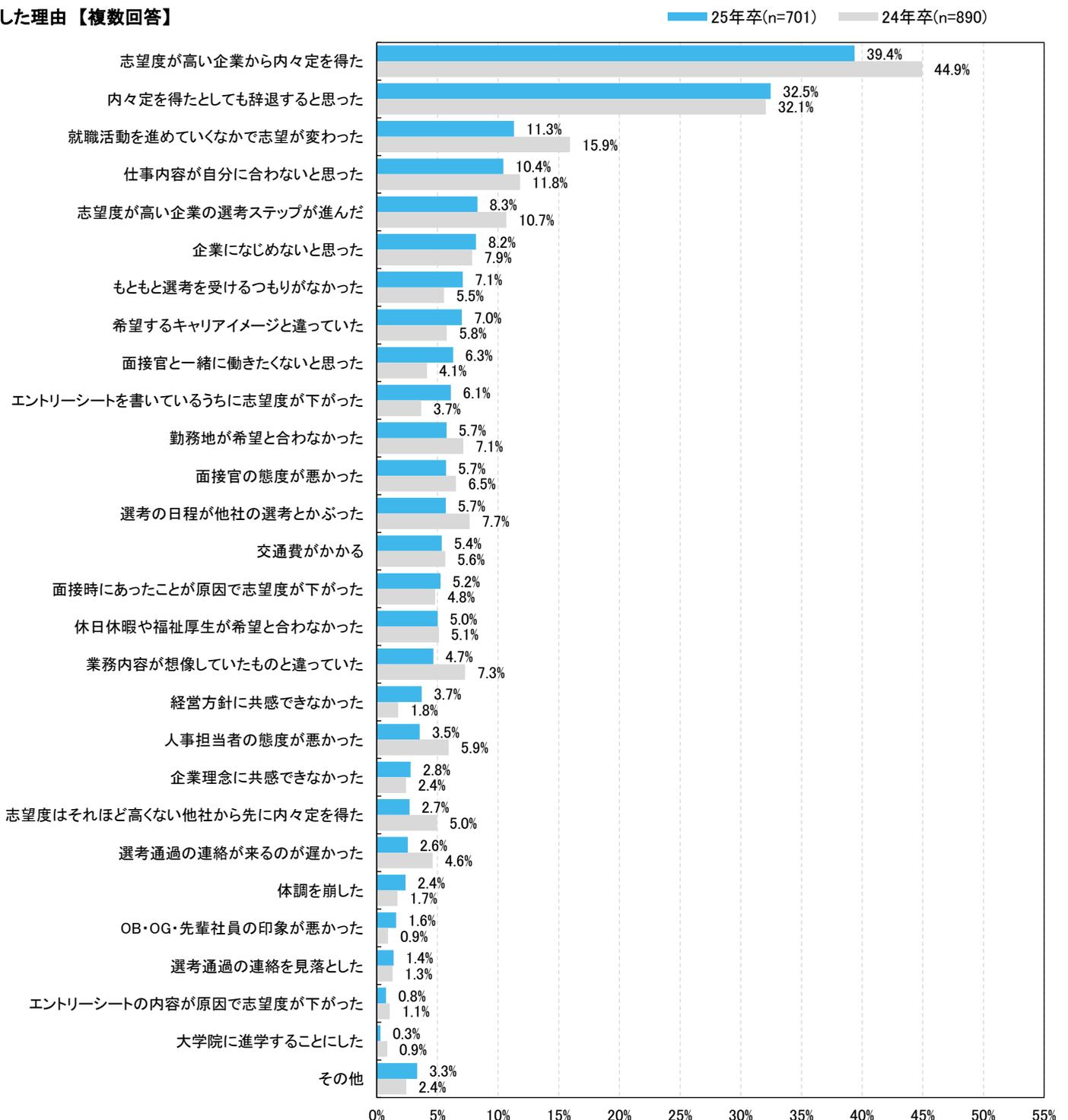
■10:選考途中での辞退について

1回目の選考に通過したことがある学生の中で、選考通過後に次の選考に進むよう連絡があったにもかかわらず、辞退したことがあるのは57.4%（対前年0.2pt減）だった。辞退した理由で最も高い割合だったのは「志望度が高い企業から内々定を得た（39.4%、対前年5.5pt減）」で、次が「内々定を得たとしても辞退すると思った（32.5%、対前年0.4pt増）」だった。

1回目の選考(エントリーシートや面接など)に通過した後、次の選考に進むよう連絡があったにもかかわらず、辞退したことがあるか



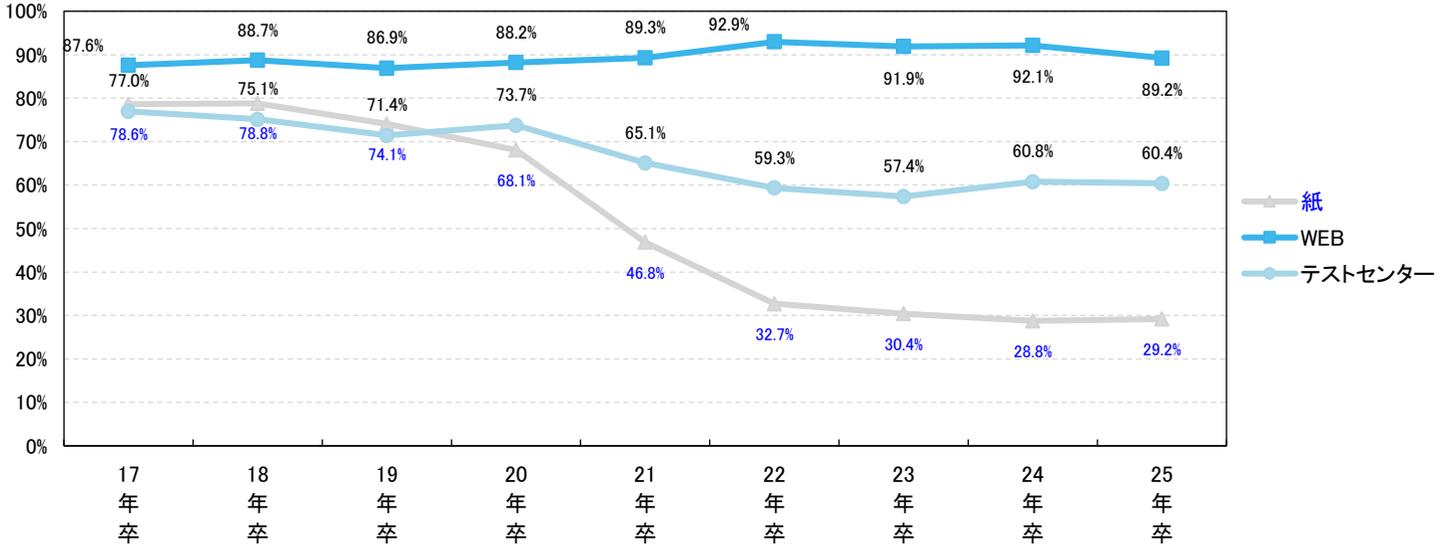
辞退した理由【複数回答】



■ 11: 適性検査・筆記試験について

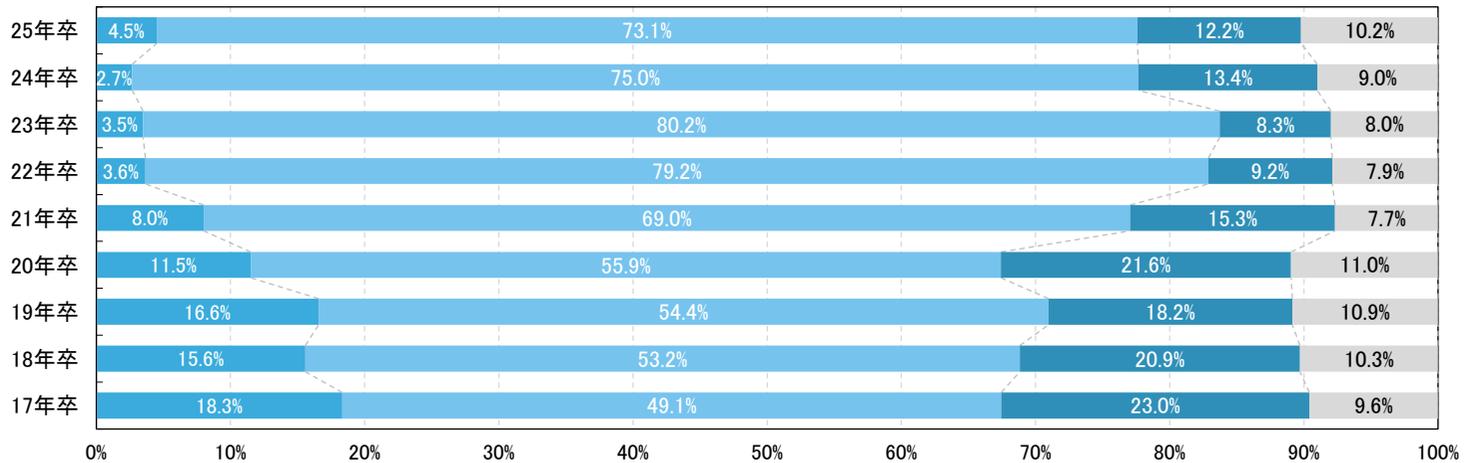
適性検査を受けたことがある割合は紙（29.2%、対前年0.4pt増）、WEB（89.2%、対前年2.9pt減）、テストセンター（60.4%、対前年0.4pt減）のいずれも、昨年から受検したことがある割合に大きな変化はなかった。
最も便利だと思う適性検査の種類はWEBが73.1%（対前年1.9pt減）が最も多かった。

適性検査を受検したことがある割合



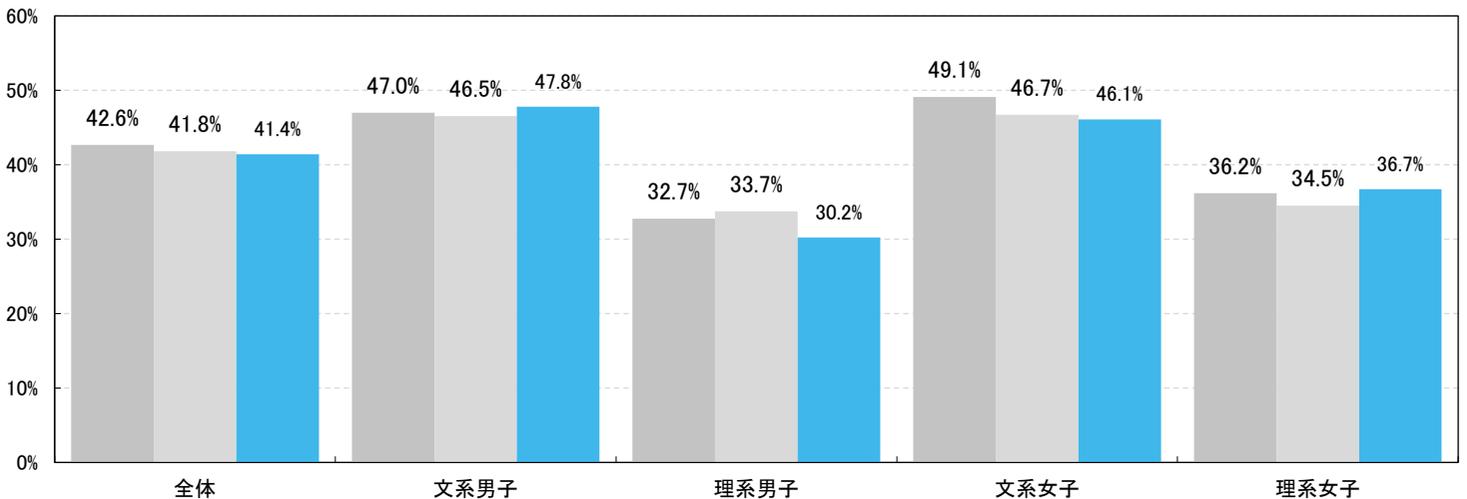
最も便利だと思う適性検査の種類

■ 紙 ■ WEB ■ テストセンター ■ どれも便利だと思わない (よく分からない)



筆記試験を受けたことがある割合

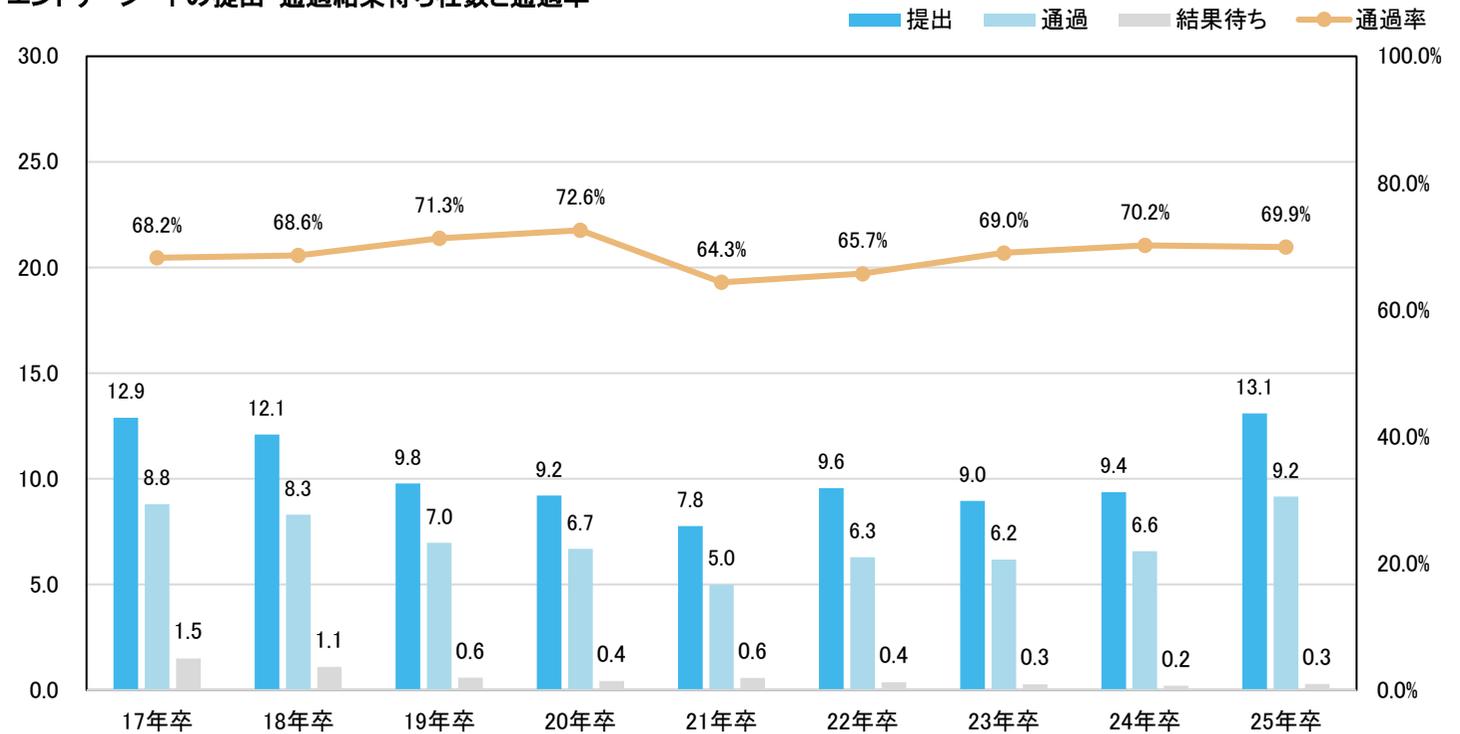
■ 23年卒 ■ 24年卒 ■ 25年卒



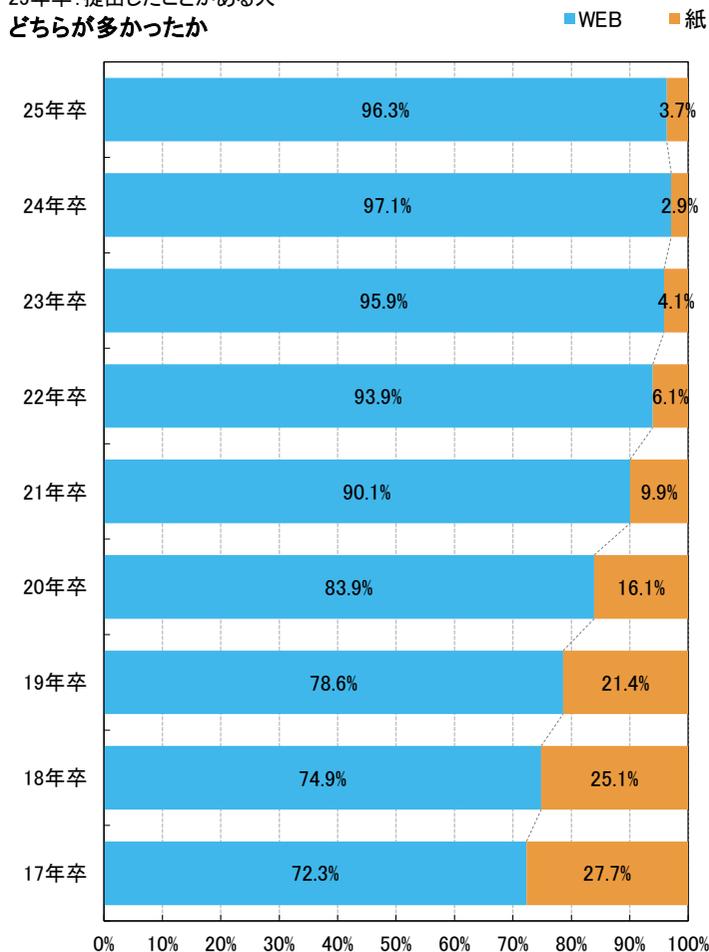
■12: エントリーシートについて

エントリーシートの形式がWEBと紙どちらが多かったかを聞くと、WEBが96.3%（対前年0.8pt減）となった。17年卒ではWEBが72.3%だったため、8年で24.0pt増加している。どちらが良かったかについてもWEBが94.2%（対前年0.5pt減）で、紙はわずかに1.2%（対前年0.5pt減）であった。
 提出しやすい時期としては、3月が40.6%（対前年3.1pt減）で最も多かったが、2月以前が38.1%（対前年8.0pt増）で昨年より増加した。第一志望群だがエントリーシートを提出しなかった経験がある割合は43.6%（対前年13.6pt増）と昨年より増加した。その理由としては「時間が無かった（38.0%）」「面倒になった（37.0%）」などの回答が特に多かった。

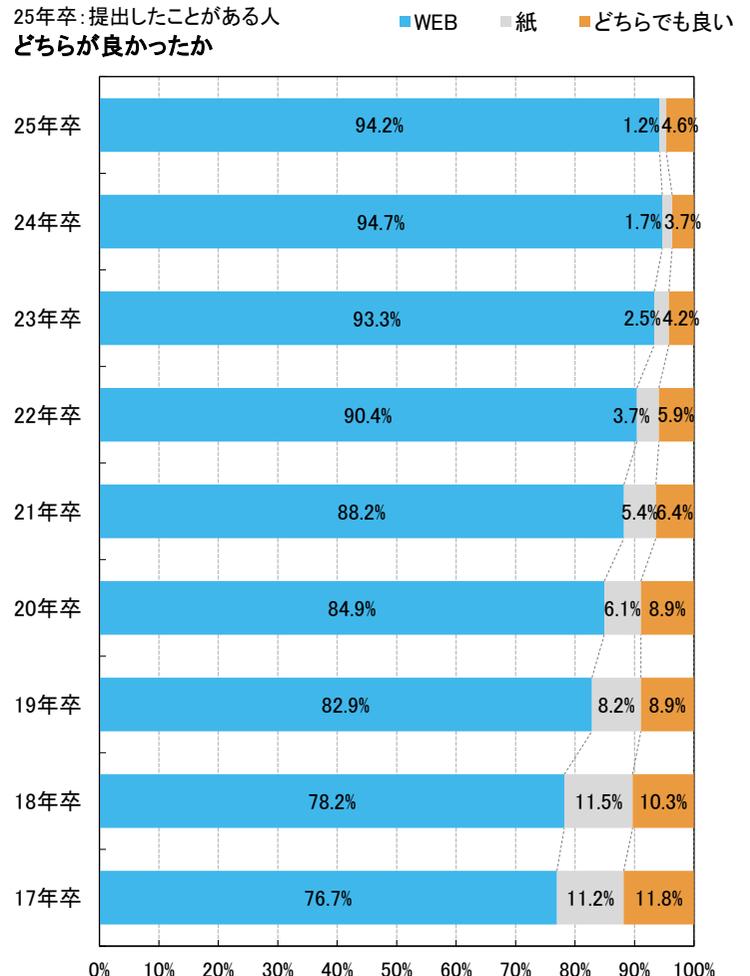
エントリーシートの提出・通過結果待ち社数と通過率



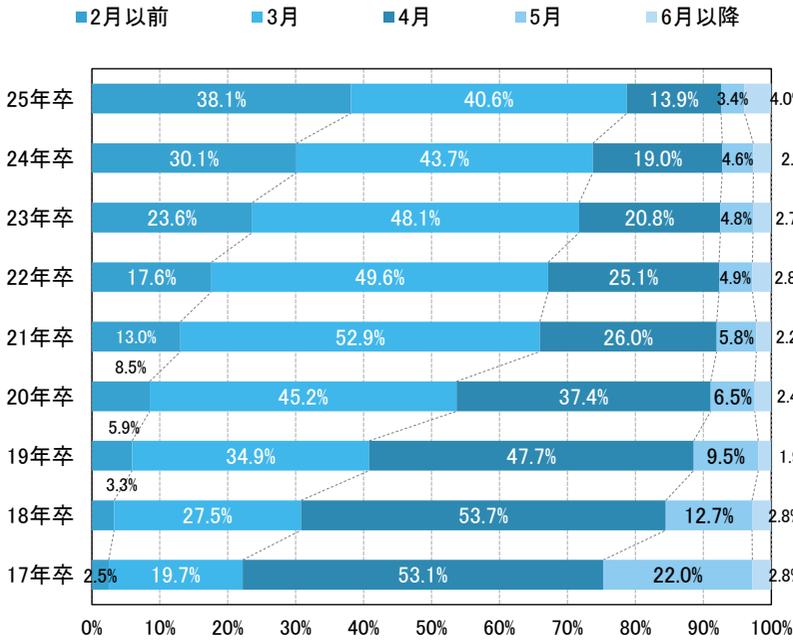
24年卒まで: 入手したことがある人
 25年卒: 提出したことがある人
 どちらが多かったか



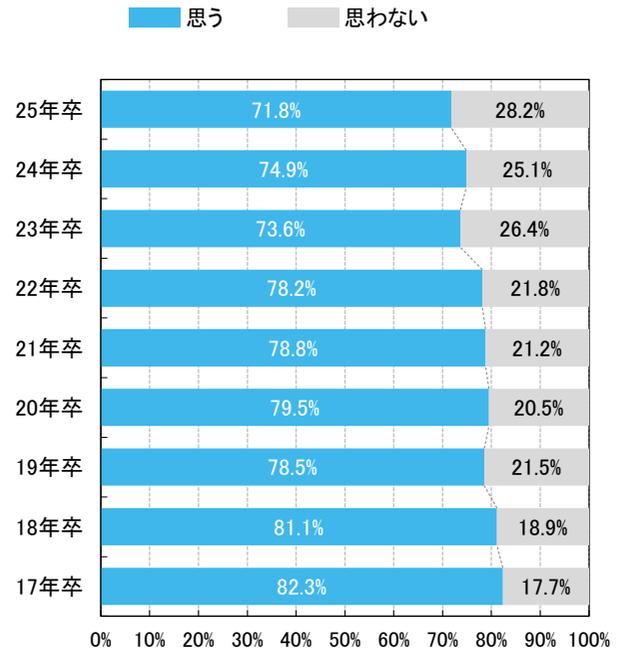
24年卒まで: 入手したことがある人
 25年卒: 提出したことがある人
 どちらが良かったか



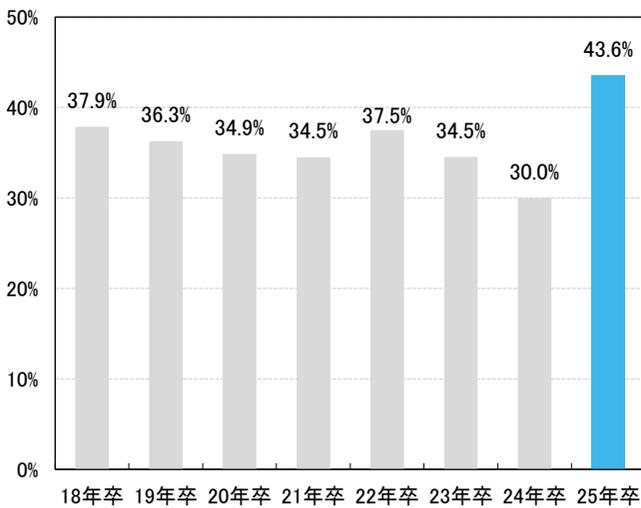
提出しやすいと思う時期



早く提出した方が有利になると思うか

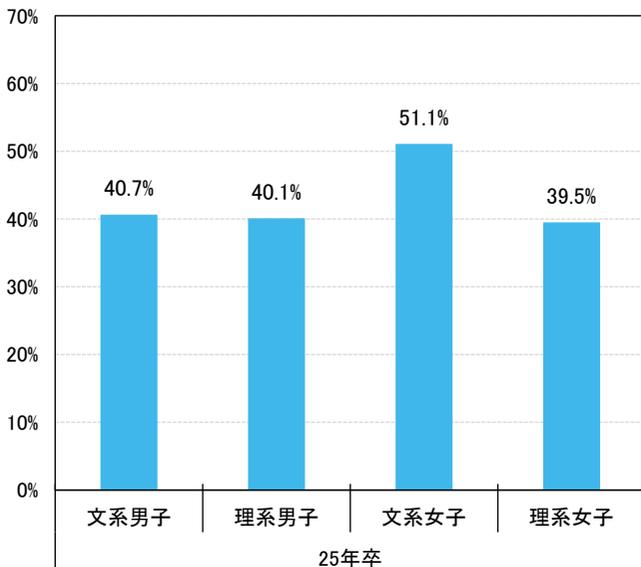
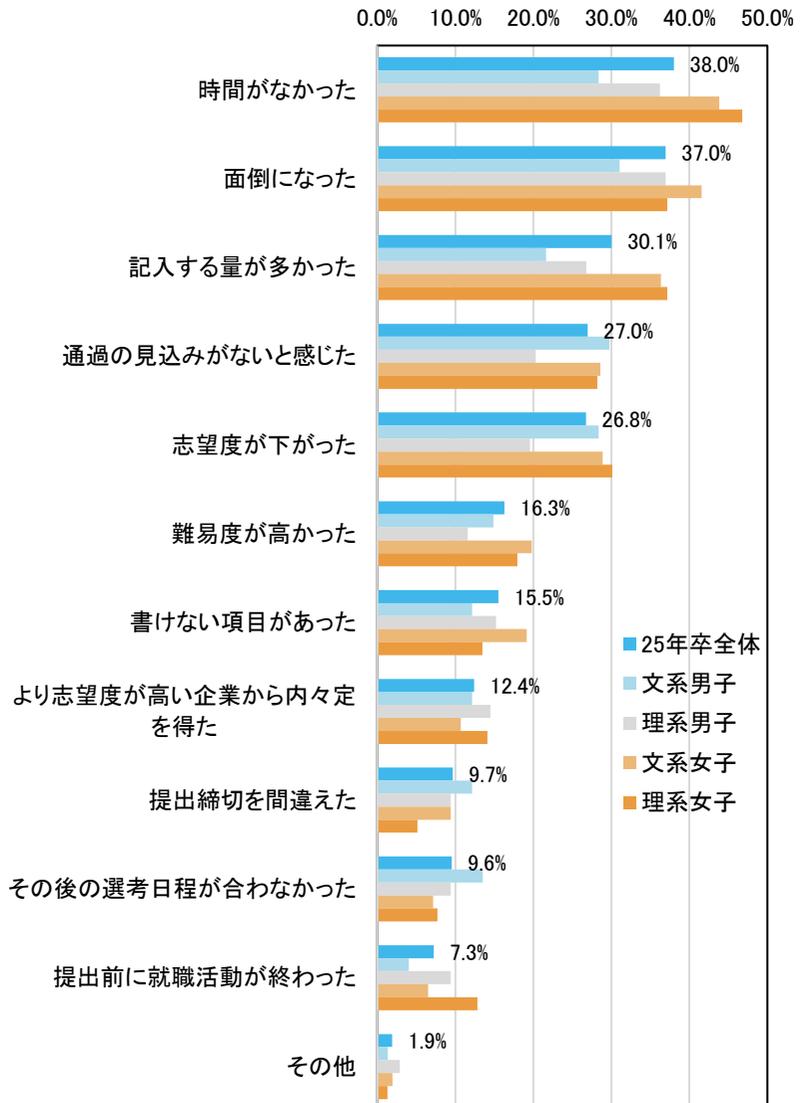


第一志望群だけが提出しなかった経験がある割合



提出しなかったことがある場合、その理由(複数回答)

n=676

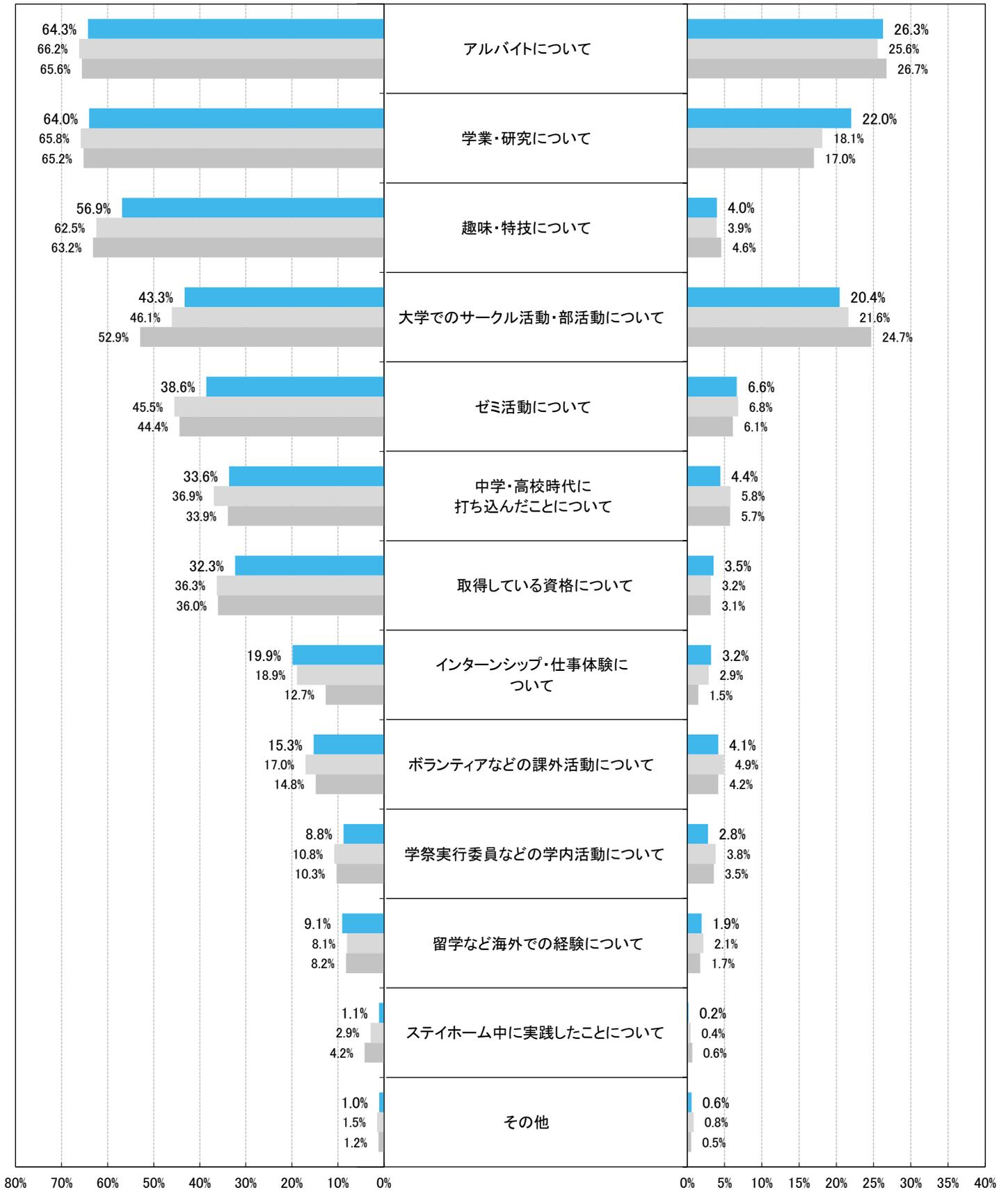


エントリーシートに記載したことがあるエピソード・題材について聞いたところ、上位から順に「アルバイトについて（64.3%、対前年1.9pt減）」「学業・研究について（64.0%、対前年5.8pt減）」「趣味・特技について（56.9%、対前年5.6pt減）」となり、順位は昨年と変わらなかったが、多くの項目で回答の割合が減少した。
 文理別にみると、文系学生の方が「アルバイトについて」、理系学生の方が「学業・研究について」、それぞれ記載することが多いようだ。

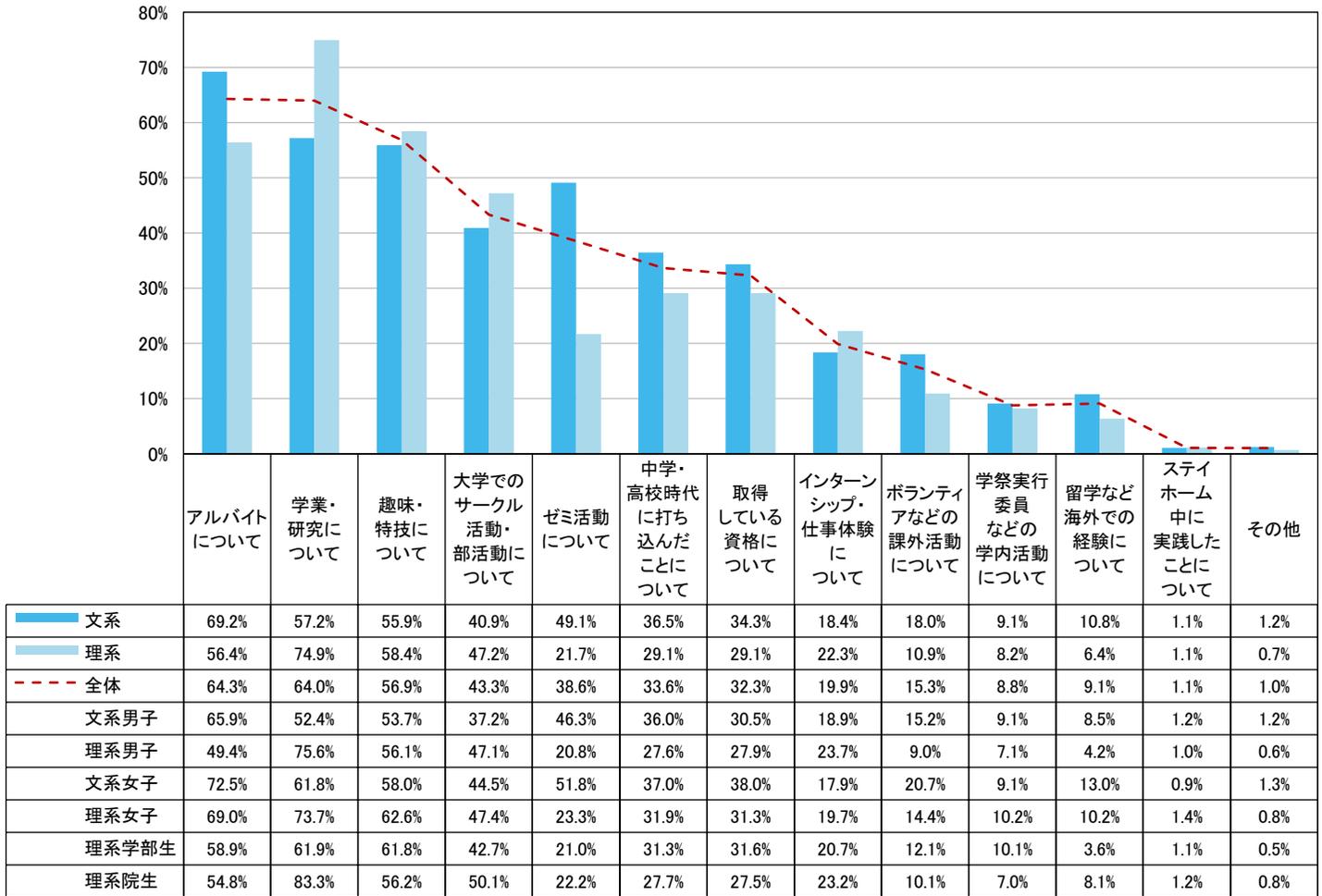
記載したことがあるエピソード・題材すべて
 【複数回答】

25年卒(n=1,397)
 24年卒(n=1,589)
 23年卒(n=1,524)

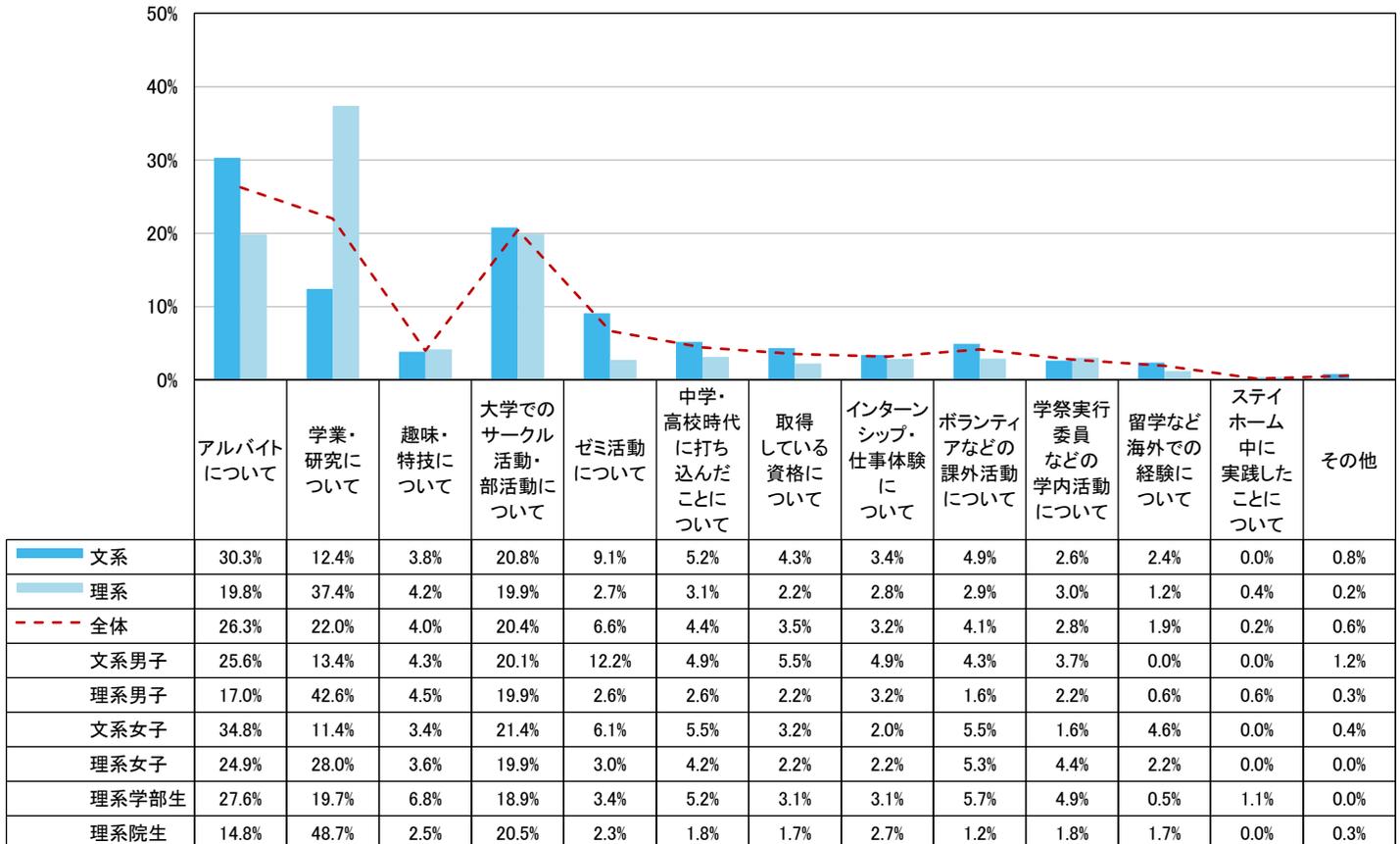
最もよく使ったエピソード・題材



エントリーシートに記載したエピソード・題材【複数回答】 n=1,397 ※文理男女・理系学部生・院生

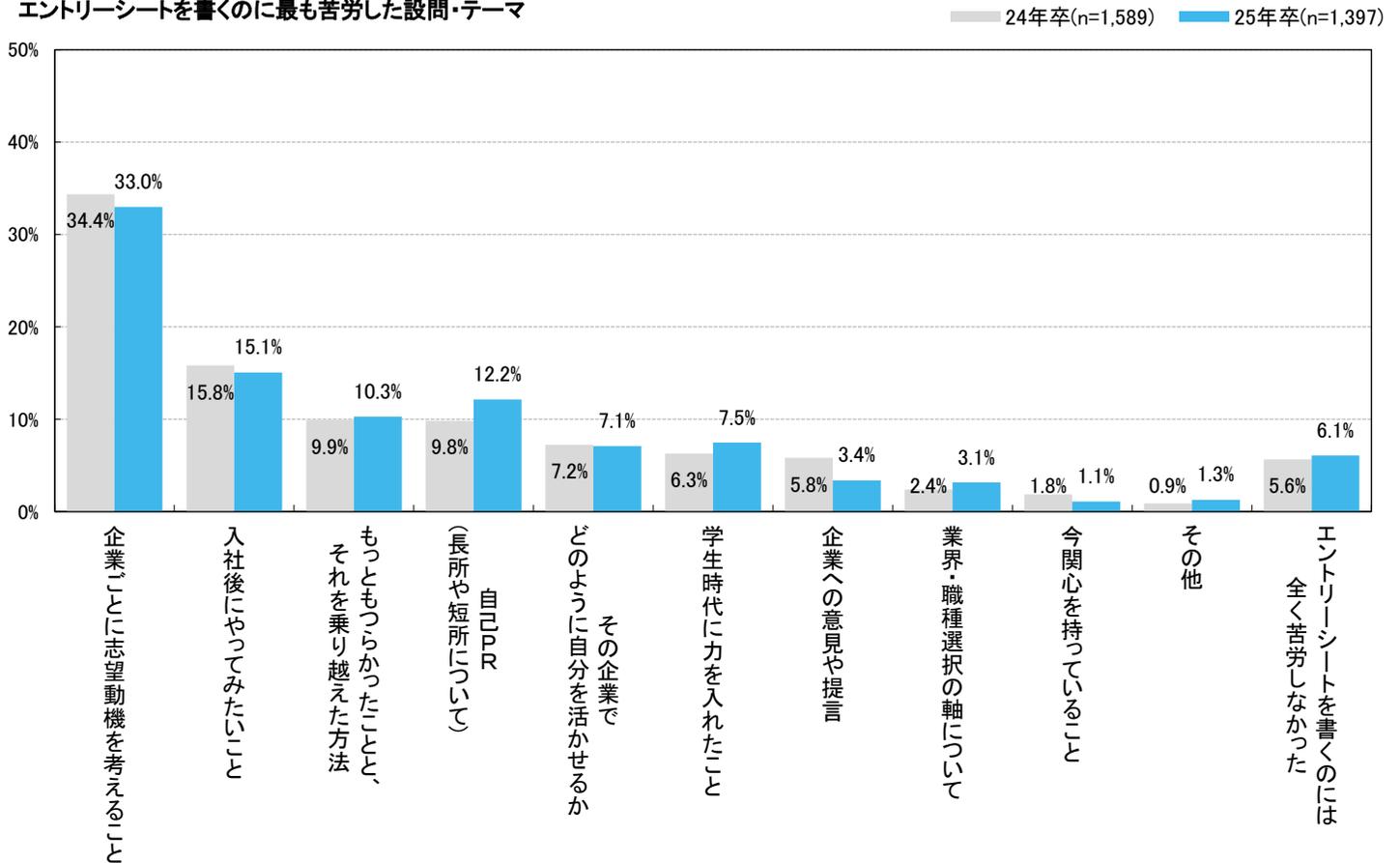


エントリーシートに最もよく記載したエピソード・題材 n=1,397 ※文理男女・理系学部生・院生

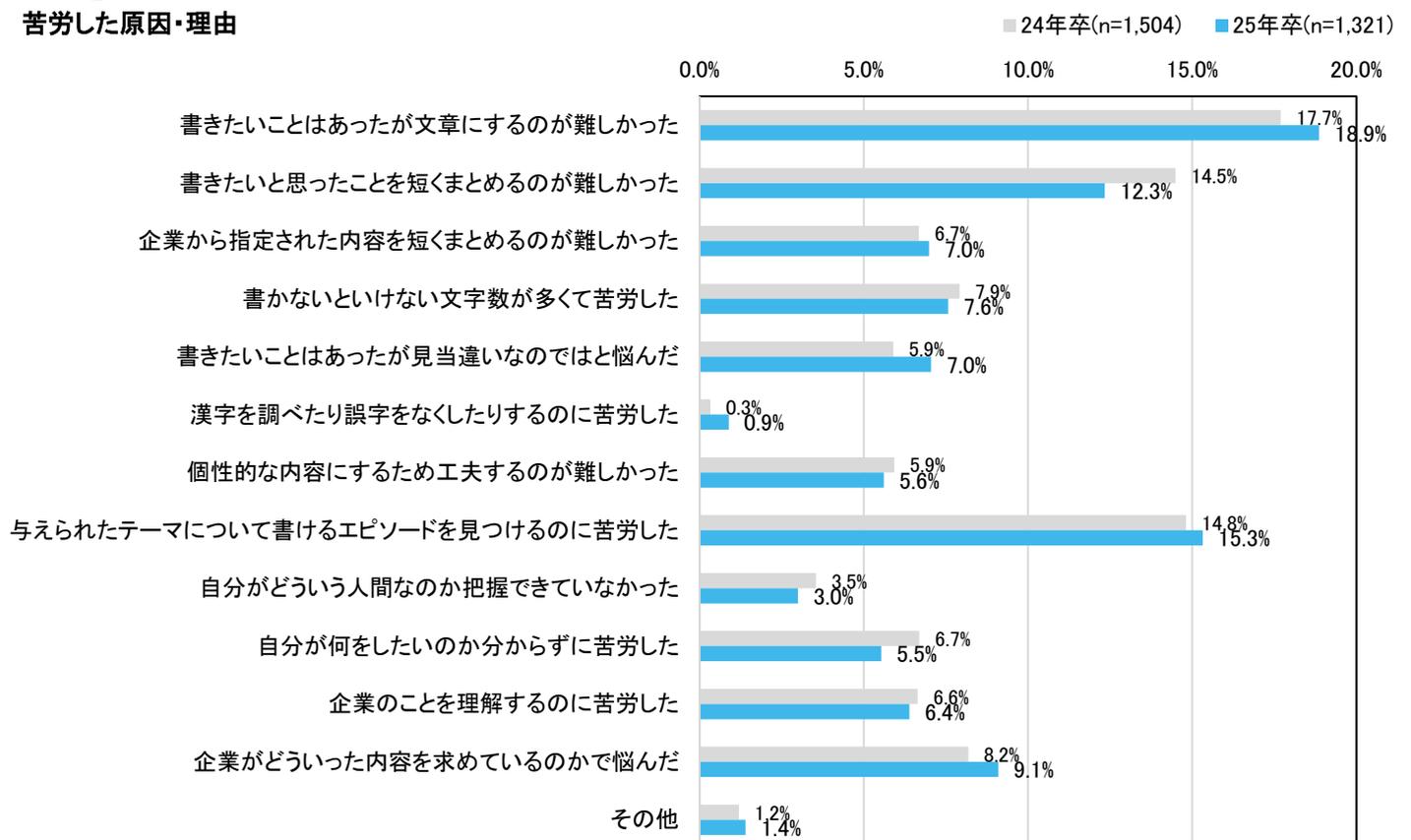


エントリーシートを書くのに苦労した設問・テーマについて聞くと、「企業ごとに志望動機を考えること（33.0%、対前年1.4pt減）」が前年に続いて最も多かった。苦労した原因・理由は「書きたいことはあったが文章にするのが難しかった（18.9%、対前年1.2pt増）」や「与えられたテーマについて書けるエピソードを見つけるのに苦労した（15.3%、対前年0.5pt増）」などの理由が多かった。エントリーシートに関してあてはまるものを聞いた際には、「作成のためにChatGPTなどの対話型AIを利用したことがある（27.0%、対前年17.3pt増）」の回答が昨年より大幅に増加した。一方で企業側のAI利用について「企業がAIを活用して評価するのは妥当だと思う」の回答は5.9%となり、学生の利用率を下回る結果となった。

エントリーシートを書くのに最も苦労した設問・テーマ

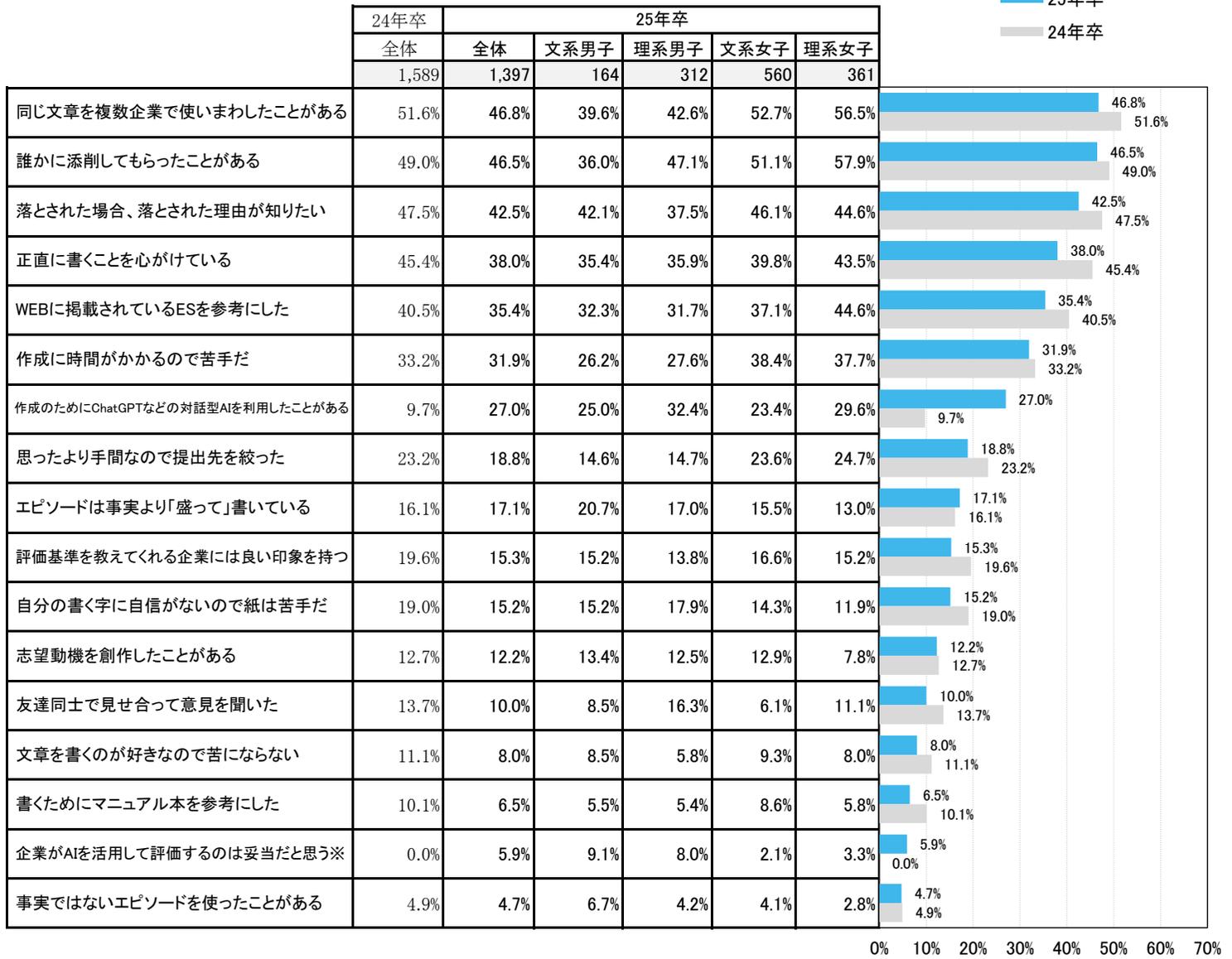


苦労した原因・理由



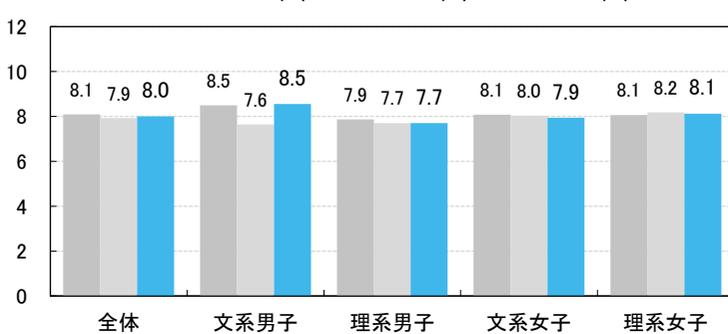
エントリーシートに関してあなたにあてはまるもの【複数回答】

※今年から追加



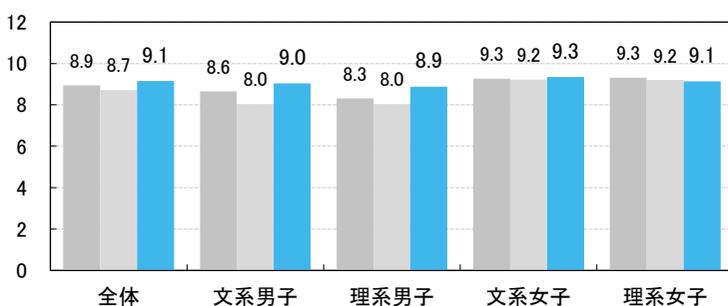
エントリーシート提出締め切りから合否連絡までの希望期間(平均)

【単位:日】

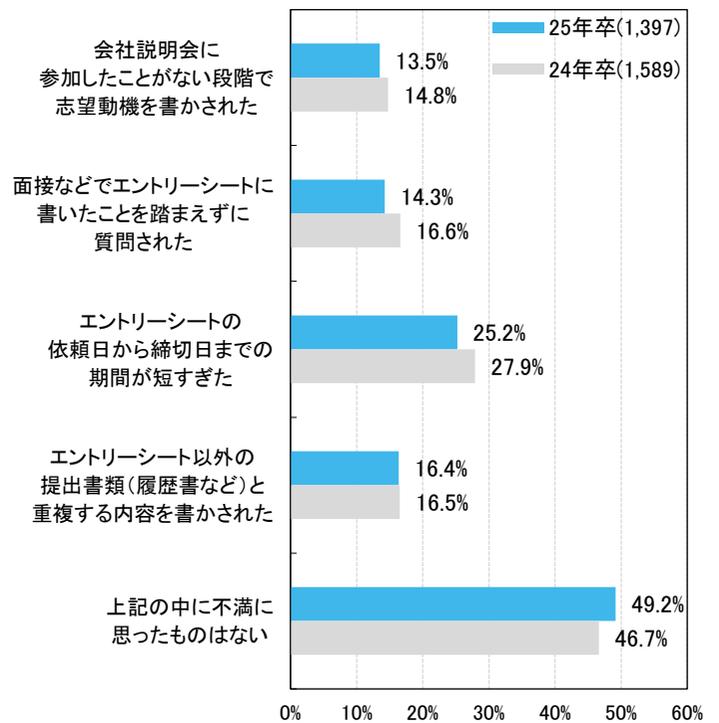


エントリーシートの合否連絡から次回選考実施までの希望期間(平均)

【単位:日】



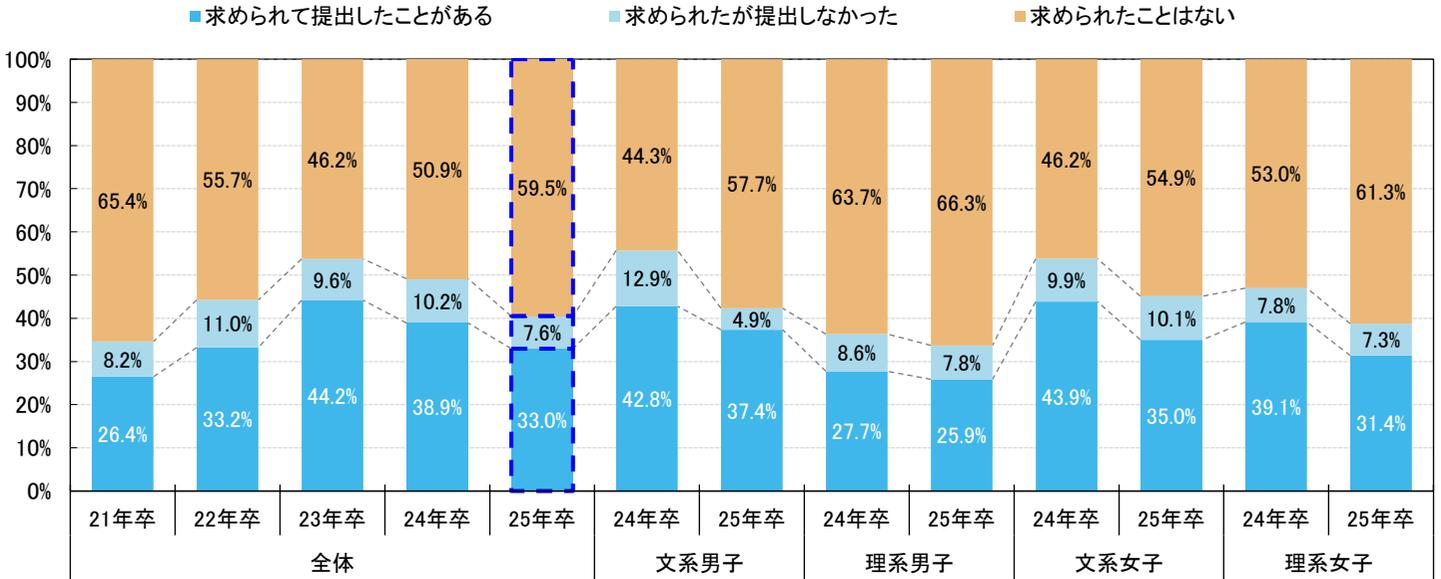
エントリーシートに関してあなたが不満に思ったもの【複数回答】



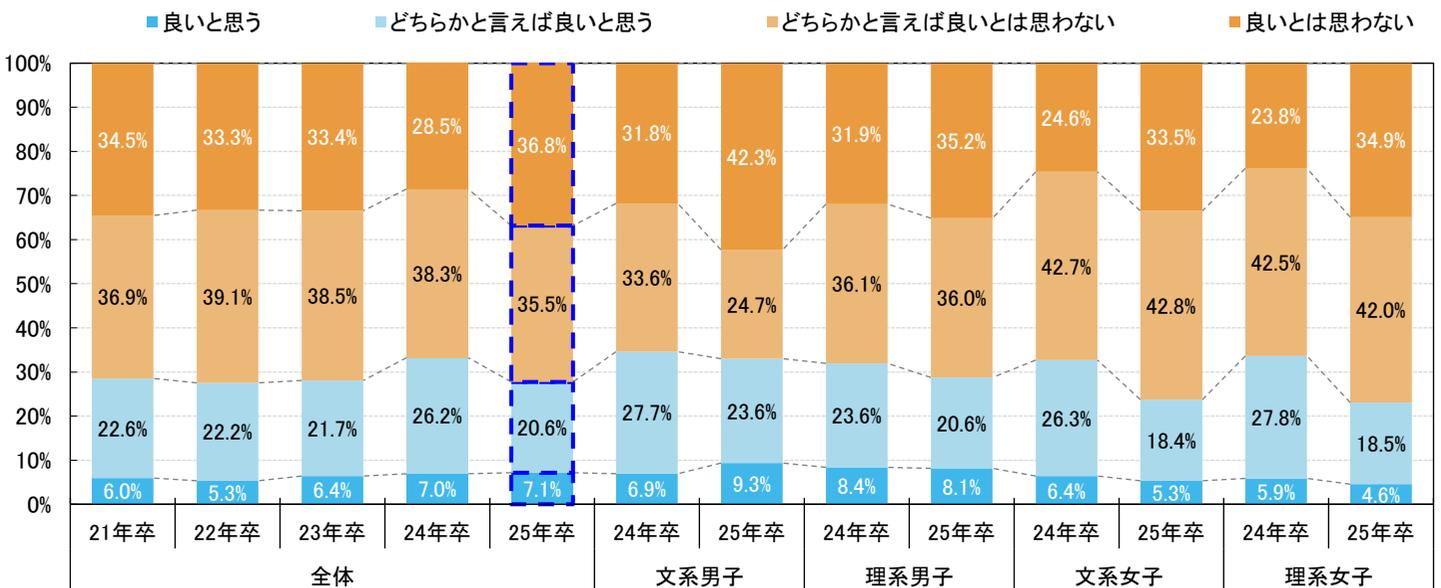
動画ES・自己PR動画の提出を求められて提出したことがある学生の割合は33.0%（対前年5.9pt減）となった。求められたが提出しなかったという回答を含めても、求められたことのある合計は40.6%（対前年8.5pt減）で、過半数を超えた23年卒をピークに減少傾向となっている。

動画ES・自己PR動画についてどう思うかを聞くと、「良いとは思わない（+どちらかと言えば）」が72.3%となった。また提出を求められた際、思ったことを聞くと、最も回答が多かったのは「面倒だ（42.6%、対前年1.3pt減）」、次いで「動画を撮ることそのものが嫌だ・苦痛だ（34.4%、対前年2.9pt増）」となり、選考手法としてポジティブな意見は少ないようだ。

動画ES・自己PR動画の提出を求められたこと・提出したこと

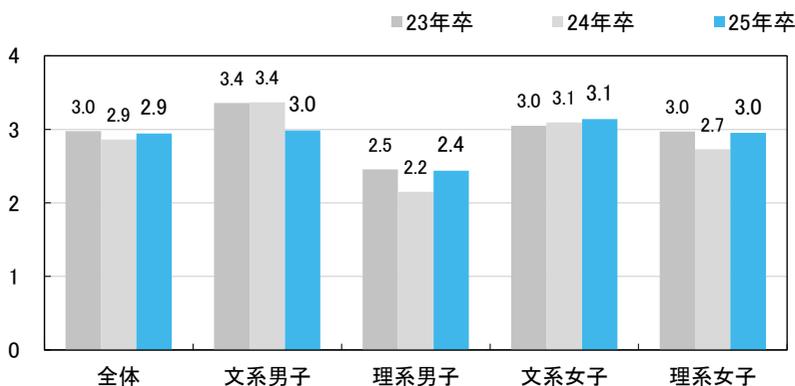


動画ES・自己PR動画についてどう思うか



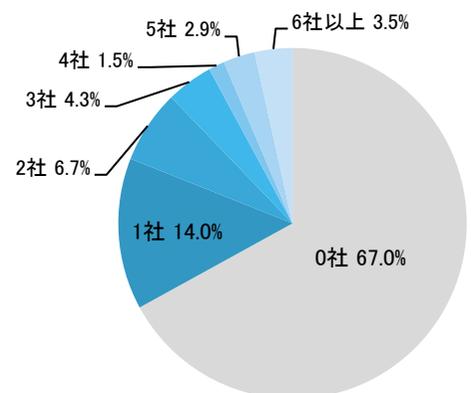
動画ES・自己PR動画提出社数・平均【単位:社】

※提出経験がある人の提出社数平均



動画ES・自己PR動画提出社数・分布

※全体から見た割合



動画ES・自己PR動画の提出を求められた際、思ったこと【複数回答】

